

慶應義塾大学 奨学金案内

<注意> 募集や申請などはすべて在籍キャンパスを通じて行います。2019年度 **学部版**

奨学金の申請期間・受付時間・場所

各奨学金の詳細については、必ず在籍キャンパスの掲示でも確認してください。

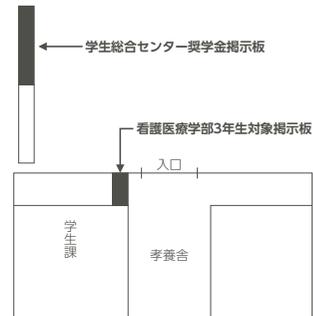
キャンパス	学部	学年	申請期間(土・日・祝日は休業)			申請受付時間	申請場所
			学内の奨学金 民間団体・地方公共 団体の奨学金	新1年生の みなさんへ	日本学生支援機構 奨学金(貸与型) (定期採用) ※高校予約採用(貸与型・給付型) は別日程		
日吉	文 学 部 経 済 学 部 法 学 部 商 学 部 医 学 部 理 工 学 部 薬 学 部	1年生	同じ奨学金でも所属キャンパスごとに申請期間が異なります。 希望する奨学金の申請期間を把握するには、各所属キャンパスの<<掲示板>>を確認する必要があります。<<掲示板>>の場所は表紙内側を参照ください。	4月の第1週から申請を締め切る奨学金もあります。奨学金を希望する学生はすぐに掲示板を確認し、申請期間までに提出書類を準備してください。 同じ1年生でも日吉、湘南藤沢(総・環)、看護の学生では奨学金の申請期間が異なります。	4/16(火)~4/18(木)	9:30~15:00	日吉学生部 学生生活担当 (独立館1階①窓口)
	経 済 学 部 法 学 部 商 学 部 理 工 学 部	2年生					
湘南藤沢	総合政策学部 環境情報学部	1年生~4年生	同じ奨学金でも所属キャンパスごとに申請期間が異なります。 希望する奨学金の申請期間を把握するには、各所属キャンパスの<<掲示板>>を確認する必要があります。<<掲示板>>の場所は表紙内側を参照ください。	例えば、学内奨学金のひとつである慶應義塾維持会奨学金の申請期間を比較してみましょう。 日吉:4/10~4/12 湘南藤沢(総・環):4/14,15 看護:4/8~4/12 希望学生は速やかに準備を始めてください。また、慶應義塾維持会奨学金の申請期間に同時並行で募集がかかる他の学内奨学金もあります。	4/10(水)~4/12(金)	奨学金により異なる	事務室 学生生活担当窓口 (A館1階)
	看護医療学部	1年生・2年生・4年生					
三田	文 学 部	2年生~4年生	同じ奨学金でも所属キャンパスごとに申請期間が異なります。 希望する奨学金の申請期間を把握するには、各所属キャンパスの<<掲示板>>を確認する必要があります。<<掲示板>>の場所は表紙内側を参照ください。	例えば、学内奨学金のひとつである慶應義塾維持会奨学金の申請期間を比較してみましょう。 日吉:4/10~4/12 湘南藤沢(総・環):4/14,15 看護:4/8~4/12 希望学生は速やかに準備を始めてください。また、慶應義塾維持会奨学金の申請期間に同時並行で募集がかかる他の学内奨学金もあります。	4/8(月)・4/9(火)	9:30~15:00	学生部 福利厚生支援担当 (南校舎地下1階)
	経 済 学 部 法 学 部 商 学 部	3年生・4年生					
矢上	理 工 学 部	3年生・4年生	同じ奨学金でも所属キャンパスごとに申請期間が異なります。 希望する奨学金の申請期間を把握するには、各所属キャンパスの<<掲示板>>を確認する必要があります。<<掲示板>>の場所は表紙内側を参照ください。	例えば、学内奨学金のひとつである慶應義塾維持会奨学金の申請期間を比較してみましょう。 日吉:4/10~4/12 湘南藤沢(総・環):4/14,15 看護:4/8~4/12 希望学生は速やかに準備を始めてください。また、慶應義塾維持会奨学金の申請期間に同時並行で募集がかかる他の学内奨学金もあります。	4/15(月)・4/16(火)	8:45~16:45	学生課 学生生活担当 (25棟1階)
信濃町	医 学 部	2年生~6年生	同じ奨学金でも所属キャンパスごとに申請期間が異なります。 希望する奨学金の申請期間を把握するには、各所属キャンパスの<<掲示板>>を確認する必要があります。<<掲示板>>の場所は表紙内側を参照ください。	例えば、学内奨学金のひとつである慶應義塾維持会奨学金の申請期間を比較してみましょう。 日吉:4/10~4/12 湘南藤沢(総・環):4/14,15 看護:4/8~4/12 希望学生は速やかに準備を始めてください。また、慶應義塾維持会奨学金の申請期間に同時並行で募集がかかる他の学内奨学金もあります。	4/8(月)~4/12(金)	8:45~16:45	学生課 学生生活担当 (孝養舎1階)
	看護医療学部	3年生					
芝共立	薬 学 部	2年生~6年生	同じ奨学金でも所属キャンパスごとに申請期間が異なります。 希望する奨学金の申請期間を把握するには、各所属キャンパスの<<掲示板>>を確認する必要があります。<<掲示板>>の場所は表紙内側を参照ください。	例えば、学内奨学金のひとつである慶應義塾維持会奨学金の申請期間を比較してみましょう。 日吉:4/10~4/12 湘南藤沢(総・環):4/14,15 看護:4/8~4/12 希望学生は速やかに準備を始めてください。また、慶應義塾維持会奨学金の申請期間に同時並行で募集がかかる他の学内奨学金もあります。	4/11(木)・4/12(金)	8:45~11:20 12:20~16:45	学生課3番窓口 奨学金担当 (1号館1階)

※ 4月・5月の奨学金担当窓口は申請受付および申請相談で大変混み合いますので、電話による質問等はお受けできない場合があります。

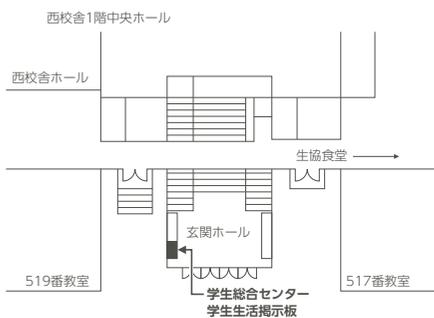
掲示板設置場所

奨学金・経済支援制度に関する連絡(募集、面接、推薦者発表、採用発表等)は、すべて在籍キャンパスの掲示により行いますので常に注意を払ってください。

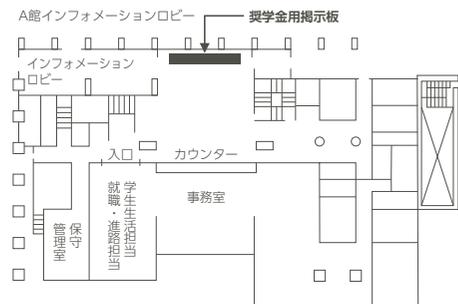
信濃町 孝養舎 1階



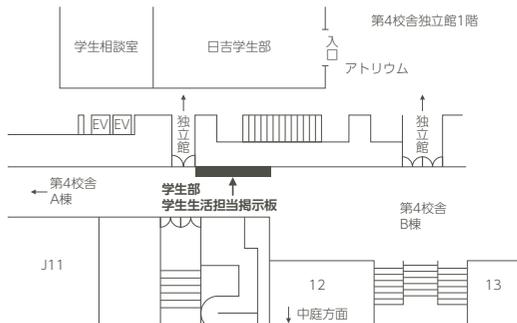
三田 西校舎 1階



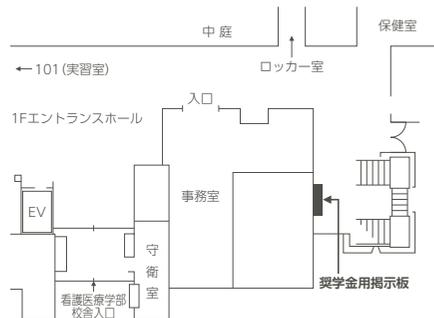
湘南藤沢(総合政策学部・環境情報学部) A館 1階



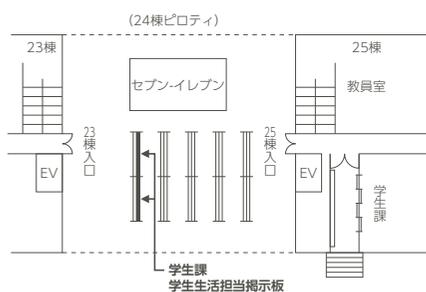
日吉 第4校舎B棟 1階



湘南藤沢(看護医療学部) 看護医療学部校舎 1階



矢上 24棟ピロティ



芝共立 2号館 1階



奨学制度に関するWebサイト

奨学制度に関する一部情報および本冊子の一部PDFは、塾生サイトにも掲載します。塾生サイトでは、緊急や臨時の募集を案内することがあります。

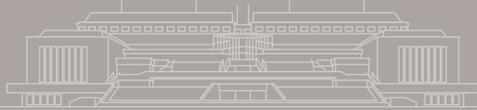
慶應義塾 塾生サイト「奨学制度総合案内」

<http://www.gakuj.keio.ac.jp/life/shogaku/index.html>

学内の奨学金、民間団体・地方公共団体の奨学金の募集(掲示)および募集要項は、塾生サイトのキャンパスごとのページで閲覧できます(慶應IDでの認証が必要)。

申請期間/締切日、受付時間、申請場所等は在籍キャンパスによって異なりますので、必ず在籍キャンパスの情報を確認してください。

※Webサイトは掲示を補助するためのものです。掲示のみで募集する奨学金もあるため必ず掲示板で掲示を確認してください。



慶應義塾大学 奨学金案内

2019年度 **学部版**

昨年度からの主な変更点

- *「指定寄付奨学金」に「1994年三田会記念大学奨学金」を新設。
- *「慶應義塾創立150年記念奨学金(海外学習支援)」の申請時期・支給額を変更。
- *「日本学生支援機構奨学金」申請者はマイナンバーの提出が必要。

個人情報保護について

- 提供された個人情報は、奨学金選考およびこれに付随する奨学金業務を行う目的で利用するほか、①学事に関する管理、連絡および手続き、②学生生活全般に関する管理、連絡および手続き、③本人および保証人宛に送付する各種書類の発送、その他入学手続要項に記載されている目的で利用することがあります。
- 奨学生として採用された場合、奨学生である資格確認をするために、進級・原級(留年)・卒業・退学・休学・留学・停学等の在籍状況に関する情報および学業成績に関する情報(修得単位数、成績評語)を当該の奨学団体に提供することがあります。

目次 CONTENTS

奨学金制度について

奨学金制度について 3

奨学金申請に関する3つのステップ 3

- 理解する 4
- 選ぶ 5
- 申し込む 7

〈大学からの連絡手段
- [keio.jp]のメールアドレスについて〉 8

奨学金の種類

1. 慶應義塾大学独自の奨学金 9

- 主な奨学金の募集から採用までの流れ 10
- 慶應義塾大学給費奨学金 10
- 慶應義塾大学修学支援奨学金 11
- 慶應義塾創立150年記念奨学金(海外学習支援) 11
- 慶應義塾維持会奨学金 12
- 指定寄付奨学金 12
- 学部独自の奨学金 15
- 〈【参考】学費・授業料等延納申請〉 16

2. 日本学生支援機構奨学金 17

- 定期採用 18
- 申請から採用、返還までの流れ 21
- 高校予約採用(貸与型・給付型) 22
- 書類提出から採用、返還までの流れ 22
- 緊急採用(第一種)・応急採用(第二種) 23
- 第二種奨学金(短期留学・海外) 23
- 採用後の手続き 24
- 日本学生支援機構の「貸与型」奨学金を申請するご家族の方・学生へ 25

3. 民間団体・地方公共団体の奨学金 27

- 募集から採用、返済(貸与奨学金の場合)までの流れ 28
- 民間団体・地方公共団体奨学金一覧 29
- 民間団体(給付) 29
- 民間団体(貸与) 32
- 地方公共団体(給付) 32
- 地方公共団体(貸与) 33
- その他の奨学金(個人出願・自由応募) 33
- 個人出願・自由応募で、推薦所見や学長印が必要な場合について 34

申請に必要な書類 35

〈捺印に関する注意事項〉 35

- 学内の奨学金 36
- 民間団体・地方公共団体の奨学金 36
- 日本学生支援機構奨学金 37
- 申請に必要な書類の詳細 38
- 収入・世帯事情に関する必要書類の詳細 40

2019年度 大学奨学金申請書 記入上の注意と記入例 46

※日本学生支援機構奨学金申請時には不要

- 金融機関コード一覧 51

奨学金申請に関するFAQ 52

奨学金以外の経済支援制度について 53

1. 慶應義塾大学教育ローン制度 53
2. 国の教育ローン(日本政策金融公庫) 53
3. 生活福祉資金 教育支援資金(全国社会福祉協議会) 53

特別な事情の場合に申請できる 奨学金・経済支援制度 54

1. 家計が急変した際に申請できる奨学金 54
2. 原級(留年)中に申請できる奨学金・経済支援制度 54
3. 大規模自然災害(激甚災害)により被災した学生を対象とする奨学金 54

留学を支援する奨学金 55

採用後の注意事項 56

- 学籍異動(原級・休学・留学・退学)に関わる手続き 56
- 住所変更(本人および保証人)・保証人変更・改姓・
振込口座変更に関わる手続き 56

- 奨学金 申請・採用者数(2018年度実績) … 裏表紙(中側)

綴じ込み書類

- ① 学内の奨学金 および 民間団体・地方公共団体の奨学金チェックリスト
- ② 日本学生支援機構奨学金チェックリスト
- ③ C-1、C-2 申請票
- ④ 2019年度 大学奨学金申請書
- ⑤ 選考シート
- ⑥ 年収見込証明書
- ⑦ 海外勤務および給与支払(見込)証明書
- ⑧ 生活状況報告書
- ⑨ ① 単身赴任実費計算書[日本学生支援機構奨学金のみ提出]
- ⑩ ② 長期療養費計算書[日本学生支援機構奨学金のみ提出]
- ⑪ ③ 作文用紙

奨学金制度について

奨学金制度とは、能力のある学生に対して一層の成長を促すこと、もしくは金銭的・経済的理由により修学困難とされる学生に対して修学を支援することを目的として金銭の給付・貸与を行う制度です。

奨学金制度を最大限活用するために、まずは重要な3つのステップをしっかり押さえましょう。

奨学金申請に関するよくある質問(FAQ)は、p.52を参照してください。

奨学金申請に関する3つのステップ

理解する

奨学金を受けるにあたっては、自身を取り巻く経済状況を正しく認識し、どの程度の経済支援が必要なのか見極めることが重要です。まずは奨学金のポイントを正しく理解することから始めましょう。

選ぶ

慶應義塾大学で扱う奨学金は、「慶應義塾大学独自の奨学金」、国の育英事業である「日本学生支援機構奨学金」、そして約140団体より支援をいただいている「民間団体・地方公共団体の奨学金」の3つに分かれます。各々の特性を認識し、自分にあった奨学金を選びましょう。

申し込む

申請する奨学金によって提出しなければならない書類は異なります。本冊子を熟読し、スケジュールに注意しながら、書類に不備のないよう申請手続きを行いましょう。

奨学金とは

奨学金は、学習意欲のある学生に対してお金を給付または貸与する制度です。「給付」の奨学金は返済の必要がありません。これに対して「貸与」の奨学金は、卒業後、一定期間の間に返済していきます。また、貸与の奨学金には、借りた合計金額をそのまま返せば良い「無利子」のものと、借りた金額に利息分を上乗せして返す「有利子」のものがあります。

給付

返済の必要なし

貸与

無利子
有利子

返済の必要あり→卒業後に返済開始

いずれの奨学金も給付または貸与することにより学生が勉学に専念できる環境を整え、将来良識のある社会人として活躍できる人材を育成することを目的としています。

奨学金の併用/併願

併用

“併用”とは、2つ以上の奨学金を同時に受給することです。例えば、日本学生支援機構奨学金を借りながら、学内の奨学金を受給するようなケースです。ただし、奨学金によっては併用を認めていないものや条件があるものもあります。また、給付の奨学金については、すでに他の給付奨学金を受けている場合、そのことが選考上考慮されます。

併願

“併願”とは、2つ以上の奨学金を同時に申請することです。併用不可の条件の場合でも、採用が決まるまでは複数の奨学金に申請可能です。併用・併願の条件は奨学金ごとに異なります。必ず募集要項で確認してください。

※併用不可の奨学金を併願し、両方の採用が決定した場合、いずれかの奨学金を辞退する必要があるので注意してください。

奨学金を申請する前に

1. 奨学金を申請する前に、どれくらいの経済的支援が必要なのか考えてみましょう。

奨学金を受けたいと思った場合、まずはなぜ奨学金が必要なのか、月々あるいは1年間にどのくらいの額が必要なのか、具体的にどのように使うのか等について十分考えることが必要です。家計の状況や経済的計画について家庭で話し合っておいてください。

2. 貸与奨学金を利用した場合、返済するのは卒業後の自分自身です。責任をもって返済しましょう。

貸与奨学金は卒業後に返済の義務が生じます。貸与額は自己の責任の負える範囲に抑えるなど慎重に検討することが必要です。また、返済されたお金は再び後輩に貸与される資金となりますので、遅滞なく返済しなければなりません。卒業後どのような形でいくらずつ返済しなければならないかをきちんと把握し、責任をもって返済ができるよう計画してください。

3. 奨学金を申請するのは学生本人です。申請の準備は自分で行いましょう。

申請書等の記入にあたって、「保証人署名欄(保証人の自署・捺印)」以外は学生本人が直筆で作成および捺印するものです。必ず学生本人が自分で記入し、証明書類も保証人任せにせずよく理解したうえで準備してください。申請時には、申請書類の記載事項について確認、質問等をしたうえで受け付けます。家計状況についてきちんと答えられるようにしておいてください。

4. 奨学金に関するお知らせは、すべて掲示により行います。

奨学金に関するお知らせ(募集・面接・推薦者発表・採用発表等)は、すべて在籍キャンパスの掲示により行いますので常に注意を払ってください。各キャンパスの掲示場所は表紙(中側)に掲載してあります。

なお、Webサイトでも一部案内していますが、これは補助手段として使用するものです。必ず掲示で確認してください。

5. 奨学金の手続きは、在籍キャンパスのみ・本人からのみ受け付けます。

必ず学生本人が提出してください。保証人や友人等の代理提出および郵送での提出は受理いたしません。

奨学金に関する窓口は、在籍キャンパスの学生部または学生課の奨学金担当窓口になります(▶ p.8「申請方法」)。在籍キャンパス以外では一切受け付けませんので注意してください。

6. 受付期間外・受付時間外の申請は一切受け付けません。

奨学金の種類によって受付期間や時間が異なりますので必ず在籍キャンパスで確認してください。万が一、やむを得ない事情で所定の期間内に申請できない場合は、必ず事前に在籍キャンパスの奨学金担当窓口へ相談してください。

また、受付最終日や昼休み、休み時間は大変混み合い、書類受付までかなりの時間を要します。授業時間等を考慮し、余裕をもって早めに申請してください。午前中が比較的すいています。

7. 書類に不備や誤りがあった場合、選考から外れることがあります。

募集から選考まで日程に余裕がない場合が多いため、申請書類に不備や誤りがある場合、選考から外れることがあります。提出書類は早めに準備をし、申請受付期間中すぐに申請をしてください。不明な点等がある場合は、前もって在籍キャンパスの奨学金窓口へ相談してください。また、申請後に不備等により個別連絡をする場合はkeio.jpのメールアドレス宛に通知します。定期的に確認してください。

8. 虚偽の申請をした場合には採用が取り消されます。

9. 大学保健管理センターで行う定期健康診断は必ず受診してください。

奨学金を申請するにあたり、大学保健管理センターで行う定期健康診断を受診していることが条件となります。

慶應義塾大学にはどんな奨学金があるのか？

慶應義塾大学で扱う奨学金は大きく3つに分かれています。

1. 慶應義塾大学独自の奨学金(学内の奨学金)

すべて返済の必要がない給付の奨学金です。

2. 日本学生支援機構奨学金

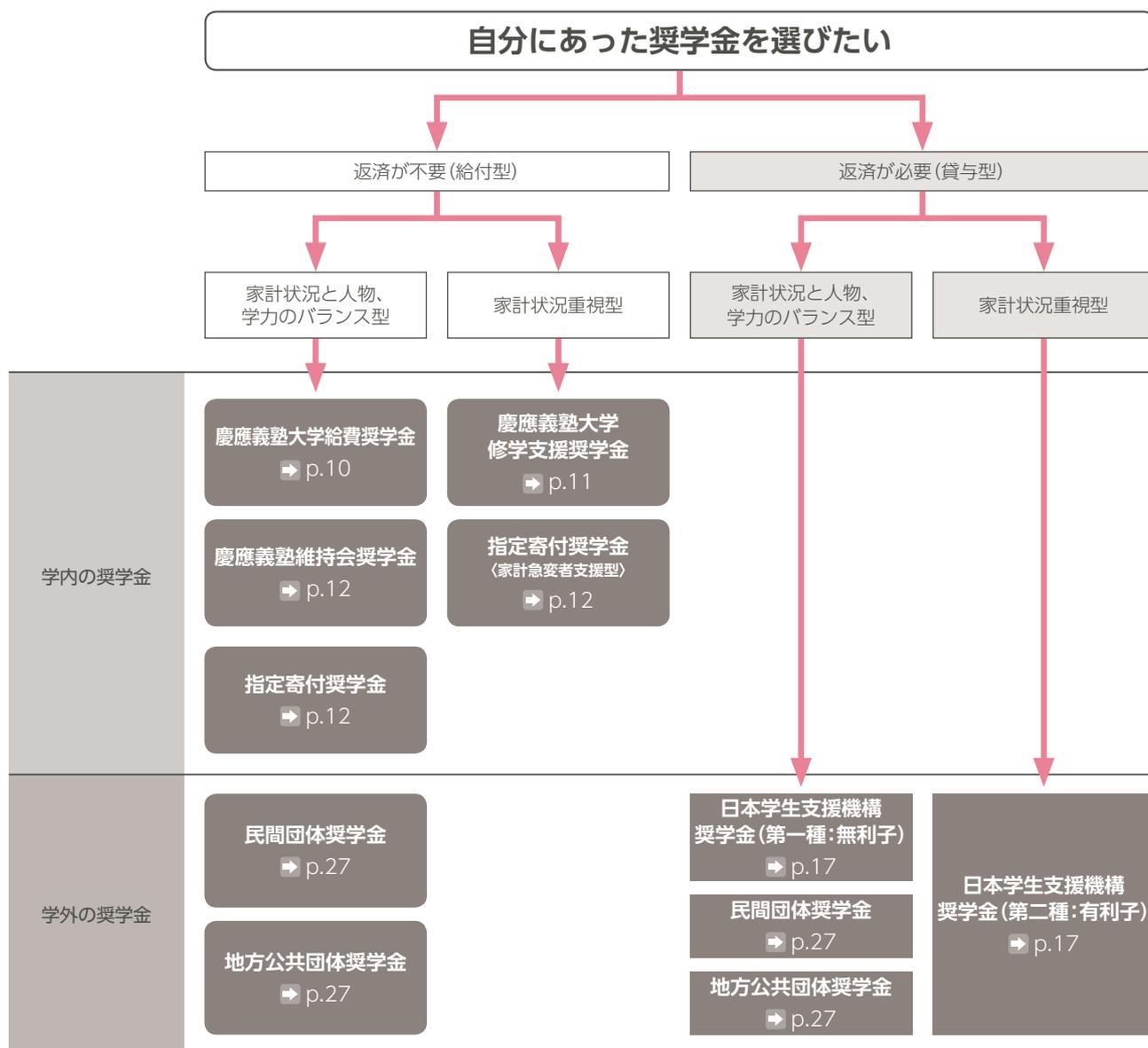
国が扱う奨学金です。給付型と貸与型があります。大学入学後に申請が可能なのは貸与型のみとなります。

3. 民間団体・地方公共団体の奨学金

慶應義塾大学では現在、給付と貸与を合わせて約140団体より支援いただいています。

上記の奨学金は、いずれも家庭の経済状況や学力・人物によって選考されますが、それぞれ趣旨・金額・受給期間(「標準修業年限」「単年度のみ」など)・返済義務の有無などが異なります。

また、いずれの奨学金も推薦枠・採用枠があるため、希望者全員が採用されるわけではありません。それぞれの奨学金で選考があります。



奨学金制度一覧

以下が代表的な奨学金です。p.53では奨学金以外の経済支援制度を紹介しています。

奨学金の種類	種別	※1 申請時期 (予定)	金額	期間	対象	申請時学年
慶應義塾大学 給費奨学金 ▶ p.10	給付	9月下旬~ 10月	年額50万円	1年 (再申請可)	経済的に修学困難であると認められ、勉学の意欲を持ち、成績・人物ともに優秀な者。	2年生以上
慶應義塾大学 修学支援奨学金 ▶ p.11	給付	5月~ 6月、 11月	学費の範囲内の金額 (支給額平均は年額約30万円)	1年 (再申請可)	急激な家計状況の変化(大規模自然災害による被災を含む)、あるいは継続的な困窮のため修学が困難な者。	全学年
慶應義塾 創立150年記念 奨学金 (海外学習支援) ▶ p.11	給付	5月 10月 1月	海外学習の種別および地域により、 年額10万円・20万円・ 30万円・40万円	1年 (年度内 1回支給、 再申請可)	経済的理由により、海外での学習体験が困難な者。対象は、海外短期留学、私費留学、語学研修、海外インターンシップ、海外フィールドワーク、国際学会発表等。	全学年
慶應義塾 維持会奨学金 ▶ p.12	給付	4月	文・経済・法・商・総合政策・ 環境情報学部 年額50万円 医・理工・看護医療・薬学部 年額80万円	1年 (再申請可)	慶應義塾維持会基金により運営。人物・学業ともに優れ経済的に学業に専念することが困難な者を対象とし、地方出身者を優先する。	全学年
指定寄付奨学金 ▶ p.12	給付	4月~ 5月、 11月※2	年額10万円~60万円程度 (奨学金により異なる)	1年 (再申請可)	三田会(同窓会)や篤志家からの寄付により設立した奨学金制度。約30種類あり。	奨学金により異なる
学部独自の奨学金	給付					▶ p.15
日本学生支援機構 奨学金 ▶ p.17	第一種 (無利子)	4月	入学年度および自宅・自宅外によって選択できる金額が異なります。▶ p.18	標準修業 年限※3	人物・学業ともに特に優れ、経済的理由により著しく修学が困難な者。	全学年
	第二種 (有利子)		月額2万円~12万円(1万円単位)から選択。12万円を選択した場合に限り、医学部は16万円、薬学部は14万円に増額可。	標準修業 年限※3	学業成績が平均水準以上で、その他の選考基準(家計・人物)に該当する者。	全学年
民間団体・ 地方公共団体の 奨学金 ▶ p.27	給付	主に 4月 5月			奨学団体により異なる	
	貸与				奨学団体により異なる	

※1 募集要項の発表等については、申請時期の1ヶ月前から掲示されていますので、日ごろから掲示板をチェックするようにしてください。

※2 11月は「2000年記念教育基金」教育援助一時金」のみの募集となります。

※3 医学部および薬学部薬学科は入学から6年間、その他の学部(学科)は入学から4年間になります。

申請資格

- 学部生であること
 - 日本国籍を有する者 外国籍の場合は、特別永住者・永住者・定住者・日本人(永住者)の配偶者または子。
〔学内の奨学金〕で単年度採用のものに限り、在留資格「家族滞在」も申請可
- 【注意】 (1) **原則、休学中の者は申請できません。**
 (2) 原級(留年)者は申請できる奨学金が限られています(休学・留学終了後の原級者は除く)。▶ p.54
 (3) 私費外国人留学生の奨学金については、国際センターWebサイト(<http://www.ic.keio.ac.jp/index.html>)を参照してください。

募集スケジュール

奨学金の募集および申請は、4月から5月にかけて集中します。それ以外の時期にも募集はありますが、数は限られています。また、スケジュールはキャンパスによって異なります。何らかの奨学金を利用したいと考えている場合は、申請時期を逃さないよう注意してください。

奨学金の申請期間・受付時間・場所 ▶ 表紙 掲示板設置場所 ▶ 表紙(中側)

選考基準

奨学金の選考にあたって何を重視するかは奨学金ごとに異なります。家計状況を重視するもの、学力を重視するもの、家計状況と学力の両方を見るものがあります。奨学金によっては、さらに面接や作文を課すものもあります。

| 学力基準 |

学力について基準が設けられている奨学金については、下記により審査します。

学年	基準としてみるもの
1年生	出身高等学校調査書の評定平均値(5段階評価)
2年生以上	成績指数※GPAとは異なります

●成績指数の計算方法

最新の学業成績証明書の評語(S・A・B・C)の単位数を次の式に当てはめて計算します。評語[D][P][F][★]は、成績指数の算出にあたっては計算対象外になります。

$$\begin{aligned} &<2016年度までの修得科目 X=5A+4B+3C> \quad <2017年度以降の修得科目 Y=5.5S+4.5A+4B+3C> \\ & \text{成績指数} = \frac{X+Y}{S+A+B+C} \end{aligned}$$

<2016年度までの入学者の計算例>

- ①2016年度までの取得単位
 A (1単位×2科目+2単位×5科目) = 12
 B (1単位×1科目+2単位×2科目) = 5
 C (1単位×1科目+2単位×1科目) = 3
- ②2017年度以降の取得単位
 S (1単位×3科目+2単位×6科目) = 15
 A (1単位×1科目+2単位×1科目) = 3
 B (1単位×2科目+2単位×1科目) = 4
 C (1単位×0科目+2単位×1科目) = 2
- ③ $\frac{(5 \times 12 + 4 \times 5 + 3 \times 3) + (5.5 \times 15 + 4.5 \times 3 + 4 \times 4 + 3 \times 2)}{15(S) + 15(A) + 9(B) + 5(C)} \doteq 4.704$
 ↑小数点第2位を切り捨てる ⇒ 4.7

<2017年度以降の入学者の計算例>

- 取得単位：S (1単位×3科目+2単位×6科目) = 15
 A (1単位×2科目+2単位×5科目) = 12
 B (1単位×1科目+2単位×2科目) = 5
 C (1単位×1科目+2単位×1科目) = 3
- $\frac{5.5 \times 15 + 4.5 \times 12 + 4 \times 5 + 3 \times 3}{15 + 12 + 5 + 3} \doteq 4.728$
 ↑小数点第2位を切り捨てる ⇒ 4.7

| 家計基準 |

家計について基準が設けられている奨学金については、所得およびその世帯の家族構成・通学形態・授業料などから算出された認定所得金額をもとに審査します。

奨学金の種類	基準としてみるもの
学内の奨学金	父母両方(父母ともにいない場合には父母に代わって家計を支えている者)の収入 給与収入の場合：源泉徴収票等の支払金額(税込み) 事業収入の場合：確定申告書等の所得金額(税込み)
日本学生支援機構奨学金	
民間団体・地方公共団体の奨学金	

【参考】家計基準のモデルケース(目安) ▶ 次ページ

【参考】家計基準のモデルケース(目安)

家族構成(例)	学部	通学形態	給与収入の場合の限度額(目安) ＜源泉徴収票等の支払金額(税込み)＞			事業収入の場合の限度額(目安) ＜確定申告書等の所得金額(税込み)＞		
			機構 第一種 学内の奨学金 民間・地方の奨学金*	機構 第二種	機構 ・第一種と第二種を併用 ・第一種最高月額	機構 第一種 学内の奨学金 民間・地方の奨学金*	機構 第二種	機構 ・第一種と第二種を併用 ・第一種最高月額
4人家族[家計支持者1名] 父・母・ 本人(新入生)・ 弟(公立高校・自宅通学)	文・経済・ 法・商学部	自宅	800万円	1,143万円	757万円	392万円	735万円	349万円
		自宅外	847万円	1,190万円	804万円	439万円	782万円	396万円
	医学部	自宅	1,017万円	1,360万円	974万円	609万円	952万円	566万円
		自宅外	1,064万円	1,407万円	1,021万円	656万円	999万円	613万円
	理工学部	自宅	839万円	1,182万円	796万円	431万円	774万円	388万円
		自宅外	886万円	1,229万円	843万円	478万円	821万円	435万円
	総合政策・環境情報・ 看護医療学部	自宅	816万円	1,159万円	773万円	408万円	751万円	365万円
		自宅外	863万円	1,206万円	820万円	455万円	798万円	412万円
	薬学部薬学科	自宅	881万円	1,224万円	838万円	473万円	816万円	430万円
		自宅外	928万円	1,271万円	885万円	520万円	863万円	477万円
	薬学部薬科学科	自宅	854万円	1,197万円	811万円	446万円	789万円	403万円
		自宅外	901万円	1,244万円	858万円	493万円	836万円	450万円

【表中の略称】機構：日本学生支援機構奨学金 民間・地方の奨学金：民間団体・地方公共団体の奨学金

*第一種最高月額は2018年度以降の入学に適用されるモデルケースです。奨学金申込時に申告のあった家計収入により利用金額の制限があります。

上記は「父・母・本人(新入生)・弟(公立高校・自宅通学)」の家族構成で、父母のうち1名のみ収入がある場合の**目安額**です。共働きの場合や、家族の人数・就学者の数などによって上限額は異なります(共働きの場合、父母の収入を単純に合算した金額が上記表の限度額になる訳ではありません)。限度額を大幅に超えていないのであればひとまず申請されることを勧めます。

※民間団体・地方公共団体は、奨学団体によって独自の家計基準が設けられていることもあり、その場合は、各団体が定める奨学金の家計基準によります。

申請方法

本冊子『奨学金案内』や掲示、募集要項等で申請資格を確認のうえ、所定の申請期間内または申請締切日時までに書類をそろえ、在籍キャンパスの奨学金担当窓口へ提出してください。

●奨学金の申請受付時間・申請場所

キャンパス	申請受付時間 (月～金 ※土・日・祝日は除く)	申請場所	掲示板 設置場所
三田	9:30～15:00	学生部福利厚生支援担当(南校舎地下1階)	西校舎1階
日吉	9:30～15:00	日吉学生部学生生活担当(独立館1階)①窓口 ※「日本学生支援機構奨学金」については募集掲示を確認	第4校舎 B棟1階
矢上	8:45～16:45	学生課学生生活担当(25棟1階)	24棟ピロティ
信濃町	8:45～16:45	学生課学生生活担当(孝養舎1階)	孝養舎1階
湘南藤沢	奨学金により異なる。 掲示等を確認のこと。	事務室学生生活担当窓口(A館1階)	A館1階
	9:30～11:30 12:30～16:00	看護医療学部事務室(1階)	1階
芝共立	8:45～11:20 12:20～16:45	学生課3番窓口奨学金担当(1号館1階)	2号館1階

大学からの連絡手段 — 「keio.jp」のメールアドレスについて

奨学金の申請後に大学から個別の連絡を行う際は全て、「keio.jp」のメールアドレスのみに連絡をします。奨学金を申請後は、「keio.jp」のメールを注意して確認するようにしてください。

【新入生の方へ】「keio.jp」のメールアドレスとは？

大学入学後に皆さんご自身で設定して使用可能となる、大学独自のメールアドレスです。以下のようなメールアドレスの形式となり、慶應IDと呼んでいます。

(例) keiotaro@keio.jp

@の前はアクティベーション時に希望した文字列となります。

取得方法は、大学から送付された入学関係の資料に入っている『クラス・学籍番号・履修語学等の発表について/keio.jp・ITCアカウント登録方法』の文書をご覧ください。

※湘南藤沢キャンパスではCNSメールも使用します。詳細はキャンパスの奨学金担当に確認してください。

1. 慶應義塾大学独自の奨学金 (学内の奨学金)

慶應義塾大学給費奨学金

慶應義塾大学修学支援奨学金

慶應義塾創立150年記念奨学金 (海外学習支援)

慶應義塾維持会奨学金

指定寄付奨学金

学部独自の奨学金

特徴

- 慶應義塾大学が独自で行っている奨学金は、すべて返済の必要がない給付の奨学金です。
- ほとんどの奨学金の給付期間は1年間ですが、原則再申請することができます。1年間単位で申請ができるため、それだけ多くの学生にチャンスがあります。
- 塾員 (卒業生) や篤志家など、慶應義塾大学を支援してくださる方々からいただいた寄付金で運営している奨学金が多くあります。

注意

- 選考にあたっての家計基準はp.7~p.8の基準が適用されます。
- 給付期間は1年間。支給は年度内1回です。再申請は可能です (指定寄付奨学金のみ再申請の可否が異なるので募集要項を確認してください)。
- 支給方法は学生本人名義の口座へ支給額を全額一括振込みします。振込時期は各奨学金によって異なります。奨学金内定の掲示でお知らせしますので確認ください。
- 学費未納者は申請を認められない奨学金があります。
- 選考の経過および決定の理由は公表しません。
- 虚偽の申請をした場合には採用が取り消されます。
- 採用後、奨学生として不適格と認められた場合、その資格を失うことがあります。この場合、支給された金額の全額またはその一部を返還しなければなりません。

主な奨学金の募集から採用までの流れ | 合否および今後の流れを必ず掲示板で確認すること。

①募集	在籍キャンパスにて掲示します。この時点で、申請期間・締切日だけでなく、一次選考合格者発表日や面接予定日についても確認してください。塾生サイトでも概要(掲示)および募集要項を閲覧できます(慶應IDでの認証が必要)。申請期間/締切日、受付時間、申請場所等は在籍キャンパスによって異なりますので、必ず在籍キャンパスの情報を確認してください。
②申請書類提出 ▶p.36	指定の申請期間内または申請締切日時までに、在籍キャンパスの奨学金担当窓口へ、p.36にある書類一式を提出してください。
③一次選考(書類)	申請書類をもとに書類選考を行います。
④一次選考合格者発表	奨学金によっては面接を行いますので、一次選考合格者の発表とともに二次選考(面接)等の案内を掲示します。一次選考合格者発表日は募集掲示に記載されています。一次選考合格者発表の掲示の確認を怠ったことで面接欠席=失格とならないよう、十分注意してください。
⑤二次選考(面接)	面接が行われる場合は、④の一次選考合格者発表の掲示に従ってください。 面接を欠席した場合は失格となり、以後その奨学金に推薦されることはありません。また、他の奨学金の審査に影響することもあります。一次選考(書類)合格者発表日には、必ず掲示板で選考結果を確認し、合格の場合は面接日時を確認し、すぐに携帯電話や手帳にメモしましょう。
⑥採用者発表	在籍キャンパスにて掲示します。 なお、奨学金によっては別途書類を提出していただきますので、指示に従ってください。
⑦奨学金支給	学生本人名義の口座へ全額一括で振り込みます。(支給日は掲示板に案内します。)
⑧採用後の注意事項	▶ p.56を申請前に確認しておくこと。

異なる選考の流れとなる場合もあるので必ず掲示板で確認すること。

慶應義塾大学給費奨学金 |

目的	経済的に修学困難であると認められ、勉学の意欲を持ち、成績・人物ともに優秀な者を支援します。用途は学費とし、授業料に対する援助を目的とします。
支給額(年額)	500,000円
対象者	2年生以上(申請時学年) ■経済的に修学困難であると認められ、勉学の意欲を持ち、成績・人物ともに特に優れ、将来成業の見込みのある者 ■2019年度春学期までの学費を納めている者
学力基準	成績優秀者
申請時期(予定)	9月下旬~10月
選考方法	書類審査のみ(課題作文あり)
2018年度採用実績	252名

慶應義塾大学修学支援奨学金

目的	勉学の意欲を持ちながらも、急激な家計状況の変化、あるいは、継続的な困窮のため、経済的に修学が困難な者を支援します。
支給額(年額)	学費 (p.16) の範囲内の金額(支給額平均は年額約30万円)
対象者	<p>全学年(原級(留年)者も可)</p> <p>以下の理由のいずれかにより、学費に充てる資金の確保が困難であり、学業の継続に支障をきたしている者</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 大学入学後、かつ申請時期から遡っておおよそ1年以内に家計支持者の死亡・やむを得ない失職等で、家計が急変した ■ 熊本地震など、政令で指定される激甚災害(※)により、家計支持者(または学費負担者である学生本人)が被災した ■ 家計が困窮した状態が続き、解消される見込みがない <p>※申請の対象となる「激甚災害」は募集開始時に要項等にてお知らせします。また、公的機関が発行する罹災証明書などの提出が必要です。東日本大震災における被災者は、「東日本大震災被災学生復興支援奨学金」に申請してください。 p.54</p>
学力基準	<p>選考上考慮します。</p> <p>原級(留年)中の者が申請する場合は、通常の申請書類に加え、修業に向けた「学習計画書」の提出が必要です。 p.39⑦</p>
申請時期(予定)	春学期 5～6月 ・ 秋学期 11月
選考方法	<p>一次選考: 書類審査(課題作文あり)</p> <p>二次選考: 面接(一次選考合格者のみ)</p> <p>※激甚災害による被災を理由にして申請する場合は、書類選考のみ。(公的機関が発行する罹災証明書などの提出が必要です)</p>
2019年度採用予定人数	100名程度

慶應義塾創立150年記念奨学金(海外学習支援)

目的	勉学の意欲を持ちながらも、経済的理由によりグローバルな学習活動に参加することが困難な者を支援します。
支給額(年額)	参加プログラム・渡航先の国や地域に応じて10万円、20万円、30万円。(例: アジア10～20万円、欧米20～30万円) (私費留学で、留学先における在籍期間が6ヶ月を超える場合は、上記金額に10万円を加算することがある)
対象者	<p>全学年</p> <p>以下すべての条件を満たしている者</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 短期プログラム・語学研修・国際インターンシップ・海外フィールドワーク・私費留学・国際学会発表等、義塾が指定する海外学習活動プログラムに参加する者。対象プログラムの詳細については、在籍キャンパスの奨学金担当窓口へお問い合わせください。 ■ 経済的な理由により海外学習活動への参加が困難な者 ■ 海外学習活動の目的や計画が明確で、成業の見込みのある者 ■ 原則として渡航期間は大学の休業期間内。ただし、私費留学・語学研修で休学して渡航する者、および国際学会発表に参加する者も対象とします。 ■ 海外学習活動後も慶應義塾大学に在籍する者(卒業予定年度においては帰国後少なくとも半期は在籍が必要) ■ 申請時の学期(5月: 春学期、10月・1月: 秋学期)までの学費を納入している者 <p>※交換留学は対象外です。 ※過去に交換留学経験がある者は申請できません。</p>
学力基準	選考上考慮します。
申請時期(予定)	<p>5月(プログラム開始月が2019年 7月～2020年 3月の者)</p> <p>10月(プログラム開始月が2019年12月～2020年10月の者)</p> <p>1月(プログラム開始月が2020年 4月～2021年 3月の者)【予定】</p>
選考方法	<p>一次選考: 書類審査</p> <p>二次選考: 面接(一次選考合格者のみ)</p>
2019年度採用予定人数	70名程度(国際センター主催の短期海外研修プログラムも含む)
その他	<ul style="list-style-type: none"> ■ 国際センター主催の「短期海外研修プログラム(夏季・春季)」参加者に対する本奨学金の窓口は、国際センター(各キャンパス学生部・学生課国際担当およびSFC事務室学事担当)になります。募集時期、申請に必要な書類、選考方法等が異なりますので、詳細は別途国際センターにお問い合わせください。

慶應義塾維持会奨学金

目的	人物・学業成績ともに優秀で、かつ経済的理由により学業に専念することが困難な者。出身高校の所在地が東京都・神奈川県・埼玉県・千葉県以外の道府県の者を優先して支援します。	
支給額(年額)	文学部・経済学部・法学部・商学部・総合政策学部・環境情報学部 医学部・理工学部・看護医療学部・薬学部	500,000円 800,000円
対象者	全学年 ■人物・学業成績ともに優れ、経済的に学業に専念することが困難な者 ■出身高校の所在地が東京都・神奈川県・埼玉県・千葉県以外の者を優先 ※高等学校出身者以外については、大学に登録の保証人現住所を見ます。 ■愛塾精神に富み、義塾の発展を心より願う者	
学力要件	1年生: 4.0以上(評定平均値) 2年生以上: 4.3以上(成績指数)	▶ p.7
申請時期(予定)	4月	
選考方法	一次選考: 書類審査(課題作文あり) 二次選考: 面接(一次選考合格者のみ)	
2019年度採用予定人数	文学部・経済学部・法学部・商学部・総合政策学部・環境情報学部 医学部・理工学部・看護医療学部・薬学部	計78名 計53名
その他	■学内奨学金との併用は、合計額が学費の範囲内であれば可能です。▶ p.16 ■採用者は慶應義塾維持会宛てに御礼状の提出が必要です。	

「慶應義塾維持会」とは・・・

福澤諭吉の逝去直後の明治34年に、慶應義塾の維持運営のために寄付を長期にわたって継続して行う会として設立されました。現在、維持会員数は約45,300名を数え、会員の皆様からのご厚志による維持会基金の運用益を充当し、義塾の教育・研究の振興、施設の拡充などに幅広く寄与しています。

慶應義塾維持会Webサイト: <http://www.kikin.keio.ac.jp/ijikai/index.html>

指定寄付奨学金

目的	奨学金により異なります。指定寄付奨学金一覧(▶ p.13~p.14)を参照してください。	
対象者	学力基準は、各募集要項で確認してください。	
支給額(年額)	10万円~60万円程度。奨学金により異なります。指定寄付奨学金一覧(▶ p.13~p.14)を参照してください。	
申請時期(予定)	主に5月 ※「ゴールドマン・サックス・スカラーズ・ファンド」および「理工学部同窓会奨学金」は4月申請受付予定です。また、「『2000年記念教育基金』教育援助一時金」のみ11月申請の秋学期募集もあります。	
選考方法	■春学期募集の申請にあたっては、巻末綴じ込み①-1にある指定寄付奨学金専用の申請票に奨学金名が記載されている中から 上限5団体まで選択することが可能です 。希望する団体に○をして申請を行ってください。選択するにあたって「育英型」「経済支援型」「家計急変者支援型」の種別は問いません。なお、「ゴールドマン・サックス・スカラーズ・ファンド」および「理工学部同窓会奨学金」は上限5団体という条件には含まれません。別途、指定なしの申請票を使ってください。 一次選考: 書類審査(申請する奨学金により課題作文があります。指定寄付奨学金一覧(▶ p.13~p.14)を参照してください。) 二次選考: 面接(一次選考合格者のみ)	
2018年度採用実績	指定寄付奨学金一覧(▶ p.13~p.14)を参照してください。	
その他	■2019年9月18日(水)に三田キャンパスで開催予定の奨学金授与証交付式および懇談会に 必ず出席しなければなりません 。 ■採用者は奨学金出資者宛てに御礼状の提出が必要な場合があります。 ■採用者は奨学金出資者が主催する各種会合等に参加を求められる場合があります。	

●指定寄付奨学金一覧

2018年度は、延べ216名(学部生181名、大学院生35名)に総額約8,600万円の指定寄付奨学金が給付されました。以下は2019年度に募集予定の奨学金の一覧です(本奨学金案内作成時の予定であり、必ず募集があるとは限りません)。また、金額・申請資格等が変更される場合がありますので、必ず確認してください。

申請する奨学金により、課題作文AもしくはBを提出いただきます(「ゴールドマン・サックス・スカラーズ・ファンド」および「理工学部同窓会奨学金」は別途指定あり。募集要項参照)。AまたはBの指定は一覧を参照してください。なお、複数の指定寄付奨学金に申請する場合で課題作文が同じときは、一つの課題に対して一つの作文の提出で構いません。

作文用紙の奨学金名称には「指定寄付奨学金」と記入してください。

課題作文A	タイトル「A. 活動実績と今後の抱負」 1,600字以内
課題作文B	タイトル「B. 三田会奨学金に志望する理由と今後の目標」 800字以内

2019年度の募集情報については必ず掲示で確認すること。

()は外国人留学生で内数

奨学金名称	対象学年 出身地/地域等の条件	支給額(年額)	奨学金の目的・受給資格など	課題作文	2018年度実績	2019年度採用予定		
					採用			
■育英型奨学金								
111年三田会記念 大学奨学基金	2年生以上	500,000円	人物・学業成績ともに優秀で、塾生の範となる活動を行っている学生に対し支援します。 ■「慶應義塾大学給費奨学金」との併用不可	A	3	3		
	なし							
仙台三田会奨学金	全学年	100,000円	人物・学業成績ともに優秀で、塾生の範となる活動を行っている者を支援します。	A	2	2*		
	宮城県出身者							
名古屋三田会 奨学基金	全学年				10	10**		
	なし				(2)			
浜松三田会奨学金	全学年				2	2*		
	なし				(0)			
新宿三田会奨学金	全学年				3	3*		
	なし				(0)			
広島慶應倶楽部 奨学金	全学年				3	3*		
	なし				(0)			
讃岐三田会奨学金	全学年	2	2*					
	香川県出身者優先	(0)						
岐阜県連合三田会 奨学金	全学年	1	1*					
	岐阜県出身者優先	(0)						
八千代三田会 奨学金	全学年	100,000円	正課、課外活動において有益な活動を行っている者、あるいは行おうとしている者を支援します。	1	1*			
	千葉県八千代市出身者、または現在同市に居住する者							
■経済支援型奨学金								
1994年三田会記念 大学奨学金 (2019年度のみ)	2年生以上	500,000円	人物・学業成績ともに優秀で、かつ経済的理由により修学が困難な者を支援します。	B	-	20名程度		
	なし							
杉並三田会創立25周年 記念奨学金	2年生以上	200,000円			1	1		
	なし							
奈良三田会奨学金	全学年	100,000円					1	1*
	奈良県出身者							
京都慶應倶楽部 奨学金	全学年						1	1*
	京都府出身者							
大阪慶應倶楽部 奨学金	全学年						1	1
	近畿地方出身者							
神戸慶應倶楽部 奨学金	全学年		1	1				
	兵庫県出身者							
川越三田会奨学金	全学年	1	1*					
	埼玉県川越三田会地区出身者 ※詳細は募集要項を確認							

「2019年度採用予定」欄に※印がある奨学金の採用予定人数には大学院生も含まれます。

(次ページへ続く)

(前ページの続き)

奨学金名称	対象学年		支給額(年額)	奨学金の目的・受給資格など	課題 作文	2018年度実績	2019年度
	出身地/地域等の条件					採用	採用予定
■ 経済支援型奨学金(前ページの続き)							
藤沢三田会奨学金	全学年	総合政策学部・環境情報学部・看護医療学部の在籍者	100,000円	人物・学業成績ともに優秀で、かつ経済的理由により修学が困難な者を支援します。	B	2	2*
	不動産三田会奨学金					全学年 なし	10
理工学部 同窓会奨学金	2年生以上	理工学部	600,000円	人物・学業成績ともに優秀で、かつ経済的理由により修学が困難な者を支援します。 ■年2回程度の同窓会行事に積極的に出席できる者	募集 要項 参照	12	10名 程度
ゴールドマン・サックス・スカラズ・ファンド	全学年 なし						
■ 家計急変者支援型奨学金							
110年三田会記念 大学奨学基金	3年生以上 (医学部・薬学部薬学科は5 年生以上)	なし	500,000円	人物・学業成績ともに優秀で、かつ家計状況の急変(家計支持者の死亡・失職または災害等)により経済的に学業の継続が困難となったため奨学金を必要としている者を支援します。 ■成績指数4.2以上の者 ■「慶應義塾大学給費奨学金」との併用不可	B	3	3
	なし						
118年三田会記念 大学奨学金	2年生以上	なし	経済支援 300,000円	家計状況の急変(家計支持者の死亡・失職または災害等)により経済的に学業の継続が困難となったため奨学金を必要としている者を対象とします。	B	7 (1)	6
	なし		海外留学支援 100,000円	義塾において「留学」の認定を受け、かつ留学先から入学許可を受けている者で、2020年3月までに出発する塾生に限ります。			
121年三田会記念 大学奨学基金	2年生以上	なし	300,000円	家計状況の急変(家計支持者の死亡・失職または災害等)により経済的に学業の継続が困難となったため奨学金を必要としている者を対象とします。	B	4 (0)	4
	なし						
和歌山三田会 奨学金	全学年	和歌山県出身者	100,000円	家計の急変により経済的に困窮し、奨学金を必要とする者を支援します。	B	1	1*
関西婦人三田会 奨学金	全学年						
「2000年記念 教育基金」 教育援助一時金	全学年	なし	年間授業料の 範囲内 ▶ p.16		B	春学期 6 秋学期 17	25名 程度
	なし		(2018年度平均 30万円)				

[2019年度採用予定]欄に※印がある奨学金の採用予定人数には大学院生も含まれます。

学部独自の奨学金

学部によっては独自の給付奨学金を設置しています。詳細は在籍キャンパスの奨学金担当窓口で確認してください。

対象学部	対象学年	奨学金名称	概要	支給額(年額)	給付期間
医学部	2~6年生	慶應義塾大学医学部奨学金基金奨学金	学業もしくは社会的貢献活動が優れており、かつ経済的支援が必要と認められる学生に支給。	上限 100万円	1年間 (再申請可)
	4・5年生	慶應義塾大学医学部贈医(ぞうい)奨学金 【顕彰部門】	学業人物優秀なうえ、医学部生の範となる特に優れた業績(社会貢献など)を挙げた者に奨励金を支給。	上限 100万円	1年間 (再申請可)
	2~6年生	慶應義塾大学医学部贈医(ぞうい)奨学金 【研究奨励部門】	人物、学業ともに優れ、研究の経験を有する者に支給。	上限 100万円	1年間 (再申請可)
	2~6年生	慶應義塾大学医学部贈医(ぞうい)奨学金 【経済支援奨学生】	経済的困窮を主な理由とし、修学が困難な学生に支給。	上限 100万円	1年間 (再申請可)
	4年生	慶應義塾大学医学部教育支援奨学金(4年生向け)	4年生向けに、臨床実習に備えた奨学金。	上限 5万円	1年間 (再申請不可)
	2~6年生	慶應義塾大学医学部教育支援奨学金 【経済支援】	学習環境の維持・向上を支援し、質の高い医学生を育成するために支給。	上限 50万円	1年間 (再申請可)
	4・5年生	慶應義塾大学医学部研究医養成奨学金	研究医を目指し、MD-PhDコースを選択した者を支援するために支給。	上限 100万円	1年間 (再申請可)
	2~6年生	慶應義塾大学総合医学教育奨励基金奨学金(医学部)	人物、学業・成績ともに優れ、課外活動にも意欲的な者であり、医学または医科学を通じて、将来社会に貢献しうる優秀な人材に対し支給。	上限 100万円	1年間 (再申請可)
理工学部	1~4年生	国際人材育成資金・基金	留学等の海外学習を支援することを目的とする。	上限 40万円	1年間 (再申請可)
	1年生	メンター三田会理工奨学金	■勉学の意欲を持ち、成績、人物ともに優秀である者 ■経済的に修学が困難であると認められる者 ■事業を開拓していく起業精神のある学生を優先とする。	学校納付金 相当額	1年間 (継続★ 申請可)
	3年生	慶應義塾大学ホシザキ奨学金	■勉学の意欲を持ち、成績、人物ともに優秀である者 ■経済的に修学が困難であると認められる者 ■ものづくりを学ぶ強い意志があること	144万円	1年間 (継続★ 申請可)
総合政策学部 環境情報学部	1年生 ※9月入学者で 日本国籍の者 および在留 資格が留学以外 の者	メンター三田会奨学金	■人物・学業・成績優秀で所属学部においてさらに学業の修得を強く希望する者 ■経済的理由で就学が困難な者 ■将来社会で活躍することが見込まれる者 以上すべてを満たしている者に支給。 ※留学生入試枠、4月入学AO入試枠の募集は入学前審査にて実施済み	学校納付金 相当額	半年間 (継続★ 申請可)
看護医療学部	全学年	青田与志子記念慶應義塾大学看護医療学部教育研究奨励基金	看護・保健・医療・福祉に関わる外国での学習・研究活動に対して支給。	10~50 万円	1年間 (再申請可)
	2~4年生	慶應義塾大学総合医学教育奨励基金(看護医療学部)	総合医療の学習に意欲があり、人物、学業・成績ともに優れた者に支給。	上限 40万円	1年間 (再申請可)
薬学部	2~6年生	K P 三田会星野尚美記念薬学部奨学金	勉学の意欲を持ち、人物・成績ともに優秀、かつ健康であり、経済的に修学が困難であると認められる者に支給。	20万円	1年間 (再申請可)
		慶應義塾大学薬学部奨学金基金	勉学の意欲を持ち、成績・人物ともに優秀でありながら、経済的に修学困難であると認められる学生に支給。	上限 20万円 (予定)	1年間 (再申請可)
		慶應義塾大学総合医学教育奨励基金(薬学部)	人物、学業・成績ともに優れ、かつ経済的支援を必要とする者に奨学金を給付し、薬学を通じ社会に貢献しうる優秀な人材に支給。	上限 10万円 (予定)	1年間 (再申請可)

★継続申請可…継続申請を行い継続審査を受けることで、標準修業年限(または最短修業年限)まで継続受給の可能性あり

【参考】学費・授業料等延納申請

【学費】

奨学金の募集要項で“学費の範囲内”とある場合の“学費”とは、「在籍基本料」「授業料」「施設設備費」「実験実習費」の合計額を指します。また、学費の全額が支給されるわけではありません。

2019年度「在籍基本料」「授業料」「施設設備費」「実験実習費」(2009年度以降の入学者に適用)

	文学部	経済学部	法学部	商学部	医学部	理工学部
在籍基本料	60,000円	60,000円	60,000円	60,000円	60,000円	60,000円
授業料	870,000円	870,000円	870,000円	870,000円	3,040,000円	1,260,000円
施設設備費	190,000円	190,000円	190,000円	190,000円	350,000円	220,000円
実験実習費	0円	0円	0円	0円	190,000円	100,000円
合計※	1,120,000円	1,120,000円	1,120,000円	1,120,000円	3,640,000円	1,640,000円

	総合政策学部	環境情報学部	看護医療学部	薬学部 薬学科	薬学部 薬科学科
在籍基本料	60,000円	60,000円	60,000円	60,000円	60,000円
授業料	1,030,000円	1,030,000円	1,030,000円	1,680,000円	1,410,000円
施設設備費	270,000円	270,000円	310,000円	290,000円	290,000円
実験実習費	0円	0円	220,000円	190,000円	190,000円
合計※	1,360,000円	1,360,000円	1,620,000円	2,220,000円	1,950,000円

※ 奨学金の併用条件に“学費の範囲内”とある場合の“学費”

在学生納付金の詳細については、下記のWebサイトを参照してください。

<https://www.keio.ac.jp/ja/admissions/fees/>

【授業料等延納申請】

やむを得ない事情で学費を期日までに納入できない場合は、「授業料等延納申請書」を、学生本人が在籍キャンパスの奨学金担当窓口へ提出してください。申請フォーマットは以下のWebサイトからダウンロードできます。

<http://www.gakuji.keio.ac.jp/life/shogaku/ennou.html>

審査のうえその理由が適当と認められた者に対して延納が認められます。

2019年度(予定)

	延納申請書の提出期限	手続き後の最長納入期限
春学期	2019年5月15日(水)	2019年7月31日(水)
秋学期	2019年11月15日(金)	2019年12月24日(火)

2. 日本学生支援機構奨学金



昨年度版見本

日本学生支援機構奨学金の申請にあたっては、必ず別冊『奨学金を希望する皆さんへ』に目を通してください。

申請にはマイナンバーの提出が必須となります。

学生が借り主となり、返還義務を負う奨学金です。

「日本学生支援機構奨学金」は国の奨学制度で、主として政府からの借入金と卒業生からの返還金によって運用されている貸与奨学金です。「第一種奨学金」(無利子)と「第二種奨学金」(有利子)があり、採用されると原則標準修業年限まで貸与を受けることができます。ただし、申請者全員が希望どおり採用されるとは限りません。

- 申込資格・選考基準を満たし、経済的な理由があれば、第一種奨学金と第二種奨学金の両方の貸与を受けることができます(=併用貸与)。ただし、借用総額が高額になりますので慎重に判断してください。
- 給付型に採用されている学生が貸与型を併用することは可能です。
- 奨学金は、申請すれば必ず採用されるものではありません。必要とする場合は、第一種奨学金の単願ではなく、第二種奨学金も併願することを勧めます。

申込の種類

1. 定期採用

大学入学後に申請をする者が対象です。「地方創生枠推薦者」の方は定期採用で申し込んでください。

☑ p.18

2. 高校予約採用(貸与型・給付型)

大学へ入学する前に、すでに出身高等学校等で申し込みをした者が対象です。2019年度大学等奨学生採用候補者の(貸与型・給付型)はp.22を確認のうえ、必要な手続きを行ってください。

3. 緊急採用(第一種)・応急採用(第二種)

主たる家計支持者の失職・退職・破産・事故・病気・死亡、震災・風水害・火災その他の災害等により家計が急変し、奨学金を緊急に必要とする場合に申請できます。

[在学]による返還期限猶予手続き ～以前、日本学生支援機構奨学金を利用していた場合～

本学へ入学する前に日本学生支援機構奨学金を受けていた者・標準年限を超えて在学する者・在学中で奨学金を辞退した者が、在学中の返還期限猶予を受けるためには、「在学猶予願」(「在学届」)の提出が必要です。未提出の場合は、本学に在学中であっても、貸与終了の翌月から数えて7ヶ月目から返還が開始されます。詳細については、在籍キャンパスの奨学金窓口で確認してください。

対 象 者	本学の入学前に、高校・高専・短大または大学等で日本学生支援機構奨学金の貸与を受けていた者、または貸与終了後も本学に在学する者
提 出 期 限	2019年4月末頃 ※詳細は在籍キャンパスで確認すること

<申請にあたってよく考えてください>

近年、延滞額および延滞人数が増加しています。日本学生支援機構では、本人・連帯保証人・および保証人に対して以下のとおり催促を強化しています。

①電話による催促 ②文書による催促 ③本人勤務先への電話による催促 ④民事訴訟法に基づく法的措置
卒業した後は自分自身に返還の義務が生じます。このことをきちんと自覚したうえで申請してください。

日本学生支援機構奨学金のWebサイトでは、奨学金の貸与額および返還額等を試算することができますので、ぜひ参考にしてください。

<http://simulation.sas.jasso.go.jp/simulation/>

定期採用

概要

	第一種奨学金(無利子)	第二種奨学金(有利子)
目的	経済的理由により修学に困難がある優れた学生に対し、学資の貸与を行うことで、教育の機会均等に寄与します。	
貸与月額	以下の条件ごとに月額を選択 2017年度以前入学者： 自宅 5万4千円・3万円 から選択 自宅外 6万4千円・5万4千円・3万円 から選択 2018年度以降入学者(途中年次への編入学及び再入学を除く)： 自宅 5万4千円・4万円・3万円・2万円 から選択 自宅外 6万4千円・5万4千円・5万円・4万円・3万円・2万円 から選択 ※自宅・自宅外それぞれの最高月額を申請するには第一種の家計基準とは別の家計基準を満たす必要があります。▶ p.7～p.8	2万円～12万円(1万単位)から選択 12万円を選択した場合に限り、医学部は16万円、薬学部は14万円に増額可。 ※選考上、選択金額による有利・不利はありません。
	※採用後、家計状況等の変化により月額を増額または減額することができます。▶ p.24「貸与月額変更の手続き」	
	入学時特別増額貸与奨学金 2019年度新入生のうち、条件を満たす者に対して、一時金(10万円・20万円・30万円・40万円・50万円から選択)を有利子で貸与します。▶ p.20「(C)入学時特別増額貸与奨学金」	
対象者	学部生 ■原級(留年)中の者は申請できません(休学・留学終了後の原級者は除く)。 ■休学の者は申請できません。 ■現在日本学生支援機構奨学金の貸与を受けており、その奨学金の継続のみを希望する者は申請不要です(12月に継続手続き済みのため)。ただし、給付型または貸与型(第一種・第二種)を受給中の者が追加で貸与を希望する場合や、第一種から第二種、または第二種から第一種への移行を希望する場合には申請が必要です。	
学力基準 ▶ p.7	1年生: 3.5以上(評定平均値) 2年生以上: 原則4.0以上(成績指数) ※ただし父母両方(父母がない場合は代わって家計を支えている者)が住民税非課税の世帯の学生は基準なし	なし
家計基準	▶ p.7～p.8	
利率	なし	「利率固定方式」または「利率見直し方式」のいずれかを選択。▶ p.19「(B)第二種奨学金の利率」
保証形態	「機関保証制度」または「人的保証制度」のいずれかを選択。▶ p.19「(A)保証制度」	
貸与期間	標準修業年限(ただし、毎年12月に継続手続きが必要) ■原級(留年)・停学・休学中は奨学金の貸与を休止します(留学中は条件により継続可)。▶ p.56「採用後の注意事項」	
貸与開始月	2019年4月	2019年4月～7月の間で希望する月 ※4月分から受給可
振込日	初回振込日: 2019年7月11日(予定) ※貸与開始月～7月分をまとめて振込 初回振込以降は、原則毎月11日に振込。 ※詳細は、採用後に配付する「奨学生のしおり」を参照のこと。	
申請時期	4月 ▶ 表紙 【注意】募集は原則年1回しかありません。希望者は必ず4月募集で申請してください。 ※秋に臨時採用の募集が行われることもありますが、2019年度は未定のため、希望者は必ず4月募集時に申請してください。	
推薦について	日本学生支援機構の推薦基準に基づき大学が推薦し、採否は日本学生支援機構が決定します。推薦枠が決められているため、基準を満たしていても推薦されない場合があります。日本学生支援機構より追加採用推薦の依頼が来た場合は、4月募集で推薦・採用されなかった残存適格者から順次推薦します。	
返還方法	卒業後、指定口座から毎月自動引き落としで返還します(貸与終了の翌月から数えて7ヶ月目に返還開始)。貸与総額により返還回数は異なりますが、最長20年です。	
2018年度採用実績	第一種奨学金 170名 第二種奨学金 238名	▶ 裏表紙(中側)の「奨学金 申請・採用者数」参照

以下(A)～(E)の詳細は、別冊『奨学金を希望する皆さんへ』で確認してください。

(A) 保証制度

奨学金の貸与を受けるためには、「機関保証制度」もしくは「人的保証制度」を選択しなければなりません。ここで選択する保証制度によって、今後の手続きや提出書類等が大きく異なりますので、十分に検討したうえで選択してください。

●機関保証制度

連帯保証人や保証人を確保しにくい場合に、保証機関(日本国際教育支援協会)に一定の保証料を支払うことで奨学金の貸与を受けることができます。連帯保証人・保証人を選定する代わりに、**月々の奨学金から保証料が差し引かれます**。保証金額については、採用後に配付する奨学生証で確認してください(目安額は別冊『奨学金を希望する皆さんへ』を参照)。返還を一定期間延滞した場合は保証機関が本人に代わり返還しますが、その分の奨学金の未返還額は本人に一括して請求されるので、必ず本人が保証機関に奨学金を返還しなければなりません。奨学金を返さなくて良いといった誤った考えを持たないようにしてください。

機関保証制度 の 特 徴	<ul style="list-style-type: none"> ・連帯保証人および保証人を選定する必要がない。 ・貸与月額から保証料が差し引かれる。 ・返還を一定期間延滞し、保証機関が奨学金を代わって返還した場合(代位弁済)、個人信用情報機関に延滞情報が登録され、クレジットカードやローンが利用できなくなる場合がある。
-----------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

●人的保証制度

連帯保証人(原則父または母)と保証人(父・母・本人配偶者を除く、65歳未満で4親等以内の親族(学生不可)。本人および連帯保証人とは別生計の者)を選定することで奨学金の貸与を受けることができます。奨学生本人が奨学金を返還できなくなった場合に奨学生に代わって返還する義務が生じるので、**スカラネット*入力時には、返還予定総額を含め必ず連帯保証人および保証人の確実な承諾を得ておいてください**。申請時点で連帯保証人・保証人の選定に不安がある場合は、機関保証制度を選択することを勧めます。なお、海外に一時滞在中の方(永住者は選定不可)を連帯保証人・保証人に選定する場合は、採用決定時に在住国の日本国大使館・領事館でサイン証明を取得する等の手続きが必要です。事前に相談してください。

*スカラネット・・・日本学生支援機構が運用している奨学金申込のためのインターネットサイト

人的保証制度 の 特 徴	<ul style="list-style-type: none"> ・奨学金の貸与月額をそのまま受給できる。 ・申込時に連帯保証人と保証人を選定しなければならない。 ・返還を一定期間延滞した場合、連帯保証人・保証人に返還を求められる。 ・採用後に返還誓約書を提出する際、連帯保証人および保証人それぞれの署名・実印押印・印鑑登録証明書・連帯保証人の収入に関する証明書等を用意しなければならない(連帯保証人に4親等以内の親族でない成人を選任する場合、保証人に4親等以内の親族で65歳以上の者を選任する場合、および保証人に4親等以内の親族ではない成人を選任する場合は、日本学生支援機構が定める収入・資産等の条件を満たしたうえで、所定の書類の提出が必要)。
-----------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

【注意】採用後の保証制度変更について

- **機関保証から人的保証への変更はできません。**
- 人的保証から機関保証への変更については、連帯保証人または保証人のやむを得ない事由により変更を行う必要が生じた場合で、代わりの連帯保証人または保証人を選定することが困難な場合に限り変更することができます(3月に満期を迎える者については、前年の11月までに申し出る必要があります)。変更する場合は貸与開始月に遡り、保証料を一括で支払わなければなりません。また、機関保証への変更後は、毎月振り込まれる奨学金から一定の保証料が差し引かれます。

(B) 第二種奨学金の利率

- 年利3.0%を上限とします(増額分は原則として基本月額に係る利率に0.2%上乗せした利率)。ただし、奨学金貸与中および在学猶予・返還期限猶予中は無利子です。**実際に適用される利率は貸与終了時に決定します**。最新の貸与利率については、日本学生支援機構奨学金のWebサイトで確認してください。

<http://www.jasso.go.jp/shogakukin/seido/riritsu/index.html>

- **「利率固定方式」または「利率見直し方式」のいずれかを選択します**。貸与期間が終了する年度の一定期間前までに申し出れば、方式を変更することができます(入学時特別増額貸与奨学金は除く)。早めに在籍キャンパスの奨学金担当窓口へ問い合わせてください。

●利率固定方式

貸与終了時に決定する利率が返還完了まで適用されます。将来、市場金利が上下しても、利率は変動しません。

●利率見直し方式

返還期間中、おおむね5年毎(返還期限猶予中を除く)に見直された利率が適用されます。貸与終了時の利率を基点とし、将来、市場金利が上昇した場合は高い利率が適用され、市場金利が下降した場合は低い利率が適用されます。

(C) 入学時特別増額貸与奨学金

2019年度に入学し(編入学生は入学金が発生する場合)、日本学生支援機構奨学金の貸与を受ける者で、入学時特別増額の貸与基準を満たす者に限り、希望により入学時特別増額貸与を受けることができます。

貸与額	10万円・20万円・30万円・40万円・50万円 から選択 一時金として初回振込時に付加
貸与利率	原則として第二種奨学金の基本月額に係る利率に0.2%上乗せした利率
申込条件	下記の①、②のいずれかの条件を満たす者 ① 奨学金申込時の家計基準における認定所得金額が0万円(マイナスを含む)となる場合 ※事前に計算はできません ② ①以外の者で、日本政策金融公庫の「国の教育ローン」を申し込んだが、公庫の審査の結果、融資を断られた場合(ただし、借入申込人世帯の年間収入(所得)金額が公庫の定める金額を超えている、公庫への借入申込金額が上限額350万円を超えている等、公庫の申込要件を満たしていない場合は除く) この場合、以下の書類を提出する必要があります。 (a) 日本政策金融公庫の『国の教育ローン』を利用できなかったことについて(申告) (所定用紙・窓口で配付) (b) 日本政策金融公庫の『国の教育ローン』借入申込書(お客さま控え)のコピー (c) 融資できない旨を記載した日本政策金融公庫発行の通知文のコピー (d) 「入学時特別増額貸与奨学金に係る貸与総額増額願」(所定用紙・窓口で配付) ※第二種奨学金申請者のみ

(D) 奨学金貸与・返還シミュレーション

日本学生支援機構Webサイトの「奨学金貸与・返還シミュレーション」画面から、返還方式や奨学金貸与額ごとの返還額等の試算ができます。返還のモデルケースは必ず別冊『奨学金を希望する皆さんへ』で確認してください。



<http://simulation.sas.jasso.go.jp/simulation/>

借りたお金はきちんと返さなくてはなりません。借りた金額が大きいと返すときに負担となります。また、たくさん借りすぎてしまうと、急な病気などで出費があったときに、奨学金の返還が難しくなってしまいます。奨学金の申込前に、貸与の総額や将来の返還額(返す期間・毎月の金額)等を試算し、返還計画を立ててみましょう。

【注意】

- 奨学金の貸与が終了すると、その翌月から数えて7ヶ月目に返還が始まります(例:3月終了の場合、10月)。
- 貸与が終了する際は、所定の返還手続を行う必要があります。
- 貸与が終了した後も在学する場合や、傷病や経済困難等により返済が困難になった場合は、救済制度の利用を検討する等、延滞とならないように注意してください。

(E) 地方創生枠推薦者の申請手続

第一種奨学金(無利子)の2019年度日本学生支援機構地方創生枠推薦者は、下記に従い、必ず定期採用で申し込みをしてください。なお、基金設置団体が特別枠(地方創生枠)の対象者として決定した者であっても、第一種奨学金の申込時点において貸与基準を満たしていなければ、大学から日本学生支援機構に推薦することはできません。

対象者	2019年度日本学生支援機構地方創生枠推薦者
提出書類	①本奨学金案内p.37にある書類一式 ②2019年度日本学生支援機構地方創生枠推薦者決定通知(進学先提出用)
提出先	在籍キャンパスの奨学金担当窓口
申請期間	在籍キャンパスの定期採用申請期間に同じ ▶ 表紙

※上記以外の諸条件(学力基準、貸与開始月、振込日等)は定期採用に準じます。

申請

大学が指定する必要書類(▶ p.37)をそろえて、申請期間内に在籍キャンパスの奨学金担当窓口または所定の申請場所へ申請します。書類に不備がなければ、大学からスカラネット申請用のユーザIDとパスワードおよび「マイナンバー提出書」が交付されます。ユーザIDとパスワードの交付後、所定の期間内にスカラネット※に必要事項を入力し、入力から1週間以内に「マイナンバー提出書」※を送付してください。「大学への書類提出」と、日本学生支援機構奨学金の「スカラネット入力」および、「マイナンバー提出書」の送付を完了しないと、申請したことにはなりません。

※スカラネット・・・日本学生支援機構が運用している奨学金申込のためのインターネットサイト

※「マイナンバー送付書」は、日本学生支援機構から指定された送付先に送ります。

申請から採用、返還までの流れ【定期採用】

*定期採用の募集は貸与型のみとなります。

4月	①申請する前に	各所属キャンパスで別冊『奨学金を希望する皆さんへ』を入手してください。
	②募集・申請	本冊子表紙に記載のある所属キャンパスごとに指定された申請期間内に、所定の申請場所で、p. 37にある書類一式を揃えて提出してください。その後、「スカラネットの入力」、「日本学生支援機構へマイナンバー提出書の送付」を必ず行ってください。マイナンバー提出書の送付は「スカラネットの入力」から1週間以内をお願いします。「申請書類の提出」「スカラネットの入力」「マイナンバー提出書の送付」を期間内に行わないと奨学金の推薦にいたらないので注意してください。
7月 中旬	③採用者発表	在籍キャンパスにて掲示します。
	④奨学金振込	初回振込みは7月11日を予定しています。 ※採用者発表と奨学金振込は前後することがあります。
7月 下旬	⑤採用手続き書類 受け取り	「奨学生証」「奨学生のしおり」「返還誓約書」を配付します。受け取り方法は在籍キャンパス奨学金担当窓口の指示に従ってください。 (日吉、三田、湘南藤沢(総・環)キャンパスは説明会で配付)
	⑥返還誓約書提出	返還誓約書を作成し、所定の期日までに提出してください。(▶ p.24)「採用後の手続き」 期日までに提出を怠った場合は、すでに振込済みの金額を全額一括返還後、採用取消の手続きが必要になります。
毎年 12月	※当該年度貸与終了予定者を除く ⑦継続手続き	スカラネットパーソナル(▶ p.24)から「奨学金継続願」を提出してください。詳細は在籍キャンパスの掲示版で案内します。 継続手続きを怠ると、奨学金が廃止(資格喪失)となります。
貸与 終了 時	⑧返還手続き	在籍キャンパス奨学金担当窓口の指示に従い、返還の準備をしてください。返還は金融機関の口座から自動引き落としにより行います。金融機関の窓口でリレー口座(奨学金を返還する預貯金口座)の加入手続きが必要です。 (三田キャンパスおよび湘南藤沢キャンパス(総・環)は説明会を実施)
	⑨卒業後 返還	貸与終了の翌月から数えて7ヶ月目に返還が始まります。 3月貸与終了の場合、その年の10月から引き落としが開始されます。

高校予約採用(貸与型・給付型) * 予約採用の申込みは高校在学中のみとなります

入学後にまず行うこと(貸与型・給付型共通)⇒進学届の提出

2019年度大学奨学生採用候補者は、まず進学届提出(進学の手続き)をしなければなりません。その後、在籍キャンパスが定める手続き期間内に、スカラネット※に必要事項を入力してください。期限までに入力が完了しないと、奨学金が受けられません。9月入学生は手続きが異なります。入学後はすみやかに在籍キャンパスの奨学金担当窓口まで申し出てください。

※スカラネット・・・日本学生支援機構が運用している奨学金申込のためのインターネットサイト

対象者	2019年度大学等奨学生採用候補者 (2018年度中に、在学の高等学校等で日本学生支援機構奨学金の予約採用を申請し、認められた者)
提出書類	(貸与型・給付型共通) ①大学等奨学生採用候補者決定通知【進学先提出用】(当該年度対象の場合のみ有効) 進学後の連絡先の欄に携帯電話番号を記入し、余白にメールアドレスを記入してください。 ②学生本人名義の、通帳見開きページのコピー ※見開きページに支店名・店番号・口座名義の記載がない場合や通帳を発行しない口座の場合は、それがわかるもの(通帳の表面コピー、画面を印刷したもの)を提出 (給付型・自宅外通学者のみ) ③自宅外通学がわかる書類(例:親権者の住民票+本人居住の賃貸契約書のコピー等) (貸与型・該当者のみ) ④決定通知書に「入学特別増額貸与奨学金(日本政策金融公庫の手続きが必要)」の記載がある者のみ以下の3点を一緒に提出してください。 (1)「日本政策金融公庫の『国の教育ローン』を利用できなかったことについて(申告)」(所定用紙・窓口で配布) (2)日本政策金融公庫の「国の教育ローン」借入申込書(お客さま控え)のコピー (3)融資できない旨を記載した日本政策金融公庫発行の通知文のコピー
提出先	在籍キャンパスの奨学金担当窓口
手続き期間	在籍キャンパスの掲示板で確認してください。スカラネットへの入力完了日時により初回振込月が異なります。

書類提出からの流れ【高校予約採用(貸与型・給付型)】

採用候補者決定時に配付された「大学等奨学生採用候補者の皆さんへ」も再度確認してください。

4月	①書類提出	指定された期間内に、在籍キャンパスの奨学金担当窓口へ提出してください。
	②ユーザID・パスワード受け取り	提出書類に不備がなくなった時点で、ユーザID・パスワードを交付します。
	③スカラネット入力	ユーザID・パスワードの受け取り後、入力期限内にスカラネットで進学の手続きをしてください。
4月 5月	④奨学金振込	スカラネット入力完了日時により初回振込月が異なります。
5月	⑤採用手続き書類受け取り	貸与型「奨学生証」「奨学生のしおり」「返還誓約書」を配付します。給付型「給付奨学生証」「給付奨学生のしおり」「誓約書」を配付します。 いずれも受け取り方法は在籍キャンパス奨学金担当窓口の指示に従ってください。(日吉キャンパスは貸与型のみ説明会で配付)
6月	⑥書類の提出	貸与型→「返還誓約書」を作成し、所定の期日までに提出してください。 給付型→「誓約書」を作成し、所定の期日までに提出してください。 期日までに提出を怠った場合は、すでに振込済みの金額を全額一括返金後、採用取消の手続きが必要になります。
毎年 7月と 10月	⑦在籍報告 (給付型のみ)	スカラネットパーソナル(☑ p.24)から「在籍状況の報告」を提出してください。 詳細は在籍キャンパスの指示に従ってください(毎年、7月と10月の年2回と報告を行う必要があります)。定められた期間までに報告がないときは、給付型奨学金の交付が止まります。
毎年 12月	⑧継続手続	スカラネットパーソナル(☑ p.24)から「奨学金継続願」を提出してください。 詳細は在籍キャンパスの指示に従ってください。 継続手続を怠ると、奨学金が廃止(資格喪失)となります。
貸与 終了 時	⑨返還手続き (貸与型のみ)	在籍キャンパス奨学金担当窓口の指示に従い、返還の準備をしてください。 返還は金融機関の口座から自動引き落としにより行います。金融機関の窓口でリレー口座(奨学金を返還する預貯金口座)の加入手続きが必要です。 (三田キャンパスおよび湘南藤沢キャンパス(総・環)は説明会を実施) 貸与終了の翌月から数えて7ヶ月目に返還が始まります。 3月貸与終了の場合、その年の10月から引き落としが開始されます。

緊急採用(第一種)・応急採用(第二種)

主たる家計支持者の失職・退職(定年退職は除く)・破産・事故・病気・死亡、地震・風水害・火災その他の災害等により家計が急変し、日本学生支援機構奨学金を緊急に必要とする場合に申請できます。申請する場合は、在籍キャンパスの奨学金担当窓口へ家計急変を証明する書類を持参のうえ相談してください。申請可能な学生には申請書類一式を配付します。大学で事情を把握したうえで日本学生支援機構に推薦しますが、審査の結果、必ずしも採用されるとは限りません。

	緊急採用 (第一種奨学金(無利子))	応急採用 (第二種奨学金(有利子))
対 象	<ul style="list-style-type: none"> ■主たる家計支持者が失職・退職することにより家計が急変した場合(定年退職は除く) ■主たる家計支持者が死亡または離別(離婚・失踪等)することにより家計が急変した場合 ■主たる家計支持者が破産した場合 ■病気、事故、会社倒産、経営不振、その他家計急変の事由により、主たる家計支持者について著しく支出が増大、もしくは収入が減少した場合 ■震災、風水害、火災その他の災害により、主たる家計支持者について支出が著しく増大、もしくは収入が減少した場合 <p>いずれの場合も、家計急変の事由が生じた月から12ヶ月以内に申請しなければなりません。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・退職予定・破産予定等の“見込み”では申請できません。 ・上記の事由に該当する場合でも、家計急変が認められない場合は推薦できません。 	
申 請 時 期	随時	
貸 与 開 始 月	家計急変の事由が生じた月以降で希望する月。 ただし、新入生の場合は入学月を限度とします。	2019年4月以降で希望する月。 ただし、家計急変の生じた月が2019年4月より前の場合は、家計急変の生じた月まで遡ることができます(新入生は入学月が限度)。
貸 与 期 間	年度末(2020年3月)まで。 ただし、次年度以降もなお第一種奨学金の必要性が認められる者は、所定の書類提出・審査により、単年度ごとの継続利用が認められる場合があります。	標準修業年限

第二種奨学金(短期留学)

在学中に海外の大学へ3ヶ月以上1年以内の短期留学をする学生に対して、有利子の第二種奨学金(短期留学)を貸与する制度です。短期留学をする前にあらかじめ申請を行う「予約制度」となっています。募集時期は以下の予定です。詳細は在籍キャンパスの掲示にてお知らせします。なお、現在貸与中の奨学金は条件により継続ができますが、条件・申請書類等の詳細は、募集期間中に窓口で配付する関係書類を確認してください。

留学開始月	申請時期	採用決定
2019年 8月~2019年11月	5月予定	6月下旬
2019年12月~2020年 3月	9月予定	10月下旬
2020年 4月~2020年 7月	2020年1月予定	2020年2月下旬

第二種奨学金(海外)

卒業後に学位取得を目的として海外の大学院へ進学を希望する学生に対して、有利子の第二種奨学金(海外)を貸与する制度です。進学する前にあらかじめ申請を行う「予約制度」となっています。募集は在籍キャンパスの掲示にてお知らせします。制度・申請書類等の詳細は、募集期間中に窓口で配付する関係書類を確認してください。

採用後の手続き p.56「採用後の注意事項」

以下は、日本学生支援機構奨学金のみにかかわる主な手続きです。p.56「採用後の注意事項」とあわせてよく確認してください。

●「返還誓約書」(貸与型)・「誓約書」(給付型)の作成 [採用後直ちに] p.25「●採用されたとき」

採用と同時に、「返還誓約書」もしくは「誓約書」の作成・提出の義務が生じます。提出書類の詳細はp.25「●採用されたとき」を参照してください。期日までに提出を怠った場合は、すでに振込済みの金額を全額一括返還後、採用取消の手続きが必要になります。

●「スカラネット・パーソナル(スカラネットPS)」の登録 [採用後直ちに]

日本学生支援機構が運営する「スカラネット・パーソナル」(略称:スカラネットPS)では、奨学金に関する情報を提供するとともに、年1回の継続手続きや年2回の在籍報告(給付型のみ)を本サイトでを行います。PC用サイトとモバイルサイトの2つがあります。採用後、登録手続きをしてください。

提出・申請可能なもの

貸与・給付中の場合	奨学金継続願、メールアドレスの変更*、在籍報告(給付型のみ)
貸与終了の場合	転居・改姓・勤務先(変更)の届出、繰上返還の申込、奨学金返還期限猶予願

*日本学生支援機構側で管理しているデータしか修正されません。奨学金窓口にも別途届け出をしてください。

閲覧可能な情報(抜粋)

貸与・給付中の場合	奨学生番号、貸与・給付期間、貸与・給付月額、貸与・給付総額(予定)、貸与・給付明細(休停止などの履歴)、金融機関情報、保証情報
返還中の場合(貸与型のみ)	奨学生番号、返還総額(元金)、返還残回数、返還残額(元金)、現在請求額、金融機関情報、保証情報、申請用紙ダウンロード

詳細については、スカラネットPSのWebサイトを参照してください。

スカラネット・パーソナル(スカラネットPS) <https://scholar-ps.sas.jasso.go.jp>

●継続手続き [毎年12月 ※給付型は最終学年も手続きが必要]

日本学生支援機構奨学金は、原則として利用開始月から卒業するまでの標準修業年限の間貸与もしくは給付されます。しかし、次年度以降も継続して奨学金を受けるためには、毎年12月に配付する継続手続き書類を受領後、所定の期間内にスカラネットPSで入力しなければなりません。継続手続き書類の配付方法については在籍キャンパスごとに異なりますので、掲示の指示に従ってください。また、スカラネットPSで継続手続き後、学期末の判定により大学が適格認定を行います。原級(留年)中の場合や学校処分を受けた場合は、奨学金の「廃止(資格喪失)」「停止」の処置が取られます。なお、「停止」の場合、停止事由が解消された学期・月から奨学金を復活できることもありますので、**継続手続きの時点で原級(留年)がわかっている場合や次年度以降の貸与を希望しない場合も、手続きを放棄しないでください。**

●返還手続き [貸与型のみ]

貸与終了時には、貸与終了(予定)者全員がリレー口座(奨学金を返還する預貯金口座)に加入して、返還を始める準備をします。貸与終了の翌月から数えて7ヶ月目に、口座から自動引き落としによる返還が始まります。

●「在学」による返還期限猶予手続き [貸与型のみ]

在学途中で奨学金の貸与を辞退した者については、「在学猶予願」(「在学届」)を提出することによって在学中の返還期限猶予が受けられます。未提出の場合は、本学に在学中であっても貸与終了の翌月から数えて7ヶ月目から返還が開始されます。手続き方法は在籍キャンパスの奨学金担当窓口で確認してください。

●貸与月額変更の手続き [随時] [貸与型のみ]

貸与月額の変更を希望する場合は、早めに在籍キャンパスの奨学金担当窓口まで申し出てください。変更届の提出時期により、対応できる振込月が変わってきます。なお、返還誓約書が未提出の段階では、貸与月額変更の手続きはできません。

【増額変更】原則「月額変更願」を大学に提出した月以降で本人が希望する月から増額できます。

【減額変更】原則「月額変更願」を大学へ提出した月の属する年度の4月(当該年度採用者で貸与開始月が5月以降の場合は、貸与開始月)以降で本人が希望する月から減額できます。なお第二種の場合、差額は今後振り込まれる予定の奨学金から相殺されますので、**同一年度内で相殺できることが条件です。**

●通学形態の変更 [貸与型(第一種)、給付型]

貸与型の第一種利用者と給付型の受給者は通学形態が自宅か自宅外かによって利用できる金額の選択肢が異なります。利用中に自宅から自宅外もしくは自宅外から自宅に通学形態が変更となる場合は、すみやかに在籍キャンパスの奨学金担当窓口まで申し出てください。

地方自治体による奨学金返還支援について

地方自治体が指定する産業に従事する等の条件を満たした者について、奨学金返還支援を受けられる場合があります。詳細は各地方自治体の担当窓口へ確認してください。

【慶應義塾大学宛てに2018年度募集のあった地方自治体】

・旭川市 ・秋田県 ・山形県 ・福島県 ・いわき市 ・栃木県 ・東京都 ・山梨県 ・石川県 ・福井県 ・坂井市 ・三重県 ・和歌山県 ・徳島県 ・美馬市 ・愛媛県 ・山口県 ・北九州市 ・大分県 ・宮崎県 ・鹿児島県

日本学生支援機構の「貸与型」奨学金を申請するご家族の方・学生へ

日本学生支援機構貸与型奨学金の申請にあたっては、他の奨学金同様に各種所得関係書類を準備いただくことに加え、選択する保証制度によっては連帯保証人や保証人を選定しなければなりません。以下に、ご家族の方が関連する主な手続きをご案内します。

●申請するとき

まず、申請をする際、日本学生支援機構に必ずマイナンバーを提出することになります。また、申請の際には、「機関保証」または「人的保証」のいずれかの保証制度を選択しなくてはなりません。ここで選択する保証制度によって、今後の手続きや提出書類等が大きく異なります。日本学生支援機構作成の別冊『奨学金を希望する皆さんへ』をよくご理解いただいたうえで、学生本人およびご家族の状況にとって適切な制度をお選びください。なお、採用後の保証制度変更については、やむを得ない事情がある場合に限り人的保証から機関保証への変更はできますが、**機関保証から人的保証への変更はできません**のでご注意ください。

<人的保証制度を選択した場合の注意事項> ※詳細は別冊『奨学金を希望する皆さんへ』で確認のこと

- スカラネット入力時には、**返還予定総額を含め必ず連帯保証人および保証人の確実な承諾を得ておいてください**。申請時点で連帯保証人・保証人の選定に不安がある場合は、機関保証制度を選択することを勧めます（ただし、いかなる事情においても機関保証から人的保証には変更できませんのでご注意ください）。
- 連帯保証人および保証人の選定にあたっては条件がありますのでご注意ください。

連帯保証人および保証人共通 選定時の主なチェックポイント

- 未成年者を選定することはできません。
- 配偶者を選定することはできません。
- 債務整理中の者を選定することはできません。
- 貸与終了時において学生本人が満45歳を超える場合、連帯保証人および保証人は満60歳未満の者でなければなりません。
- 誓約日において学生の身分である者を選定することはできません。
- 海外在住の方を選定する場合（永住者は選定不可）、採用後の返還誓約書提出時に、返還誓約書原本を現地に郵送したうえで、その方が在住国の日本国大使館・領事館へ赴き、サイン証明を取得する必要があります。

連帯保証人選定時の主なチェックポイント

- 学生本人が未成年の場合、親権者（または未成年後見人）でなければなりません。
- 学生本人が成年の場合、原則として父母を選定してください。特別な事情がある場合は、未成年者を除く兄弟姉妹・おじおば等を選定してください。

保証人選定時の主なチェックポイント

- 本人および連帯保証人と別生計であり、学生本人の父母以外の4親等以内の成年親族で、65歳未満の者でなければなりません。
- 学生本人の4親等以内の親族で65歳以上の者、または4親等以内の親族でない成人を選定する場合は、貸与予定総額の返還を確実に保証できる資力を有すると認められる者でなければなりません。また、採用時には後述の書類を提出しなければなりません。

※日本学生支援機構奨学金で言う“保証人”に親権者（父母）は含みません。

なお、学生本人が未成年の場合は、「確認書兼個人情報取扱いに関する同意書」に親権者または後見人の自署・捺印が必要になります。両親が長期別居している場合でも、学生本人が未成年であれば親権者の署名は父母ともに必要です。

●採用されたとき

採用が決定したら直ちに「返還誓約書」を作成し、提出しなければなりません。選択する保証制度により提出すべき書類は異なります。これらの書類は、**申請時の書類とは別にご用意いただくものです**。あらかじめご承知おきください。期日までに提出を怠った場合は、すでに振込済みの金額を全額一括返還後、採用取消の手続きが必要になります。詳細は、採用者に別途ご案内します。

●継続手続きのとき

日本学生支援機構奨学金は、一度採用されれば原則標準修業年限貸与を受けることができます。ただし、自動的に毎年受給が継続されるのではなく、年に一度、学生自身がインターネット（スカラネット・パーソナル  p.24）入力により継続申請の手続きを行う必要があります。

【参考】奨学金の振込日について

原則毎月11日です。ただし、金融機関の休日（土曜・日曜・祝日）にあたる場合は、その前営業日となります。また、例年4月および5月については日程が異なります（2019年度予定：4月分…4月19日、5月分…5月16日）。

3.民間団体・地方公共団体の奨学金

財団法人・公益法人・民間企業・都道府県や市区町村の自治体など、多くの奨学団体が奨学生を募集しています。

特徴

- 多くの奨学金は、一度採用されると卒業時まで継続的に給付または貸与されます。
- ほとんどの奨学金が学費の支弁が困難な者を経済的に支援することを目的としています。
- 慶應義塾大学では例年、約140におよぶ奨学団体から支援をいただいています。

申請にあたっての注意事項

- 奨学団体によって募集時期・申請締切日等が異なります。掲示に十分注意してください。
- 奨学団体の趣旨、奨学生としての条件(奨学団体主催の会合への出席必須等)を良く理解したうえで申請してください。
- 奨学団体が主催する各種会合等には必ず参加してください。
- 学内選考の経過および決定の理由は公表しません。
- 大学で推薦を受けても、各奨学団体で選考の結果、不採用となる場合があります。
- 採用されたことにより、その奨学団体に対して卒業後に本人の進路が拘束されることはありません。
- 奨学団体の財政事情により、奨学金が途中で打ち切られる場合があります。
- 虚偽の申請をした場合には採用が取り消されます。

選考基準

学内選考における「学力基準」「家計基準」については、各奨学団体の指定がない場合、次のとおりとします。

●学力基準(目安)

学年	給付	貸与
1年生(評定平均値)	4.0以上	3.5以上
2年生以上(成績指数)	4.5以上	4.0以上

※成績指数の計算方法はp.7を参照

※この学力基準は目安です。経済状態により、この基準に満たなくても考慮する場合があります。

●家計基準 ▶p.7~p.8

奨学団体によって独自の家計基準が設けられている場合は、その基準によります。

募集から採用、返済(貸与奨学金の場合)までの流れ

①募集	<p>在籍キャンパスにて掲示します。この時点で、申請締切日だけでなく、一次選考合格者発表日や面接予定日、奨学団体での面接日、会合日等についても確認してください。</p> <p>募集から申請締切までの期間に余裕がない場合があります。掲示板はこまめに確認してください。塾生サイトでも概要(掲示)および募集要項を閲覧できます(慶應IDでの認証が必要)。申請期間/締切日、受付時間、申請場所等は在籍キャンパスによって異なりますので、必ず在籍キャンパスの情報を確認してください。</p>
②申請書類提出 ▶ p.36	<p>在籍キャンパスが設定した各奨学団体の申請締切日時までに、在籍キャンパスの奨学金担当窓口へ、p.36で指定する書類一式を提出してください。</p> <p>なお、各奨学団体の募集要項にある出願書類は、特に指定がない限りは、学内推薦者になった方のみが⑥の学内推薦者発表の後に用意するものです。</p>
③【学内選考】 一次選考(書類)	<p>申請書類をもとに書類選考します。</p>
④一次選考合格者発表	<p>在籍キャンパスにて掲示します。一次選考合格者の発表とともに二次選考等の案内をします。</p> <p>【注意】二次選考で面接を行う場合、最短で一次選考発表日当日や翌日に面接を行うものもあります。一次選考合格者発表日は原則として募集掲示に記載されていますので、確認を怠ったことで面接欠席=失格とならないよう、十分注意してください。</p>
⑤【学内選考】 二次選考(面接)	<p>④の掲示発表に従ってください。</p> <p>面接を欠席した場合は失格となり、以後その奨学金に推薦されることはありません。また、他の奨学金の審査に影響することもあります。一次選考(書類)合格者発表日には、必ず掲示板で選考結果を確認し、合格の場合は、面接日時を確認し、すぐに携帯電話や手帳にメモしましょう。</p>
⑥学内推薦者発表	<p>在籍キャンパスにて掲示します。</p> <p>正式願書等、奨学団体へ提出する書類の作成が必要になりますので、指示に従ってください。</p>
⑦奨学団体にて選考	<p>独自に面接試験等を実施する奨学団体があります。その奨学団体の設立趣旨・目的等を十分理解しておいてください。面接試験時には、大学の代表としての自覚を持ち、面接に相応しい服装(スーツ等)で臨んでください。また、面接時間に遅れた場合は失格となることもありますので、早めに会場に到着するようにしてください。</p>
⑧採否結果発表・ 採用手続き	<p>奨学団体によっては別途採用手続き書類を提出していただきますので、指示に従ってください。</p>
⑨奨学金支給	<p>奨学団体により時期・方法等は異なります。奨学団体によっては、奨学金の受領確認を在籍キャンパスの奨学金担当窓口で行わなければなりません。指示に従ってください。</p>
⑩【貸与奨学金のみ】 卒業後 返済	<p>貸与奨学金については、貸与終了後に借用証書等を作成のうえ、所定の期間内に所定の方法で返済します。返済の方法等は奨学団体により異なります。</p>

民間団体の奨学金採用後の注意事項 ▶ p.56 [採用後の注意事項]

- 学内選考を経た大学推薦の奨学金と、学内選考を行わない奨学金・個人出願の奨学金・自由応募の奨学金の両方に合格し、他の奨学金の併給が認められない場合は必ず大学推薦の奨学金を優先して受給してください。
- 慶應義塾大学の代表として、その奨学団体が主催する奨学金授与式・講演会・懇親会・合宿等には必ず出席してください。
- 奨学団体によっては、年度末に各奨学団体へ在学証明書・学業成績証明書・卒業証明書等を提出しなければなりません。奨学団体から大学を通して提出依頼があった場合には、奨学生が証明書発行手続きをし、大学経由で提出します。
- 奨学団体によっては、年度末に生活状況報告書等の提出が求められます。指示に従い、遅滞なく提出してください。

民間団体・地方公共団体奨学金一覧

■以下は2018年度に慶應義塾大学へ募集依頼があった奨学金の一覧です。2019年度については、金額・申請資格・募集時期・募集有無等が変更されるものもあります。特に申請時期は変更になる可能性がありますので、必ず掲示で確認のうえ申請してください。

一覧に関する注意事項

■採用人数には採用後の辞退者数を含みません。

【表中の略称】文：文学部、経：経済学部、法：法学部、法(法)：法学部法律学科、商：商学部、医：医学部、理：理工学部、

総：総合政策学部、環：環境情報学部、看：看護医療学部、薬：薬学部、薬(薬)：薬学部薬学科、薬(薬科)：薬学部薬科

民間団体(給付) 以下は2018年度の実績です。2019年度の募集情報については必ず掲示で確認してください。

奨学団体名称	対象学部 学年	支給金額	資格・対象など	申請 時期	2018年度実績		
					申請	推薦	採用
アイザワ記念育英財団	全学部 2年生	30,000円/月	<ul style="list-style-type: none"> ■学業・人物ともに優秀であって、経済的な理由により学費の支弁が困難と認められる者 ■将来、産業・文化両面において社会に貢献しようと志す者 ■財団主催の行事に出席できる者 	4月 月上旬	2	1	0
あすか財団	全学部 全学年	50,000円/月	<ul style="list-style-type: none"> ■自らの意思で未来を切り開く志を持った者 ■学業優秀・品行方正で、大学継続のため奨学金が必要であること 	4月 月中旬	8	1	1
石井記念証券研究振興財団	経・法・商 3年生	40,000円/月	<ul style="list-style-type: none"> ■金融、証券市場に関心を有する資質優秀な者 ■金融、証券分野に関わる専門科目もしくは資本市場法に関する専門科目を履修する者 	4月 月上旬	1	1	1
伊勢丹奨学会	経・商・総 1年生	30,000円/月	<ul style="list-style-type: none"> ■学業、人物ともに優秀、心身健全で学費の支弁が困難と認められる者 	4月 月上旬	28	2	2
岩井久雄記念 東京奨学育英基金	理 3年生 ※国際科学オリン ピック金メダル 獲得者の理1年生 は別途申請可能	100,000円/月	<ul style="list-style-type: none"> ■将来は日本の指導者の一人として国の発展のために尽くそうとの志を持つ者 ■学業、人物ともに優秀、心身健全で学費の支弁が困難と認められる者 	4月 月上旬	3	1	0
エフテック奨学財団	全学部 2年生以上	30,000円/月	<ul style="list-style-type: none"> ■将来社会に貢献できる有用な活動を目指し、奨学金を自身の将来の成長のために有効に活用できる者 ■年1回の奨学生交流会に必ず出席できる者 	4月 月上旬	66	2	1
オーディオテクニカ奨学会	理 2~4年生	20,000円/月	<ul style="list-style-type: none"> ■学業・人物ともに優秀、心身健全で学費の支弁が困難と認められる者 ■財団主催の行事に出席できる者 	4月 月上旬	2	1	1
大阪造船所奨学会	理 3・4年生	30,000円/月	<ul style="list-style-type: none"> ■理工系の学科を選考する者 ■学業優秀者で、経済的理由により修学が困難な者 	4月 月上旬	8	3	3
大林財団	全学部 2年生	50,000円/月	<ul style="list-style-type: none"> ■都市に関連ある分野の実業、実務または学術研究に将来従事しようとする者 ■父母の税込み年収の合計が800万円未満の者 ■奨学生交流会等、財団の行事に出席できる者 	4月 月上旬	3	2	1
小田急財団	全学部 1年生	20,000円/月	<ul style="list-style-type: none"> ■学業優秀、品行方正で、かつ家族の年収合計が750万円(税込み)以下であること ■財団の授与式に出席できる者 	4月 月上旬	募集なし		
小原白梅育英基金	全学部 1年生	50,000円/月	<ul style="list-style-type: none"> ■学業優秀、品行方正で、礼儀、礼節、身なり、言葉遣いが奨学生として相応しい者 ■保護者の年収や資産が著しく少なく、学費の支弁が困難な者 ■財団主催の行事に必ず出席できる者 	4月 月上旬	9	2	2
笠原奨学財団	全学部 1年生	20,000円/月	<ul style="list-style-type: none"> ■学業優秀・品行方正で、経済的に学費の捻出が困難でも向学心のある者 	4月 月上旬	募集なし		
檀山奨学財団	医・薬(薬) 以外の 1年生	40,000円/月	<ul style="list-style-type: none"> ■学業、人物ともに優秀、心身健全で学費の支弁が困難と認められる者 ■財団主催の行事に必ず出席できる者 	4月 月上旬	6	1	1
カパティラン奨学金 (日本聖公会)	医・薬(薬) 以外の 全学部 1~4年生	20,000円/月 (1年間)	<ul style="list-style-type: none"> ■両親の双方あるいは一方がOECDのDACリストに記載されている開発途上国出身の在日外国人であり、本人が「一般永住者」「定住者」「日本人の配偶者等」「永住者の配偶者等」の在留資格を有している在日外国人、または本人が同じ地域出身の親を持ち、日本国籍のある者 ■収入要件あり 	2月*	1	1	1
河内奨学財団	薬 1年生	40,000円/月	<ul style="list-style-type: none"> ■学業優秀、品行方正でありながら、経済的理由により修学が困難な者 	4月 月上旬	8	8	1
川野小児医学奨学財団	医 全学年	60,000円/月 以内	<ul style="list-style-type: none"> ■埼玉県内の高校を卒業した者 	4月 月上旬	0	0	0
川村育英会	理 2年生	30,000円/月	<ul style="list-style-type: none"> ■学業優秀にして身体健康、かつ、経済的理由により修学が困難と思われる者 ■家族の年間の収入が500万円以下で学業成績に占めるA以上の割合が50%以上の者 	4月 月上旬	2	1	0
川本・森奨学財団	全学部 全学年	25,000円/月	<ul style="list-style-type: none"> ■学業優秀・品行方正でかつ経済的理由により学費の支弁が困難であること ■財団の研修会に出席できる者 	4月 月上旬	22	1	1
神林伊賀育英会	薬(薬) 3年生	30,000円/月	<ul style="list-style-type: none"> ■学業成績が優秀かつ品行方正にもかかわらず、経済的理由により就学が困難な者 	4月 月上旬	2	1	1
北澤育英会	全学部 1・2年生	50,000円/月	<ul style="list-style-type: none"> ■学業、人物ともに優秀、心身健全で学費の支弁が困難と認められる者 ■毎月20日に財団事務所へ奨学金の受け取りに行くことができる者 	4月 月上旬	21	1	1
清川秋夫育英奨学財団	全学部 全学年	100,000円/年 (1年間)	<ul style="list-style-type: none"> ■鹿児島県内の高校を卒業し、第一次産業に貢献する志を持つ者 	5月 月上旬	1	1	1
楠田育英会	全学部 2年生以上 (医、薬(薬)は 4年生以上)	30,000円/月	<ul style="list-style-type: none"> ■学業・人物ともに優秀かつ健康であって、学費の支弁が困難と認められる者 ■知識及び経験を社会で活かすため、或いは社会に寄与することを目指し、学外活動・ボランティア活動などを積極的に行っている者 ■財団の研修会に出席できる者 	4月 月上旬	4	4	1
鴻池奨学財団	全学部 2年生以上	24,000円/月	<ul style="list-style-type: none"> ■学業・人物ともに優秀であって、経済的な理由により学費の支弁が困難と認められる者 	4月 月下旬	5	1	1

[申請時期]欄に※印がある奨学金の支給始期は、募集があった年度の翌年度からです。

(次ページへ続く)

(前ページの続き)

民間団体(給付) 以下は2018年度の実績です。2019年度の募集情報については必ず掲示で確認してください。

奨学団体名称	対象学部 学年	支給金額	資格・対象など	申請 時期	2018年度実績			
					申請	推薦	採用	
国土育英会	全学部 全学年	18,000円/月	■学術優秀、品行方正、身体頑健であって、経済的理由により就学が困難な者 ■財団の交流会に出席できる者	4月 月上旬	43	0	0	
COSINA奨学会	理 3年生	50,000円/月	■品行方正、健康で学業成績が優秀であること。 ■長野県内の高等学校を卒業した者	5月 月中旬	0	0	0	
小森記念財団	全学部 1年生	30,000円/月	■学業、人物ともに優秀、心身健全で学資の支弁が困難と認められる者 ■調査書の評定平均値が4.3以上の者	4月 月上旬	9	1	1	
埼玉学生誘掖会	全学部 1年生	250,000円/年	■埼玉県出身の子弟	4月 月上旬	1	1	0	
齋藤友二郎記念医学奨学基金	医 3年生	50,000円/月	■医師を目指す医学部生で学業・人物とも優秀であり、わが国の医学の発展に寄与する者 ■経済的理由により修学が困難な者	4月 月上旬	募集なし			
颯田(さった)医学奨学会	医 4年生	30,000円/月 (原則2年間)	■翌年度に医学部5年生となる者で、学業人物ともに優秀かつ健康であり、経済的に困難な状況にある者	12月* ~1月	2	2	2	
佐藤奨学会	全学部 全学年	25,000円/月	■学業、人物ともに優秀、心身健全で学資の支弁が困難と認められる者	4月 月上旬	15	1	1	
信濃育英会	個人 学生グループ (団体)	全学部 2年生以上	個人:100,000円(1年間) 学生グループ(団体): 300,000円(1年間)	ボランティア等活動を通じて各々の分野で明るい社会づくりに貢献している個人および学生グループ(団体)	5月 月下旬	1	0	0
		5月 月下旬			1	0	0	
篠原育英会	全学部 2年生以上	300,000円/年	■学業・人物ともに優秀であって、経済的な理由により学費の支弁が困難と認められる者 ■将来社会的に有益な活動を目指す者	4月 月上旬	23	2	1	
清水育英会	理・総・環 2年生以上	50,000円/月	■建築、土木または都市計画等を専攻する者 ■成績要件・収入要件あり	7月 月上旬	1	1	0	
松栄奨学基金	全学部 2年生	50,000円/月	■電気・電子工学、経営・経営情報学、数学関係の分野を専攻しているか、または専攻しようとしている者 ■給与所得者の場合年収800万円以下、給与所得者以外の場合年収400万円以下の者	4月 月上旬	募集なし			
尚志社	医・薬(薬) 4・5年生	学費(100万円を限度とする実費)に加え、 4年 自宅 30,000円/月 自宅外 40,000円/月 5年 自宅 40,000円/月 自宅外 50,000円/月	■所属学部(科)における成績が上位10%以内の者 ■財団の懇談会に出席でき、機関紙に寄稿できる者	4月 月上旬	1	0	0	
尚志社(文系学部対象)	文・経・法・商・総・環 3年生	学費(100万円を限度とする実費)に加え、 自宅 30,000円/月 自宅外 40,000円/月	■所属学部(科)における成績が上位10%以内の者 ■財団の懇談会に出席でき、機関誌に寄稿できる者	4月 月上旬	1	1	1	
新日育英奨学会	全学部 1年生	50,000円/月 (2年間)	■学業・人物ともに優秀であって、経済的な理由により学費の支弁が困難と認められる者 ■出身高等学校の評定平均値が4.0以上、家計支持者の収入が500万円以下の者	4月 月上旬	10	2	2	
新日本奨学会	理・環 3年生	50,000円/月	■学業、人物ともに優秀、心身健全で学資の支弁が困難と認められる者	4月 月上旬	募集なし			
末延財団	法 3年生	550,000円/年	■成績優秀で、奨学金を必要とする事情のある者	4月 月上旬	0	0	0	
ダイオーズ記念財団	全学部 2年生以上	10,000円/月	■将来の夢を実現させるために挑戦する意欲を持った者、もしくはさまざまな能力を伸ばそうという意欲のある者 ■財団が主催する年2回の報告会に出席できる者 ■成績要件・収入要件あり	4月 月上旬	1	1	0	
大学女性協会 (社会福祉奨学生)	全学部 2年以上の女子学生	100,000円/年 (1年間)	■身体障害者手帳の交付を受けている者 ■学業、人物ともに優れた者	6月 月中旬	0	0	0	
大学女性協会 (東京支部)	全学部 3年生の女子学生	200,000円/年 (1年間)	■企業、官公庁などで2年以上の就労を経て、現在大学で勉強中の意欲ある者 ■卒業後は再び就業し、自らのステップアップのみならず広く社会に貢献する者	7月 月中旬	1	1	1	
高島君子記念看護奨学基金	看護 3年生	30,000円/月	■高齢看護を中心とした分野を志す者	4月 月中旬	0	0	0	
高村育英会	全学部 1年生	30,000円/月	■給与収入600万円以下で、母子・父子世帯、障がい者・長期療養者同居等の条件に該当する者	4月 月上旬	4	1	0	
TAKEUCHI育英奨学会	理 2・3年生	60,000円/月 (2年間)	■長野県出身者 ■品行方正・志操堅固・健康で学業成績が優秀かつ学資が豊かでない者	4月 月上旬	1	1	0	
竹中育英会	全学部 2年生	80,000円/月	■創造力・行動力に富む英才で、将来社会のそれぞれの分野でリーダーとして活躍することが期待される者 ■世帯の税込年収が800万円未満の者 ■財団主催の行事に必ず出席できる者 ■成績要件あり	4月 月上旬	7	2	2	
中栄奨学会・ 日本紙パルプ商事奨学基金	経・商・総 翌年度4月に 2年生に進級	50,000円/月	■経済学、商学または経営学を専攻する者 ■経済的理由により修学が困難な者	12月* 中旬	4	1	1	
ツツミ奨学財団	全学部 1年生	45,000円/月	■埼玉県内の高校を卒業し、学術優秀、品行方正、身体頑健であって、経済的理由により就学が困難な者	4月 月上旬	3	3	0	
東京海上各務記念財団	経・法・商・理・総・環 2年生	45,000円/月	■将来実業に従事し、または実業に関する学術の研究にあたらうとする志操堅固の者 ■財団行事および奨学生間の交流(含むSNS)に積極的に参加する意欲のある者	4月 月上旬	13	4	4	
同盟育成会(古野奨学生)	文・経・法・商・総 翌年度4月に 3年生に進級	40,000円/月	■ジャーナリストあるいはジャーナリズム研究者を目指して勉学に励んでいる者 ■成績要件・収入要件あり	4月 月上旬	2	1	1	

[申請時期]欄に※印がある奨学金の支給始期は、募集があった年度の翌年度からです。

(次ページへ続く)

(前ページの続き)

民間団体(給付) 以下は2018年度の実績です。2019年度の募集情報については必ず掲示で確認してください。

奨学団体名称	対象学部 学年	支給金額	資格・対象など	申請 時期	2018年度実績		
					申請	推薦	採用
戸田育英財団	医・薬以外の 1・2年生	30,000円/月	■成績優秀・品行方正・身体強健でありながら経済的理由により修学が困難な者 ■財団主催の行事に必ず出席できる者	4月 月上旬	11	2	2
戸部真紀財団	文・商・理・給・環・薬 3・4年生	50,000円/月 ただし、給付型奨学金供給者は 半額になる場合あり	■化学、食品科学、芸術学、体育学/スポーツ科学、経営学の 分野で修業している者 ■財団の交流会に出席できる者	4月 月上旬	3	0	0
中部(なかべ)奨学会	全学部 全学年	35,000円/月	■学業、人物ともに優秀、心身健全で学資の支弁が困難であると認められる者	4月 月上旬	81	3	1
中村積善会	全学部 全学年	30,000円/月	■優秀な資質を有し、経済的に不遇にして奨学金返還困難と認められる者	4月 月上旬	74	1	1
日揮・実吉奨学会	理・環 全学年	300,000円/年 (1年間)	■人物・学力ともに優れ、かつ健康であって、経済的に奨学金の給付が必要であると認められる者 ■採用後、財団との面談に出席できる者	4月 月上旬	52	8	8
日新製糖奨学育英基金	医・理・薬 最終2学年	30,000円/月	■東京都内に居住する者 ■財団の贈呈式に必ず出席できる者	4月 月上旬	5	1	0
日鉄鉱業奨学会	理 3年生	25,000円/月	■学費負担者の年間所得が1,000万円以下の者	4月 月上旬	6	1	1
日本証券奨学財団	全学部 2年生	自宅 35,000円/月 自宅外 45,000円/月	■学資の援助をすることが必要であると認められ、将来社会的に有益な活動を目指す者 ■財団主催の行事に必ず出席できる者	4月 月上旬	11	1	1
林レオロジー記念財団	理・環 翌年度4月に 3・4年生に進級	30,000円/月	■食品産業に関する学問の習得または学術研究を志す理学部・工学部系の者	9月 月下旬	1	1	1
原科学技術振興財団	理 3年生	40,000円/月	■経済的な理由により学費の支弁が困難である者	4月 月下旬	1	1	0
ピジョン奨学財団	医学部 5年生	50,000円/月 (原則2年間)	■将来、新生児科、小児科、産科の医師を志す者	4月 月上旬	4	4	4
平山教育財団	全学部 1年生	10,000円/月	■東京都に在住する東京都民であること	4月 月上旬	16	2	2
福岡育英会	理 全学年	300,000円/年	■品行方正で、学業に熱心であり、学資の支弁が困難であると認められる者 ■大震災の被災学生を優先	5月 月上旬	17	3	3
フジシールパッケージング 教育振興財団	理 3年生	50,000円/月	■応用化学・機械工学・電気電子工学・高分子工学等の工学系およびデザイン関係の学部に通学する者 ■パッケージに興味・関心のある者	4月 月上旬	1	1	0
フジタ奨学金	全学部 3年生	500,000円/年	■成績優秀でかつ修学上経済的に困難な者 ■将来、まちづくりやインフラ整備など建設業を通じた社会貢献をしたい者	4月 月上旬	4	0	0
ホリプロ文化芸能財団	医・薬(薬) 以外の 1~3年生	30,000円/月	■卒業後にエンターテインメントの製作に携わるプロデューサー・演出家・ディレクターまたはタレント・アーティストを 発掘・育成するマネージャーなどを志す者 ■奨学金は学費に充てず、実践的な活動の費用に使用すること ■財団主催の行事に出席できる者	4月 月上旬	5	5	3
マース奨学財団	全学部 2年生	50,000円/月 (1年間)	■学業・人物ともに優秀であって、経済的な理由により学費の支弁が困難と認められる者 ■財団主催の行事に出席できる者	4月 月上旬	14	5	4
前澤育英財団	全学部 1年生	35,000円/月	■東京都民の子弟または東京都内に居住している者	4月 月上旬	16	2	2
牧淑美看護学生奨学基金	看 全学年	20,000円/月	■将来看護職に携わる者	4月 月中旬	5	1	0
升本学術育英会	法(法) 2年生以上	30,000円/月 特に学費の支弁や生活の維持 に窮する者は増額料として 80,000円/月	■法律を修める目的意識を明確に持つ者 ■将来法律分野で活躍していくことを志す者 ■財団の交流会・研修会に必ず出席できる者	4月 月上旬	7	0	0
三木瀧蔵奨学財団	全学部 1年生	30,000円/月	■兵庫県出身者 ■財団の奨学生認定式に出席できる者 ■世帯主の年収(税込み)が800万円以下	4月 月上旬	0	0	0
三谷育英会	医以外の 全学年	52,000円/月	■石川県、富山県、福井県出身者	4月 月上旬	4	1	1
三菱UFJ信託奨学財団	経・法・商・理・給・環 2年生	35,000円/月	■将来、民間企業・官公庁・学校等に勤務して、産業・文化面で活動し社会に貢献しようとする者、またはこれらの活動に関連する学術の研究を志す者 ■父母の年収合計800万円未満(就学者3人以上の場合は1,000万円未満)の者 ■財団主催行事への出席を優先できる者	4月 月上旬	23	5	5
村井順記念奨学財団	理・環 1年生	30,000円/月	■学業優秀・品行方正・身体強健でありながら経済的理由により修学が困難な者	4月 月上旬	12	3	3
村尾育英会	全学部 2年生 (医・薬(薬)は 4年生)	30,000円/月	■兵庫県出身者 ■財団が指定する「交流行事」に必ず出席できる者 ■在学中の学業成績が在籍する学部(科)において上位1/3以内を維持できる見込みがあり、将来、社会のそれぞれの分野でリーダーとして活躍することが大いに期待される者 ■収入要件有	4月 月上旬	0	0	0
村上奨学財団	全学部 2年生	20,000円/月 (1年間)	■静岡県出身者 ■財団に対し3ヶ月ごとに近況報告ができる者 ■財団主催の行事に出席できる者	4月 月上旬	1	1	1
守谷(もりたに)育英会	全学部 全学年	120,000円/月	■学業、人物ともに優秀であって、学資の支弁が困難な者	4月 月上旬	23	23	2

(次ページへ続く)

(前ページの続き)

民間団体(給付) 以下は2018年度の実績です。2019年度の募集情報については必ず掲示で確認してください。

奨学団体名称	対象学部 学年	支給金額	資格・対象など	申請 時期	2018年度実績		
					申請	推薦	採用
山田満育英会	医・理・総・環・看護 全学年	20,000円/月	<ul style="list-style-type: none"> ■学業・人物ともに優秀で、経済的な理由により修学が困難であると認められる者 ■収入要件あり 	4月 下旬	4	1	1
山根奨学基金	全学部 3年生以上の女子学生	300,000円/年 (1年間)	<ul style="list-style-type: none"> ■国際的に活躍することを希望し、国際問題に関心を持つと同時に将来、世界人類の平和と幸福を増進するため、国際場裡において活躍する者 	5月 月上旬	2	1	1
吉田育英会 マスター21	理・総・環・薬(薬科) 4年生	海外での研究活動支援のための 奨学金として合計50万円以内 の実費に加え、 80,000円/月 または学校納付金として 合計250万円以内の実費	<ul style="list-style-type: none"> ■9月または翌年4月に、自然科学系分野大学院修士課程へ進学を希望する者 ■学業成績優秀で、成果の社会還元を志を有し、影響力を期待できる者 	3月* 月上旬	7	2	0

[申請時期]欄に※印がある奨学金の支給始期は、募集があった年度の翌年度からです。

民間団体(貸与) 以下は2018年度の実績です。2019年度の募集情報については必ず掲示で確認してください。

奨学団体名称	対象学部 学年	支給金額	資格・対象など	申請 時期	2018年度実績		
					申請	推薦	採用
アキレス育英会	全学部 1年生	自 宅 30,000円/月 自宅外 40,000円/月	<ul style="list-style-type: none"> ■品行方正、学業優秀、身体健康で、かつ学資の支弁が困難であると認められる者 	4月 月上旬	0	0	0
味の素奨学会	理・薬(薬科) 3・4年生	自 宅 30,000円/月 自宅外 35,000円/月	<ul style="list-style-type: none"> ■化学をはじめとする理系全般の学科を専攻する学生のうち、成績抜群にして身体強健、志操堅固な者 	4月 月上旬	0	0	0
浦上奨学会	全学部 最終学年	50,000円・60,000円・ 70,000円・80,000円/月の うちから選択	<ul style="list-style-type: none"> ■広島県出身者 ■翌年4月に本塾大学院へ入学する者 	9月* 月下旬	0	0	0
大堀育英財団	全学部 全学年	40,000円/月	<ul style="list-style-type: none"> ■福井県出身者 	4月 月中旬	0	0	0
春秋育英会(給付・貸与併用)	全学部 全学年	無利子貸与10,000円/月 給付20,000円/月 } 計30,000円/月	<ul style="list-style-type: none"> ■交付奨学金のうち無利子貸与分を卒業後に返還 ■修了時の年齢が26歳を超えない者 ■原則として保護者の年収が800万円以下の者 	4月 月上旬	26	2	2
関育英奨学会	医・薬(薬) 以外の 2年生	30,000円/月	<ul style="list-style-type: none"> ■学業、人物ともに優秀、心身健全で学資の支弁が困難と認められる者 	4月 月上旬	0	0	0
帝人奨学会	医・理・環・看護・薬 最終学年	80,000円/月	<ul style="list-style-type: none"> ■4月に本塾の大学院へ進学することが決定している者 	1月* 月下旬	0	0	0
東ソー奨学会	理 3・4年生	30,000円/月	<ul style="list-style-type: none"> ■品行方正、学術優秀、身体強健な者 	2月* 月上旬	0	0	0
中部(なかべ)奨学会	全学部 全学年	35,000円/月	<ul style="list-style-type: none"> ■学業、人物ともに優秀、心身健全で学資の支弁が困難と認められる者 	4月 月上旬	3	0	0
中村積善会(給付・貸与併用)	全学年 全学部	貸与50,000円/月 給付30,000円/月 } 計80,000円/月	<ul style="list-style-type: none"> ■学業、人物ともに優秀、心身健全で学資の支弁が困難と認められる者 	4月 月上旬	5	0	0
日鉄鉱業奨学会	全学部 全学年	15,000円、 または30,000円/月	<ul style="list-style-type: none"> ■学術優秀、品行方正・身体強健で学費の支弁が困難と認められた者 ■学費負担者の年収が1,400万円以下の者 ■新1年生に限り、希望者には入学準備金6万円を貸与 	4月 月上旬	2	1	1
日本薬学会 長井記念薬学 奨励支援事業	薬(薬) 6年生	50,000円/月	<ul style="list-style-type: none"> ■公益社団法人日本薬学会の会員であること ■薬学部6年制学科を卒業後、大学院博士課程(4年制博士課程)に進学を予定する者 ■薬学部4年制学科を卒業し大学院修士課程(博士前期課程)を修了後、大学院博士課程(博士後期課程あるいは4年制博士課程)に進学を予定する者 	9月* 月上旬	3	3	0
阪和育英会	医・薬(薬) 以外の 全学年	50,000円/月	<ul style="list-style-type: none"> ■学業、人物ともに優秀、心身健全で学資の支弁が困難と認められる者 	4月 月上旬	2	2	2
松藤奨学育英基金	全学部 全学年	48,000円/月	<ul style="list-style-type: none"> ■長崎県内に住所を有する者の子弟で、交通事故によって家計の支持者・保護者が死亡するか、就業不能となった結果経済的に支障を生じた者 	4月 月上旬	0	0	0
みずほ育英会	全学部 全学年	50,000円/月	<ul style="list-style-type: none"> ■保護者の年収は900万円以下が目安 ■学業優秀で経済的理由により学費の援助を必要とする者 	4月 月上旬	2	0	0
山口育英奨学会	全学部 全学年	50,000円/月	<ul style="list-style-type: none"> ■学業、人物ともに優秀、心身健全で学資の支弁が困難と認められる者 ■財団の奨学生集會に参加できる者 	4月 月上旬	2	1	1
山口県ひとづくり財団	全学部 全学年	52,000円/月	<ul style="list-style-type: none"> ■山口県内に居住している者の子弟 ■卒業後は山口県内の企業等へ就職し、山口県内に定住したいと考えている者には、定住促進奨学金1万円/月を貸与 	4月 月上旬	0	0	0

[申請時期]欄に※印がある奨学金の支給始期は、募集があった年度の翌年度からです。

地方公共団体(給付) 以下は2018年度の実績です。2019年度の募集情報については必ず掲示で確認してください。

奨学団体名称	対象学部 学年	支給金額	資格・対象など	申請 時期	2018年度実績		
					申請	推薦	採用
札幌市教育委員会	全学部 全学年	9,000円/月	<ul style="list-style-type: none"> ■親またはこれに代わるべき者が札幌市内に住所を有する者 ■1年生には入学支度金として21,000円支給 	4月 月上旬	1	1	0
横浜市身体障害者奨学生	全学部 全学年	21,000円/月 以内	<ul style="list-style-type: none"> ■身体障害者手帳を持っている者 ■横浜市内在住である者 	4月 月上旬	1	1	1

地方公共団体(貸与) 以下は2018年度の実績です。2019年度の募集情報については必ず掲示で確認してください。

奨学団体名称	対象学部 学年	支給金額	資格・対象など	申請 時期	2018年度実績		
					申請	推薦	採用
石川県教育委員会	全学部 全学年	44,000円/月	■保護者が石川県内に3年以上居住している者	4月 月上旬	0	0	0
茨城県教育委員会	全学部 全学年	自宅 36,000円/月 自宅外 40,000円/月	■茨城県内に居住している者の子弟 ■成績要件・収入要件あり	4月 月上旬	0	0	0
茨城県教育委員会 (入学一時金)	全学部 1年生	240,000円 (入学一時金として一括)	■茨城県内に居住する者の子弟である者 ■大学卒業後、茨城県内に居住し、茨城県内の事務所で就業 する意思がある者	5月 月上旬	0	0	0
神奈川県看護師等修学資金	看 全学年	一般 20,000円/月 特別 40,000円/月	■卒業後、神奈川県内において看護職の業務に従事する意 思を有する者	4月 月中旬	0	0	0
川崎市教育委員会	全学部 1年生	38,000円/月	■保護者が川崎市に1年以上居住していること	4月 月上旬	1	1	0
岐阜県教育委員会	全学部 全学年	32,000円/月 日本学生支援機構奨学金と 併給する場合は16,000円/月	■岐阜県内に住所を有する者の子弟 ■成績要件・収入要件あり	4月 月上旬	0	0	0
富山県教育委員会	全学部 全学年	51,000円/月	■富山県内に保護者が住所を有する者 ■成績要件・収入要件あり	4月 月上旬	0	0	0
新潟県教育委員会	全学部 全学年	51,000円/月	■新潟県内に居住する者の子弟 ■成績要件・収入要件あり ■希望者には入学時に上限50万円を増額貸与	6月 月中旬	0	0	0
八戸市教育委員会	全学部 全学年	40,000円/月	■保護者が八戸市内に現在まで引き続き2年以上住所を有 する世帯に属する者 ■成績要件あり	5月 月下旬	0	0	0
福島県教育委員会	全学部 全学年	40,000円/月	■福島県内に所在する高等学校を卒業した者 ■成績要件・収入要件あり	4月 月上旬	0	0	0
宮崎県奨学会	全学部 1年生	25,000円/月	■宮崎県に本籍を有する者、または本人の主たる家計維持 者が宮崎県内に居住している者	4月 月上旬	0	0	0

その他の奨学金(個人出願・自由応募)

本学に募集が来た奨学金のうち、大学を経由せず学生本人が直接出願するものを、「個人出願」の奨学金と言います。以下は、2018年度に大学へ募集依頼が来た個人出願の奨学金一覧です。

個人出願(給付) 以下は2018年度の実績です。2019年度の募集情報については必ず掲示で確認してください。

奨学団体名称	対象学部 学年	支給金額	資格・対象など	申請時期
池田育英会トラスト	全学部 2年生以上	17,000円/月	■愛媛県内の高校を卒業しているか、保護者が愛媛県内に居住している者	4月～ 5月上旬
岩國育英財団	全学部 1年生	250,000円/年	■与えられた枠組の中で“機能する”人材ではなく、自ら新しい枠組を創造 しようとする者	4月
北野生涯教育振興会	全学部 全学年 科目等履修生	200,000円/年	■科目等履修生として、最新の研究成果の修得ならびに能力開発をはかろ うとする意欲のある者	4月
クマ財団	医・薬(業)以外の 全学部 全学年	100,000円/月 (1年間)	■クリエイターを目指し創作活動をしており、ものづくりに対して情熱が ある者 ■選考のため自作の作品を提出可能な者	12月～4月*
在日本朝鮮人教育会	全学部 全学年	1年生 160,000円/年 2年生以上 200,000円/年	■在日朝鮮人学生(国籍不問、朝鮮半島にルーツを持つ者) ■本国からの留学生を除く	4月～5月
さばうと21 (生活支援プログラム)	全学部 全学年	120,000円～ 360,000円/年	■日本在住の外国籍・元外国籍学生	9月～1月*
さばうと21 (坪井一郎・仁子学生支援 プログラム)	全学部 翌年度4月に 3年生以上に進級	400,000円～ 800,000円/年	■日本在住の外国籍・元外国籍学生	9月～11月
青峰奨学財団	全学部 2年生以上	50,000円/月	■韓国籍を有する者	4月
鷹野学術振興財団	理・環・看 1～3年生	600,000円/年 (1年間)	■「科学技術関係」を専攻している者で、卒業・修了後に製造業に就職を希 望する者	4月～5月
朝鮮奨学会	全学部 全学年	25,000円/月	■特別永住証明書・在留カードの国籍表示が韓国もしくは朝鮮である者 ■成績要件あり	7月
戸部真紀財団(個人出願)	文・商・理・環・薬 3・4年生	50,000円/月 ただし給付型の奨学金供給者 は半額になる場合あり	■化学、食品科学、芸術学、体育学/スポーツ科学、経営学の分野で修業し ている者 ■財団の交流会に出席できる者	4月～5月
新潟県給付型奨学金	全学部 1年生	40,000円/月	■新潟県内に居住する者の子弟である者 ■所得基準、成績基準あり	5月中旬
新渡戸基金	全学部 2年生以上 (正規生・聴講生)	正規生 20,000円/月 聴講生 30,000円/月	■国際関係などを主な研究分野としていること ■応募時の年齢が30歳未満であること	7月下旬
似鳥国際奨学財団	全学部 翌年度4月に 2年生以上に進級	自宅 50,000円/月 自宅外 80,000円/月	■国際理解と国際間の友好親善に寄与できる者	8月～11月*
日本教育文化財団	全学部 1年生	20,000円/月	■学業優秀・品行方正であるにもかかわらず、経済的な理由で学費の支弁が 困難な者	4月上旬
野島財団	全学部 2年生	50,000円/月	■学業に対して熱意を持って取り組み、社会に対する貢献意欲の高い者	4月～5月

[申請時期]欄に※印がある奨学金の支給始期は、募集があった年度の翌年度からです。

(次ページへ続く)

(前ページの続き)

個人出願(給付) 以下は2018年度の実績です。2019年度の募集情報については必ず掲示で確認してください。

奨学団体名称	対象学部 学年	支給金額	資格・対象など	申請時期
フィックスターズ奨学金	全学部 全学年	600,000円/年 (1年間)	■ 計算機科学、情報工学、電気電子工学、またはそれらに関連する化学、物理学、数学領域など、STEM分野を志望する学生	10月～11月*
松江市教育委員会 (高井奨学金)	全学部 全学年	19,000円/月	■ 父母またはこれに代わる人が松江市に居住する者	4月～5月
山田長満奨学会	全学部 全学年	120,000円/月 (1年間)	■ 35歳未満の者 ■ 優秀な学力と穏健な性格を持ち、心身共に健全な者	8月～12月
ヨネックススポーツ振興財団	全学部 全学年	50,000円/月以内	■ 専攻するスポーツ種目において、自他ともに認める力量を有している者 ■ 青少年スポーツ振興のための指導者を目指している者	10月*

「申請時期」欄に※印がある奨学金の支給始期は、募集があった年度の翌年度からです。

個人出願(貸与) 以下は2018年度の実績です。2019年度の募集情報については必ず掲示で確認してください。

奨学団体名称	対象学部 学年	支給金額	資格・対象など	申請時期
旭化成奨学生	医・薬(薬) 翌年度が最終学年	第1種 100,000円/月 第2種 50,000円/月	■ 科学・化学工学・機械・土木・建築・制御・電気・電子・強電・物理・情報・生物・農学・医学・獣医学などを専攻している者	12月～2月*
あしなが育英会	全学部 全学年	一般 貸与 40,000円/月 給付 30,000円/月 特別 貸与 50,000円/月 給付 30,000円/月 計 70,000円/月 計 80,000円/月	■ 保護者が病気、災害、自死などで死亡、あるいは著しい後遺障害を負っていて、経済的に苦しい家庭の者	4月～5月
大田区奨学生	全学部 全学年	44,000円/月以内	■ 貸付を開始する日の1年前から、大田区内に引き続き1年以上居住している保護者等から扶養されていること	5月
沖縄県国際交流・ 人材育成財団	全学部 全学年	55,000円/月	■ 両親またはいずれかが沖縄県内に住民登録していること	4月上旬
芸備協会	全学部 全学年	20,000円/月	■ 広島県の高等学校を卒業した者	4月～5月
交通遺児育英会	全学部 全学年	40,000円/月、 50,000円/月、 60,000円/月から選択	■ 保護者が交通事故で死亡したり、著しい後遺症で働けず、経済的に修学が困難な者 ■ 収入要件あり	4月～10月
上越学生寮奨学生	全学部 全学年	70,000円/月	■ 上越市、妙高市、糸魚川市のいずれかに3年以上住所を有した人で、かつ学業に優れた学生	4月上旬
常磐(じょうばん)奨学会	全学部 全学年	30,000円/月 (理系 35,000円/月)	■ 福島県いわき市、茨城県北茨城市およびその周辺地域居住者の子弟	4月～5月
清流の国ぎふ大学生等奨学金	全学部 全学年	30,000円/月	■ 岐阜県内の高校等を卒業または高等専門学校第3学年の課程を修了した者 ■ 大学を卒業した後に、岐阜県内で就業する意思があると認められる者 ■ 成績要件、収入要件あり	5月～6月
東京弁護士会育英財団	全学部 全学年	自宅 35,000円/月 自宅外 50,000円/月	■ 学術優秀かつ品行方正でありながら経済的事由により修学が困難な者	7月～8月
新潟市教育委員会	全学部 全学年	400,000円/年	■ 保護者が新潟市内に住所を有する者 ■ 成績要件、収入要件あり	6月
日東紡奨学生	医・理・薬 翌年度4月に 4年生に進級	第1種 50,000円/月 第2種 100,000円/月	■ 化学・化学工学・機械・制御・電気・電子・強電・物理・生物・薬学・農学・医学などを専攻し、所属研究室教授の推薦を受けた者	1月上旬*
日本通運育英会	全学部 1・2年生	30,000円/月	■ 学業、人物ともに優秀、心身健全で学資の支弁が困難と認められる者	4月
松江市ふるさと奨学金	全学部 全学年	47,000円/月	■ 卒業後、松江市内に居住する意思を持つ者 ■ 父母またはこれに代わる人が松江市に居住する者	4月上旬

自由応募

地方自治体を中心に大学を通さず直接募集を行っている奨学金を、「自由応募」の奨学金と言います。各自で出身都道府県・市区町村役所(教育委員会など)に直接問い合わせてください。

出願し、採用された場合は、奨学金の概要について在籍キャンパスの奨学金窓口まで報告してください。

個人出願・自由応募で、推薦所見や学長印が必要な場合について

個人出願・自由応募の奨学金の中には、提出書類として大学の推薦所見が必要な場合があります。奨学団体より、「推薦者については本人を良く知る者」という指定がある場合は、あなたのことを知るゼミや語学の教員、クラス担任等に依頼をしてください。また、学長印が必要な場合は、以下の書類を持参のうえ、在籍キャンパスの奨学金担当窓口へ申し出てください。なお、学長印交付までには面接を経た上で3日(土・日・祝日除く)程度かかります。余裕をもって依頼してください。また、個人出願の奨学金では、学長印交付のための学内面接日を前もって設定し、申し出に締切日を設けている場合があります。在籍キャンパスの奨学金窓口で事前に確認してください。

●準備するもの

- 申請する奨学金の募集要項
- 申請する奨学団体が指定する提出書類一式(記入済みのもの)
※推薦書だけでなく、提出書類すべてを窓口へ提出してください。

●結果の報告

大学が推薦書等を発行した奨学金については、その採否結果を必ず在籍キャンパスの奨学金窓口まで報告してください。

申請に必要な書類

申請にあたっては、本冊子『奨学金案内』綴じ込みの所定書類や、成績関係書類、収入についての書類等、さまざまな書類が必要です。p.36～p.51をよく読み、指定された書類を準備してください。

※特に自宅外通学の場合は、書類の取り寄せに要する時間等を考慮し、早めに書類の準備をしてください。
 ※新入生で一人暮らしを始めたばかりの場合、郵便局に「転居届」を提出していないと保証人からの郵便物(奨学金申請に必要な収入関係書類など)をすみやかに受け取れないケースがあります。十分注意してください。

書類の書き方や準備する書類について不明な点があれば、必ず申請締切日より前に在籍キャンパスの奨学金担当窓口まで問い合わせてください。

電話による質問等はお受けできない場合があります。

奨学金申請に関するよくある質問(FAQ)は、p.52を参照してください。

▲ 記入にあたっての注意事項

- 書類・作文はすべて、黒ペンまたは黒ボールペンで記入してください。消せるボールペンや、時間の経過により字が消えるボールペンは使用できません。
- 押印する際は、朱肉を使わないと押印できない印鑑を用いてください。シャチハタ等のスタンプ印やゴム印は使用しないでください。
- 修正テープ・修正液の使用は認めません。間違えた場合は、修正箇所にも二重線を引いて訂正印を押し、余白に書き直してください。
- 記入漏れ、記入ミス等の不備がある場合は、選考から外れることがあります。
- 記入内容が事実と相違している場合は、採用後でも採用取消となります。
- 申請書類に記入するメールアドレスはkeio.jpのアドレス(▶ p.8)を記入してください。その他のアドレスを記入しても無効となります。

捺印に関する注意事項

印鑑は、文書の内容を認める法的な意思表示です。たとえ姓が同じ親族であっても、**複数の人が同じ印を使用してはいけません**。きちんと押印がされていない場合は、書類不備で返却し、再提出となります。下記のサンプルを参考に、印のかすれ・にじみ・重なり・欠け等がないよう、鮮明に押印してください。

OK	NG
はっきり	かすれ
訂正時	にじみ
間違えて押した印には二重線を引き、あらたな印を前の印に重ならないように押すこと。 修正ペン・テープ等は使用しないこと。	重なり
〈訂正印の押し方例〉 慶應義塾大学	重なり
誤字に二重線を引き、二重線の上から印を押して訂正する。 修正ペン・テープ等は使用しないこと。	欄外の押印
	欠け
	スタンプ印・ゴム印 (朱肉を使わずに押すもの)

申請に必要な書類

- 学内の奨学金
- 民間団体・地方公共団体の奨学金



日本学生支援機構奨学金も申請する場合、別途p.37にある書類一式を提出する必要があります。

「学内の奨学金」および「民間団体・地方公共団体の奨学金」については、いずれか一つの奨学金に申請した時点で、あなたの奨学金情報が大学に登録されます（年度内に限り有効）。※学部独自の奨学金・個人出願の奨学金等一部奨学金は除く

年度内で初めて申請するとき

- ・民間団体・地方公共団体の奨学金の中には、下記とは異なる書類を提出いただくものもあります。募集要項を確認してください。
- ・9月入学生の場合、9月から翌年8月までが一年度となります。

書類名		参照	
巻末綴じ込み㉔-1、㉔-2 申請票		p.38 ①	
* 春学期募集の指定寄付奨学金に申請する場合は、指定寄付専用の申請票(㉔-1)を使ってください。			
巻末綴じ込み㉔ 学内の奨学金および民間団体・地方公共団体の奨学金チェックリスト		p.38 ②	
巻末綴じ込み㉔ 2019年度 大学奨学金申請書		p.38 ③ p.46~p.51	
巻末綴じ込み㉔ 選考シート		p.38 ④	
最新 ^① の所得証明書 * 役所等で発行される公的証明書。父母 ^② 両方 ^③ が必要です。 * マイナンバーが記載されていないものを提出してください。	父 ^④	p.42 ①	
	母 ^⑤		
収入・世帯事情に関する必要書類 * 源泉徴収票や確定申告書(控)等	父 ^⑥	p.43 ②~ p.45 ⑬	
	母 ^⑦		
成績関係書類	1年生	春学期に申請 (9月入学生は秋学期)	調査書
		秋学期に申請 (9月入学生は春学期)	
	2年生以上	通年	前学期までの、学業成績表のコピーまたは学業成績証明書
学生本人名義の通帳見開きページのコピー		p.39 ⑥	
作文・学習計画書等	* 指定の有無を募集要項で必ず確認すること * 作文については特に指定のない限り、巻末綴じ込み㉔の作文用紙を利用すること	p.39 ⑦	

※母子・父子世帯では、父母以外についても書類の提出が必要な場合があります [p.45 ⑭]。父母ともいない場合には、父母に代わって家計を支えている者にいて提出が必要です。

- ・選考の過程において、上記に記載されたもの以外の書類を求められることがあります。
- ・民間団体・地方公共団体の奨学金で学内推薦者となった場合、収入に関する書類や健康診断書・住民票、その他家族の書類等が別途必要になる場合があります。

年度内2回目以降の申請をするとき

- ・初回申請が、上記「年度内で初めて申請するとき」の一式と異なる書類を求められる奨学金だった場合や国際センターが募集する奨学金だった場合は、2回目であっても上記の書類一式を提出してください。
- ・学部独自の奨学金など、以下の取扱いとは異なる場合があります。募集要項を確認してください。

書類名		参照
巻末綴じ込み㉔-1もしくは㉔-2 申請票		p.38 ①
作文・学習計画書等	* 指定の有無を募集要項等で必ず確認のこと * 作文については特に指定のない限り、巻末綴じ込み㉔の作文用紙を利用すること	p.39 ⑦
春学期に申請した学生が秋学期にも申請する場合は、秋学期の初回のみ提出(9月入学生が春学期に申請する場合は、春学期の初回のみ前秋学期の成績を提出)		
当該年度春学期の学業成績表のコピーまたは学業成績証明書		p.38 ⑤
※春学期(もしくは秋学期)中に2回目以降の申請をするときは提出不要		

※文・医学部は、秋学期に発行する学業成績証明書では受け付けられません。この2学部は必ず前春学期分の学業成績表のコピーを提出してください。(▶ p.38 ⑥)

まず別冊「奨学金を希望する皆さんへ」を入手し、熟読してください。

●日本学生支援機構奨学金

※高校予約採用(貸与型・給付型)採用者の提出書類 □ p.22



学内の奨学金、民間団体・地方公共団体の奨学金も申請する場合、別途p.36にある書類一式を提出する必要があります。

書類名		参照	
巻末綴じ込み⑧ 日本学生支援機構奨学金チェックリスト		p.38 ②	
別冊「奨学金を希望する皆さんへ」に挟み込み スカラネット入力下書き用紙		p.39 ⑧	
記入済みのスカラネット入力下書き用紙のコピー		p.39 ⑨	
所得関係書類について 日本学生支援機構奨学金申請の場合、マイナンバーの提出を行うので所得関係書類の大学への提出が原則不要となります。ただし、特別控除がある場合はそれぞれのケースに応じた書類を提出する必要があります。巻末⑧の日本学生支援機構奨学金チェックリストの該当者のみの欄を確認し、必要書類を揃えてください。		p.42～p.45	
成績関係書類	1年生 春学期に申請 (9月入学生は秋学期)	調査書 前学期までの、学業成績表のコピーまたは学業成績証明書	p.38 ⑤
	秋学期に申請 (9月入学生は春学期)		
	2年生以上 通年		
別冊「奨学金を希望する皆さんへ」に挟み込み 確認書兼個人信用情報の取扱いに関する同意書 奨学金申込において、「第一種を希望するが、不採用の場合は第二種を希望する」または「併用貸与を希望する」場合は、第一種および第二種両方を提出してください。		第一種奨学金 第二種奨学金	p.39 ⑩
学生本人名義の通帳見開きページのコピー			p.39 ⑥

※母子・父子世帯では、父母以外についても書類の提出が必要な場合があります [p.45 ⑤]。父母ともにいない場合には、父母に代わって家計を支えている者について提出が必要です。

・第一種奨学金と第二種奨学金を併願する場合、それぞれの書類は一通で結構です。(確認書兼個人信用情報の取扱いに関する同意書を除く)

・選考の過程において、上記に記載されたもの以外の書類を求められることがあります。

重要 複数の奨学金に申請される方へ

■申請書類は、「日本学生支援機構奨学金」で一式、それ以外の奨学金(「学内の奨学金」および「民間団体・地方公共団体の奨学金」)で一式が必要になります。

重複する書類がある場合もそれぞれ提出してください。その際、原本での提出が求められている場合は、それぞれ原本が必要となります。

※民間団体・地方公共団体奨学金のうち、「学内選考のない奨学金(適格者全員推薦)」、個人出願等一部奨学金については、財団の指定する提出書類すべて(「所得証明書」「成績関係書類」などを含む)を別途提出する必要があります。

申請書類の提出方法と注意事項<すべての奨学金共通>

- 必ず学生本人が提出してください。保証人や友人等の代理提出および郵送での提出は受理いたしません。
- 受付期間外・受付時間外、在籍キャンパス以外での申請は一切受け付けません。
- 一度提出した書類の貸出および返却は一切いたしません。あらかじめ控えをとっておいてください。
- 申請書類に不備や誤りがある場合、書類を受理できなかつたり、選考から外れることがあります。
- 特に受付最終日や昼休み、休み時間は大変混雑するため、書類受付までかなりの時間を要します。授業時間等を考慮して、余裕をもって早めに申請してください。
- 申請書類の記載事項について確認・質問等をしたうえで受け付けます。申請時に家計状況についてきちんと答えられるようにしておいてください。
- その他、詳細については在籍キャンパスの指示に従ってください。
- 巻末綴じ込みの書類は全て原本を使用してください(コピー不可)

申請に必要な書類の詳細

記入上の注意

- 巻末綴じ込みの書類が不足した場合は、所属キャンパスの窓口に出してください。
- 書類・作文はすべて、黒ペンまたは黒ボールペンで記入してください。消せるボールペンや、時間の経過により字が消えるボールペンは使用できません。
- 捺印の際は、朱肉を使用してください。シャチハタ等のスタンプ印やゴム印は使用できません。
- 修正テープ・修正液の使用は認めません。間違えた場合は、修正箇所にも二重線を引いて訂正印を押し、余白に書き直してください。
- 記入漏れ、記入ミス等の不備がある場合は、選考から外れることがあります。
- 記入内容が事実と相違している場合は、採用後でも採用取消となります。

①申請票 [巻末綴じ込み①、②]

- 申請票に奨学団体・奨学金名称を記入して使用してください(一部奨学金を除く)。
- 申請票が不足した場合は、奨学金窓口に必要な枚数を申し出てください。
- 春学期募集の指定寄付奨学金に申請する場合は、指定寄付専用の申請票(①)を使ってください。ただし、「ゴールドマン・サックス・スカラース・ファンド」および「理工学部同窓会奨学金」は指定なしの申請票を使用のこと。

②チェックリスト [巻末綴じ込み③]

- 「学内の奨学金」および「民間団体・地方公共団体の奨学金」に申請する場合は、初回申請時のみ巻末綴じ込み③「学内の奨学金および民間団体・地方公共団体の奨学金チェックリスト」を提出してください。
- 「日本学生支援機構奨学金」に申請する場合は、巻末綴じ込み④「日本学生支援機構奨学金チェックリスト」を使用してください。
- いずれの奨学金の場合も、提出前には本チェックリストを利用して書類に不備がないか確認をしてください。また、**チェックリストに記載のある順番どおりに書類を整えて提出**してください。

③2019年度 大学奨学金申請書 [巻末綴じ込み⑤]

- p.46~p.51の記入例および記入上の注意事項をよく読み、間違いのないように記入してください。
- 必ず巻末綴じ込みの申請書(カラー用紙)を使用してください(コピー不可)。

④選考シート [巻末綴じ込み⑥]

- それぞれの項目について具体的に記入してください。特に奨学金を希望する理由については、選考において重視されます。

⑤成績関係書類

1年生 出身高等学校長発行の調査書

- 原本を提出してください(厳封)。開封されたものは無効です。
- “卒業見込”の調査書は無効です。(受験の際に取り寄せた調査書については、“卒業”となっていれば有効です。)
- 入学試験出願の際に大学へ提出した調査書とは別に用意してください。
- 10段階評価の場合は、5段階評価で発行を依頼してください。
- 高等学校が調査書と成績証明書のいずれも発行している場合は、必ず調査書を提出してください。
- 海外の高等学校を卒業した学生は、全学年分の成績証明書に該当する書類を提出してください。
- 高等学校卒業程度認定試験合格者、および大学入学資格検定合格者は、同試験の成績証明書をもってこれに代えます。
- 学士入学者・編入学者等、過去に他の大学・短期大学に在籍していた場合は、過去に在籍したすべての大学・短期大学の成績証明書(原本)と、秋学期申請の場合は現学部の最新の学業成績表のコピーまたは学業成績証明書(※注)を提出してください。
- 4月入学者が秋学期に申請する場合は、高等学校の調査書に加え、前春学期分の学業成績表のコピーまたは学業成績証明書(※注)を提出してください。**Web成績表は不可です。**
- 9月入学者が翌春学期に申請する場合は、高等学校の調査書に加え、前秋学期分の学業成績表のコピーまたは学業成績証明書(※注)を提出してください。**Web成績表は不可です。**
- 学業成績表(コピー)に「学生証暗証番号」が明記されている場合は番号を塗り消し、提出してください。

2年生以上 学業成績表のコピーまたは学業成績証明書

- 申請時の最新の成績について、大学より送付された学業成績表のコピーまたは学業成績証明書(※注)のいずれかを提出してください。**Web成績表は不可です。**学業成績証明書(※注)は証明書自動発行機で発行しています(1通200円)。
- 学業成績表(コピー)に「学生証暗証番号」が明記されている場合は番号を塗り消し、提出してください。
- 学士入学者・編入学者等、過去に他の大学・短期大学に在籍していた場合は、過去に在籍したすべての大学・短期大学の成績証明書(原本)と現学部の最新の学業成績表のコピーまたは学業成績証明書(※注)を提出してください。ただし、卒業・修了に至っていない課程の成績証明書、留学中の成績証明書は不要です。
- 春学期に申請し秋学期にも申請する場合(9月入学者は秋学期に申請し春学期にも申請する場合)には、最新の学業成績表のコピーまたは学業成績証明書(※注)を提出してください。

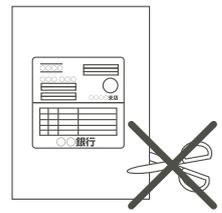
【※注意】

文・医学部については、秋学期に発行する学業成績証明書に当年度春学期分の成績が記載されていません。秋学期に申請する場合、この2学部については必ず前春学期分の学業成績表のコピーを提出してください。

⑥ 学生本人名義の通帳見開きページのコピー

- [2019年度 大学奨学金申請書]の振込口座欄に記入するものと同一のものを用意してください。
- 学生本人名義の普通預金口座(総合口座を含む)、通常貯金口座(ゆうちょ銀行)に限ります。貯蓄預金口座は取り扱いできません。
- 日本学生支援機構については、信託銀行、信用組合の一部、農協、外資系銀行、新生銀行、あおぞら銀行、ネットバンク、コンビニ銀行等への振り込みはできません。また、上記以外の金融機関においても、インターネット支店は不可です。
- 通帳は見開きページの支店名・店番号・口座名義が記載されている部分をコピーしてください。なお、学内の奨学金もしくは民間団体・地方公共団体の奨学金に申請する場合でゆうちょ銀行を指定する際は、他の金融機関から振り込むための「振込用の店名」「口座番号」が記載されていることを確認してください。万が一、見開きページに上記必要情報の記載がない場合は、通帳の表面のコピーも提出してください。
- 通帳を発行しない口座の場合は、支店名・店番号・口座名義が記載されている画面を印刷してください。
- 銀行または支店の統廃合があった場合は、コピーに変更後の金融機関名・支店名・店番号・口座番号を記入してください。
- A4サイズ用の紙に原寸でコピーしてください。なお、コピーした用紙は通帳のサイズに切り取らないでください。

A4サイズでコピー



最新の所得証明書 ▶ p.42①

収入・世帯事情に関する必要書類 ▶ p.43②～p.45⑨

※「最新の所得証明書」とは別に必要となる書類です。

⑦ 作文・学習計画書等

[作文]

- 募集要項で指定がある場合は提出してください。
- 特に指定のない限り、巻末綴じ込み⑧の作文用紙を各自適宜コピーし、利用してください。下記のWebサイトからダウンロードできます。

<http://www.gakuji.keio.ac.jp/life/shogaku/apply.html>

[学習計画書]

- 「慶應義塾大学修学支援奨学金」に原級(留年)者が申請する場合は、修業に向けた「学習計画書」を下記のWebサイトからダウンロードのうえ提出してください。

<https://kif2.keio.jp/jukunai/mita/scholarships/gakunai.html>

⑧ スカラネット入力下書き用紙 [別冊「奨学金を希望する皆さんへ」に挟み込み]

- 別途配付するスカラネット入力上の注意事項を参照して、間違いのないように記入してください。
- 奨学金申込情報(申込区分)の選択は慎重に行ってください。「奨学金を希望する皆さんへ」の第2部「関係資料」に詳しい解説があります。特に経済的に困難な状況にある場合は、「第一種のみ」「併用のみ」の単願ではなく、第2希望、第3希望まで視野に入れることを勧めます。選考上、選んだ申込区分による有利・不利はありません。
- 下書き用紙の中に通帳のコピーを貼付する欄がありますが、貼り付けずに提出してください。
- この下書き用紙本紙は、皆さんが入力した内容を確認するために大学が保管します。

⑨ 記入済みのスカラネット入力下書き用紙のコピー

- 記入済みの「⑧スカラネット入力下書き用紙」を原寸どおりA3サイズ見開きで両面コピーしてください。モノクロで結構です。仕上がりの体裁が「スカラネット入力下書き用紙」と同じになるように、それぞれの用紙を両面コピーしていただければ結構です(右図参照)。
- こちらのコピーは、記入されている内容に問題がなければ返却します。このコピーを元にスカラネットで入力してください。



仕上がりは
このように・・・

⑩ 確認書兼個人情報情報の取扱いに関する同意書 [別冊「奨学金を希望する皆さんへ」に挟み込み]

- 第一種が不採用の場合に第二種を希望する場合や、第一種と第二種の両方とも受ける併用貸与の申請をする場合は、必ず第一種と第二種の両方の確認書が必要です。
- 用紙右上の日付欄の記入漏れに注意してください。
- 住所は、住民票の住所ではなく現住所を記入してください。
- 捺印する際は、朱肉用の印鑑を用いてください。シャチハタ等のスタンプ印やゴム印は使用できません。
- 本人が申請時点で未成年者の場合は、親権者の自署・捺印が必要です。学生・親権者がそれぞれ異なる印を押し、各自署名してください。異なる印であっても非常によく似ていて同一の印に見える場合は、明らかに違うと分かる別の印を押し直していただくことがあります。
- 両親が長期別居している場合でも、学生本人が未成年であれば親権者の署名は父母ともに必要です。
- 大学へ提出後に返却された「本人控用」は各自保管してください。なお、本人控用にも捺印をしてください。

収入・世帯事情に関する必要書類の詳細

STEP1 父母両方(父母ともにいない場合には父母に代わって家計を支えている者)について、下表の「収入に関する必要書類」および「世帯事情に関する必要書類」を参照し、提出しなければならない書類を確認してください。

▶ p.41「収入に関する必要書類についてのフローチャート」も参照

●収入に関する必要書類

○=提出 ★=確定申告をしていない場合に提出 △=転職の場合に提出

	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
	源泉徴収票	年収見込証明書(繰込⑤)	確定申告書	公的年金等の源泉徴収票	報酬料金支払調書	退職証明書	廃業証明書	雇用保険受給資格者証	開業後の収入状況書	生活状況報告書(繰込④)
収入形態・世帯事情	必要な書類②～⑪についての詳細は、p.43～p.44を参照									
給与収入(パート・アルバイトを含む)										
2018年1月1日以降同じ勤務先で働いている場合	○									
2018年1月2日以降に就職・転職・減給(再雇用等)した場合	○	○					△			
専従者給与の場合*	○		○							
2ヶ所以上から給与収入がある場合	○		○							
給与以外にも収入(不動産所得・配当所得・雑所得等)がある場合	○		○							
2018年1月以降海外で勤務している(た)場合	▶ p.44⑭									
事業収入・その他の収入										
自営業者			○							
農業所得者			○							
外交員報酬			○		○					
自由業者			○							
年金・恩給受給者			○	★						
2018年1月2日以降から営業・経営等を始め現在に至る場合							△		○	
無収入										
2017年1月1日から現在までの間に収入が全くなかった場合										○ ←
2017年1月1日から現在までの間に給与所得の収入があった場合	○						○		○	○ ←
2017年1月1日から現在までの間に給与所得以外の収入があった場合			○				○			○ ←

生活状況報告書は、主たる家計支持者が無収入の場合に、主たる家計支持者のみが提出

※雇用主(例:父)…確定申告書(特に、被雇用者(例:母)への専従者給与の支払いが分かる箇所(第一表))

被雇用者(例:母)…源泉徴収票(雇用主(例:父)が発行したもの)

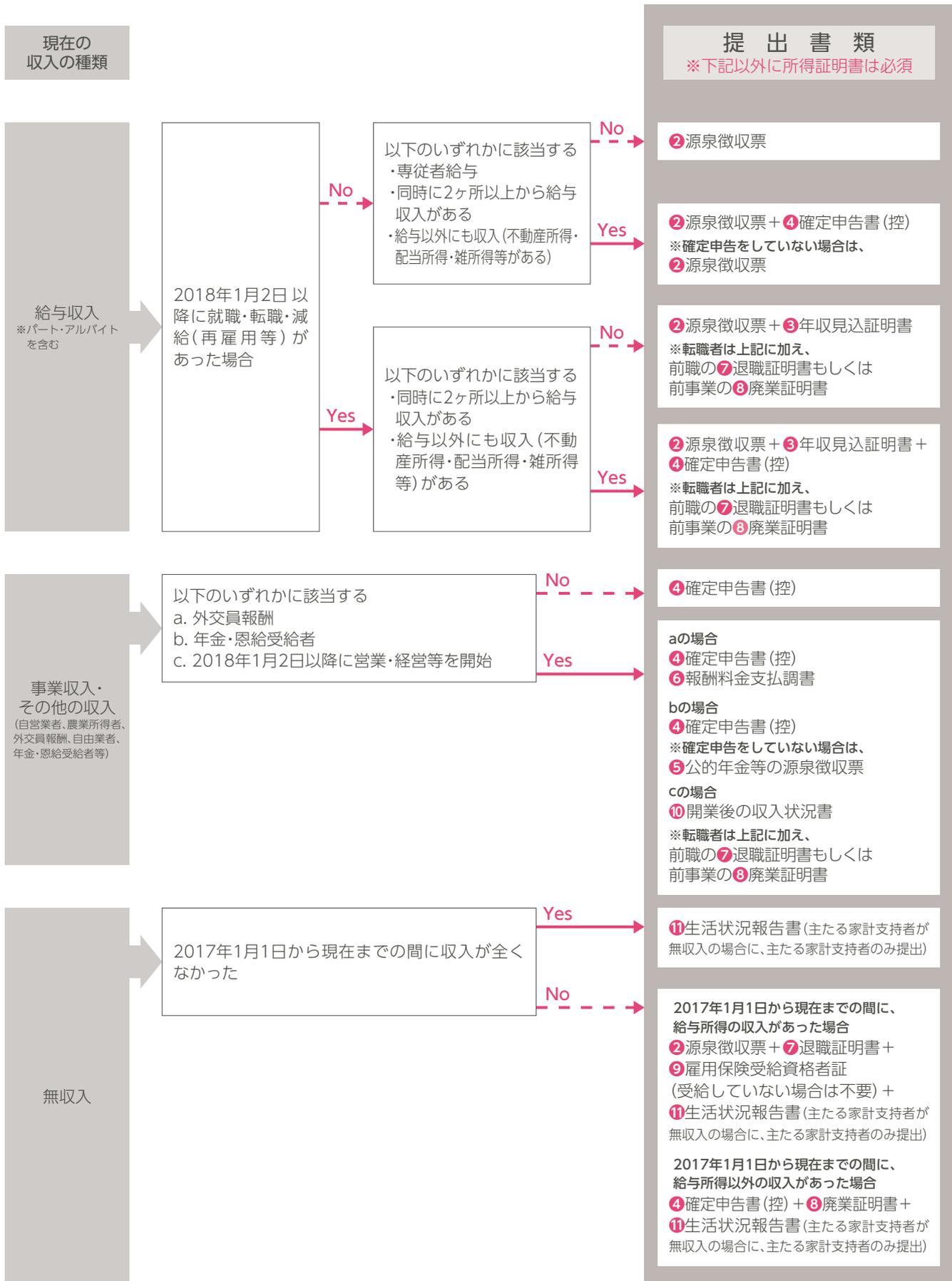
●世帯事情に関する必要書類(該当者のみ)

世帯事情		
⑫ 生活保護を受けている場合	▶ p.44	※以下(⑬～⑰)は日本学生支援機構奨学金に申請する者のみ
⑬ 傷病手当金を受けている場合		⑰ 家計支持者が単身赴任で別居の場合
⑭ 昨年もしくは本年に海外勤務がある場合		⑱ 長期療養者(6ヶ月以上)がいる場合
⑮ 母子・父子世帯の場合	▶ p.45	⑲ 過去1年間に被災、盗難被害を受けた場合
⑯ 障がい者がいる場合		

STEP2 p.42～p.45で各書類の説明を熟読したうえで、該当の書類を提出してください。

●収入に関する必要書類についてのフローチャート

下図の「収入の種類」から、該当するものを選び、Yes・Noの矢印に従い進み、右端の「提出書類」に記載の書類を提出してください。
収入の種類が複数ある場合は、それぞれに該当する必要書類をすべて提出してください。ただし、同一の提出書類が重複する場合には、一部のみ提出で結構です。各提出書類の説明はp.42～p.45をご覧ください。



6 平成30年分の報酬料金支払調書

コピー可 [発行元] 支払者

- 外交員や外務員等で報酬を受けている場合に支払者から発行されます。
 - 2018年中に受けたすべての報酬について提出してください。
- ※確定申告書(控)の第一表および第二表のコピーもあわせて提出してください。

7 退職証明書

コピー可 [発行元] 勤務先

- 退職年月日が記載されているものを提出してください。退職証明書を提出できない場合は、「退職日の記載がある源泉徴収票」「退職金支給証明書」「退職金の源泉徴収票」「雇用保険の離職票」のいずれかをもって代えることができます。なお、現在無収入の場合は余白にその旨について記入してください。
- パートやアルバイト等で「退職証明書」や「源泉徴収票」等が発行されない場合は、該当者本人が説明書を作成し、提出してください。説明書には、「記入年月日」「退職者氏名」「退職年月日」「会社名」「作成者自署・捺印」を必ず含めてください(様式自由)。また、現在無収入の場合はその旨についても記入してください。

8 廃業証明書

コピー可 [発行元] 関係官庁など

- 廃業・閉店・破産・倒産・営業停止になった場合は、関係官庁等に届け出た書類または関係官庁等による公的証明書(「破産宣告書」「銀行取引停止通知書」など)、または弁護士等による証明書を提出してください。
- 公的証明書がない場合は、該当者本人が説明書を作成し、提出してください。説明書には、「記入年月日」「業種名」「店舗名・会社名」「廃業年月日」「廃業理由」「作成者自署・捺印」を必ず含めてください(様式自由)。

9 雇用保険受給資格者証

コピー可 [発行元] ハローワーク

- 失業給付金(失業保険)を受給している、または過去1年以内に受給していた場合に提出してください。ハローワークで発行しています。
- 「氏名」「離職年月日」「基本手当日額」「所定給付日数」が記入されていることを確認し、両面(表裏)をコピーしてください。

10 開業後の収入状況書 [様式自由]

原本

- 2018年1月2日以降に営業・経営等を始め現在に至る場合に提出してください。
- 所得を得ている者が、開業後1年間の収入状況がわかるように、「事業所の住所・電話番号」「営業開始日」「業種」「設備等規模」「売上」「経費」「所得金額」「記入年月日」を記載した書類を作成し、自署・捺印のうえ提出してください。

● 世帯事情に関する必要書類 [該当者のみ]

以下⑪～⑭の世帯事情に該当する場合は、必ずそれぞれが指定する書類を提出してください。

11 生活状況報告書 (特別な事情がある場合) [巻末綴じ込み⑩]

原本

- 世帯の状況が以下に該当する場合は、「生活状況報告書」(巻末綴じ込み⑩)を家計支持者または保証人が作成、自署・捺印のうえ提出してください。
 - (1) 無収入の世帯
 - (2) 生活保護を受けている場合 →p.44⑫も参照
 - (3) 母子・父子世帯の場合 →p.45⑮も参照
 - (4) 家計が急変したことにより奨学金を申請する場合
 - (5) 源泉徴収票および確定申告書等、収入状況を証明する公的書類が特別な事情で提出できない場合
 - (6) 特別な家庭事情がある場合
 - (7) その他、審査のために大学が必要とする場合
- 「生活状況報告書」は現在の家庭状況・生活状況を把握するために必要です。現在の状況に至るまでの経緯、現在の生活費や学費等の金銭の出所についての説明、養育費や支援の有無と金額について、できるだけ詳細に記入してください。

12 生活保護を受けている場合

コピー可 [発行元] 福祉事務所

- ⑪の「生活状況報告書」に加え、「保護決定(変更)通知書」(受給金額が記載されたもの)のコピーを提出してください。「受給証明書」では認められません。

13 傷病手当金を受けている場合

コピー可 [発行元] 日本年金機構など

- ⑪の「生活状況報告書」に加え、「傷病手当金通知書」のコピーを提出してください。

14 昨年もしくは本年に海外勤務がある場合 [巻末綴じ込み⑩]

原本 [発行元] 勤務先

- 勤務先の本社が日本にあり、2018年1月以降海外に勤務している(た)場合は、巻末綴じ込み⑩の「海外勤務および給与支払(見込)証明書」を使い、2018年および2019年の現地給与と日本での給与および扶養の関係(扶養者全員分)を勤務先で証明してもらい提出してください。
- 海外現地法人に勤務している場合は、2018年中の総収入を証明する書類を提出してください(様式自由)。この場合、主要箇所の日本語訳も添付してください。

以下⑮～⑲の世帯事情に該当する場合は、所定の書類を提出することで特別控除(家計審査における考慮)を受けることができます(ただし奨学金により控除の種類は異なります)。**提出がない場合・提出ができない場合は控除対象外となります。**

※以下⑮⑯はすべての奨学金が提出対象

⑮ 母子・父子世帯の場合

- 母子・父子世帯の場合、「生活状況報告書」▶ p.44⑩の提出が必須となります。
さらに、母子・父子世帯の事由および同一生計の世帯構成に応じて以下の書類を追加で提出してください。

(1) 母子・父子世帯の事由により必要となる書類

母子・父子世帯の事由	提出書類
死別	遺族年金を受けている場合、「国民年金・厚生年金保険年金証書」「年金払込通知書」のコピー (受けていない場合は、「生活状況報告書」にその旨を記載)
生別(離婚・長期別居)	児童扶養手当を受けている場合、「児童扶養手当認定通知書」または「児童扶養手当額改定通知書」のコピー (受けていない場合は、「生活状況報告書」にその旨を記載)

(2) 母子・父子世帯の世帯構成に応じて必要となる書類(同一生計内に提出対象者がいなければ提出不要)

世帯構成	提出対象者	提出書類
父母いずれかがいる世帯	(同一生計内の)60歳以上の祖父母	最新の所得証明書 ▶ p.42④ 収入に関する必要書類 ▶ p.43②～p.45⑨
父母ともに不在の世帯	(同一生計内の)60歳以上の祖父母・配偶者のいない兄弟姉妹※	

※配偶者のいない兄弟姉妹が就学者および就学前の場合、最新の所得証明書および収入に関する必要書類は不要です。

就学者: 小学校・中学校・高等学校・高等専門学校・大学へ通学している者。

専修学校(一般課程)、各種学校(予備校、職業訓練学校、語学学校等)へ通学している者は就学者の対象ではないので、提出書類を準備する必要があります。

上記に該当しない家族構成の場合、追加で確認や書類の提出を求める場合があります。

⑯ 障がい者がいる場合

コピー可

- 同一生計内の家族に障がい者がいる場合(学生本人も含む)、障がいの種類に応じ、以下の書類を提出してください。

【提出が必要な書類】 要介護2～5級の介護認定者がいる場合 ———— 介護保険被保険者証等、要介護認定書類のコピー

※要支援者と要介護1級は特別控除されません。

心身障がい者がいる場合 ———— 身体障がい者手帳、療育手帳(愛の手帳・みどりの手帳等)、精神障害者保健福祉手帳のコピー

原爆被爆者がいる場合 ———— 被爆者手帳のコピー

※以下⑰～⑲は、日本学生支援機構奨学金に申請する者のみ提出

⑰ 家計支持者が単身赴任で別居の場合 [単身赴任実費計算書: 巻末綴じ込み①]

計算書以外はコピー可

- 主たる家計支持者が単身赴任で家族と別居していることにより特別に支出している住居費等が対象となります。**学生本人分は対象ではありません。**
- 住居費(本人負担のみ)、水道光熱費、家具・家事用品の実費に限り、領収書を提出することにより控除します。なお、通帳のコピーのみでは領収書と認められません。領収書の代わりとして通帳を提出する際は、その請求書・契約書もあわせて提出してください。
- 領収書は直近3ヶ月分(家具・家事用品は1年以内を限度とする)を提出してください。水道光熱費に関しては、金額に加え、住所が記載されている部分もコピーしてください。
- 住居費を会社が一部補助しているかどうかを確認するために、直近1ヶ月分の給与明細書を提出してください。
- 巻末綴じ込み①の「単身赴任実費計算書」に必要事項を記入のうえ、添付書類をクリップで留めて提出してください。

⑱ 長期療養者(6ヶ月以上)がいる場合 [長期療養費計算書: 巻末綴じ込み①]

計算書以外はコピー可

[発行元] 医療機関

- 申請時現在において、同一生計内の家族に6ヶ月以上にわたり療養中または今後長期(6ヶ月以上)で療養が必要と認められる者がいる場合は、以下の書類を提出してください。
【提出が必要な書類】 病院・薬局・介護サービス提供事業所等で発行される医療費明細書または領収書
※経常的に支出をしていることを証明するために、6ヶ月分提出してください。
※控除の対象となるのは長期療養している者の分のみです。
※控除対象項目の詳細については日本学生支援機構作成の「奨学金を希望する皆さんへ」をご覧ください。
- 現時点での療養期間が6ヶ月未満で、今後長期で療養が必要と認められる場合は、医師等の診断書もあわせて提出してください。
- 巻末綴じ込み①の「長期療養費計算書」に必要事項を記入のうえ、添付書類をクリップで留めて提出してください。
- 控除額は、申請時までの支出金額を基礎として、今後の療養見込期間を考慮し算出します。
- 領収書の原本を提出した場合、返却はできませんのでご注意ください。

⑲ 過去1年間に被災、盗難被害を受けた場合

コピー可

[発行元] 消防署・市区町村役所・警察署

- 過去1年間に被災または盗難被害を受けたために支出が増大したり収入が減少して、将来長期(2年以上)にわたり著しく困窮状態におかれると認められる場合に以下の書類を提出してください。
【提出が必要な書類】 火災、風水害、地震等の場合 ———— 「被災(罹災)証明書」(発行: 消防署、市区町村役所)、修繕にかかる領収書
盗難の場合 ———— 「盗難届出証明書」(発行: 警察署)
- 【控除される費用】 日常生活の必需品が被害を受けた場合 ———— 最低限度の衣料、家具の購入費、修理費等
生産手段(田、畑、店舗等)が被害を受けた場合 ———— 長期にわたって収入減が予想される年間金額
※ただし、保険や損害賠償等によって補填された場合は控除額から除きます。また、被害額をそのまま控除するものではありません。

2019年度 大学奨学金申請書 (巻末綴じ込み㊦) 記入上の注意と記入例

- 申請時点での状況を記入してください。
- 「保証人氏名」欄以外は、すべて申請者本人が記入してください。
- 「保証人氏名」欄は、必ず父母のいずれか(父母ともにいない場合は父母に代わって家計を支えている者)が自署・捺印をしてください。
- 黒ペンまたは黒ボールペンで記入してください。消せるボールペンや、時間の経過により字が消えるボールペンは使用できません。
- 押印する際は、朱肉を使用しないと押印できない印鑑を用いてください。シャチハタ等のスタンプ印やゴム印は使用しないでください。
- 修正テープ・修正液の使用は認めません。間違えた場合は、修正箇所にて二重線を引いて訂正印を押し、余白に書き直してください。
- 年の記載については、西暦で記入してください。
- 記入漏れ、記入ミス等の不備がある場合は、選考から外れることがあります。
- 記入内容が事実と相違している場合は、採用後でも採用取消となります。

【表面】

※黒ペンまたは黒ボールペンで記入してください。消せるボールペンや、時間の経過により字が消えるボールペンは使用できません。 **㊦**

2019年度 大学奨学金申請書

Scholarship Application Form for the 2019 Academic Year 記入例p.46~p.51

受付番号

記入日:西暦2019年 5月 5日 ※日本学生支援機構奨学金は提出不要 ※コピーしたものの提出不可、修正テープ・修正液使用不可

理工 学部 機械工 学科 2年 A組

学籍番号 6 1 8 0 0 0 0 0

住所 〒223-0051 横浜市港北区日吉4-1-1 慶應ハイツァ-101

固定電話 045 - 566 - 0000

携帯電話 090 - 000 - 0000

フリガナ ケイオウ タロウ

本人氏名(自署・捺印) 慶應太郎 (慶應)

本人生年月日 西暦1998年 8月 1日 (20歳)

フリガナ ケイオウ ユキチ

保証人氏名(自署・捺印) 慶應諭吉 (諭慶吉)

住所 〒871-0000 大分県中津市 1-1-1 (※同上)不可

TEL 0987 - 00 - 0000

1. 家族および収入について

※スタンプ印、ゴム印使用不可

家族人数(申請者本人を含む同一生計内の全員) 6人

※金額は1万円未満を切り捨ててください。

続柄	続柄番号	氏名	年齢	職業	給与収入(税込み)	事業収入(税込み)	事業所得(税込み)
父	01	慶應 諭吉	50歳	会社員、不動産収入	510万円	195万円	35万円
母	02	慶應 知子	45歳	パート	90万円	万円	万円
祖父	09	慶應 大吉	80歳	厚生年金			
兄	05	慶應 一郎	25歳	会社員			
↓ 父母とも不在かつ、父母に代わって家計を支えている方がいる場合に記入							
			歳		万円	万円	万円

(2) 本人・就学者・就学前の弟妹を記入してください。予備校生はこの欄へ。

続柄	続柄番号	学籍番号	学校設置者	在学学校	学年	通学区分	氏名	年齢
本人		42	私立	慶應義塾大学	2年	自宅(自宅外)	慶應太郎	20歳
妹	08	31	国公立・私立	中津女子高等学校	1年	自宅(自宅外)	慶應花子	16歳
			国公立・私立		年	自宅・自宅外		歳
			国公立・私立		年	自宅・自宅外		歳

(3) 【父】現在の収入源について →
 給与(□再雇用) 自営業・農林水産業による所得 公的年金(老齢(退職)・障がい・遺族)
 企業年金 不動産所得 雑所得(内容 株 配 当) 生活保護 児童扶養手当
 退職金(過去受給分も含む) その他() 無収入

(4) 【母】現在の収入源について →
 給与(□再雇用) 自営業・農林水産業による所得 公的年金(老齢(退職)・障がい・遺族)
 企業年金 不動産所得 雑所得(内容) 生活保護 児童扶養手当
 退職金(過去受給分も含む) その他() 無収入

(5) 父または母と死別・生別(離婚・長期別居・未婚・その他)の場合に
 該当しない 該当する →
 【父・母】とは(西暦 年 月)に【死別・生別(離婚・長期別居・未婚・その他)】
 ・死別の場合、遺族年金は【有(年額 万円)・無】 保険金は【有・無】
 ・養育費等、別計からの支援は【有(年額 万円)・無】
 →母または父子世帯の場合は、p.45㊦に記載の書類が必要です。

(6) 父または母が失職の場合に
 該当しない 該当する →
 【父・母】は(西暦 年 月)に失職(事由:退職(自己都合・会社都合・定年)・廃業・その他)
 失業給付金(失業保険)受給は【有・無(西暦 年 月終了)・申請中・申請予定】 退職金は【有・無】
 →「退職」と答えた場合、退職証明書(p.44㊦)・生活状況報告書(p.44㊦)が必要です。また失業給付金(失業保険)受給【有】および「終了」と答えた場合、雇用保険受給資格者証(p.44㊦)が必要です。
 →「廃業」と答えた場合、廃業証明書(p.44㊦)・生活状況報告書(p.44㊦)が必要です。
 ・就業の見込みは【有(西暦 年 月予定)・求職中・無】

(7) 父または母が休職の場合に
 該当しない 該当する →
 【父・母】は(西暦 年 月)から休職中
 ・傷病手当金は【(西暦 年 月)から受給中・申請中(西暦 年 月申請)・申請予定・満了・無】
 →受給している場合、傷病手当金通知書等(p.44㊦)・生活状況報告書(p.44㊦)が必要です。

2. 特別控除について

(8) あなたの家庭は母子または父子世帯ですか? はい いいえ ※大学記入欄 母子父子控除 あり・なし
 →「はい」と答えた場合、p.44㊦、p.45㊦に記載の書類が必要です。

(9) 同一生計の家族の中に障がいのある方、常に就労を要する介護の必要な方はいますか? はい(氏名 慶應 大吉) いいえ
 →「はい」と答えた場合、障がいに関する証明書(p.45㊦)が必要です。

※大学記入欄

SDST

点検

→裏面へ続く

- a** ■「本人氏名」欄は、学生本人が自署・捺印してください。
 ■「保証人氏名」欄は、父母のいずれか(父母ともにいない場合は父母に代わって家計を支えている者)が自署・捺印してください。自宅外通学の場合は、申請書を郵送でやり取りする時間を考慮し、早めに準備してください。
 ■印鑑は、本人と保証人で別の、朱肉を要する印鑑(シャチハタ印等のゴム印・スタンプ印は不可)を使用してください。
 ■理工学部1年生の場合、学科名は未記入で結構です。
- b** ■固定電話・携帯電話は所有しているものをすべて記入し、メールアドレスはkeio.jpのものを記入してください。
 ※奨学金に関する大学からのメール連絡は[keio.jpのメールアドレス]のみに送信します。
- c** ■本人住所と同一であっても“同上”等は使用せず、省略しないで住所を記入してください。
 ■主たる家計支持者が単身赴任の場合は、赴任先ではなく家族の住所を記入してください。
- d** ■同一生計の家族のうち、「本人・就学者・就学前の弟妹」を除く家族を記入してください。科目等履修生・別科生・聴講生・研究生・予備校生・専修学校生(一般課程)・各種学校生はこの欄に記入してください。
 本人・就学者・就学前の弟妹は「1.(2)」「(e)」の欄に記入してください。

“同一生計”とは…

同居・別居を問わず、申請者本人と生計を一にする者を指します。
 必ずしも同じ屋根の下で暮らしているとは限りません。

・兄弟姉妹の場合

<同居同一生計の例>

- 就学者でない兄が同居しており、住居費や水道光熱費、食費等、生活費の全部または一部を父が負担している。

<同居別生計の例>

- 就学者でない姉が同居しているが、住居費や水道光熱費、食費等、生活費全てを別管理し、姉の分は全て姉が一人で負担している。

<別居別生計の例>

- 就職して、一人暮らし(社員寮暮らし)している姉。

・祖父母の場合

<別居同一生計の例>

- 父の扶養家族となっている祖父が介護老人福祉施設に入居している。
- 別居中の祖母(年金生活)を父が扶養している。

<別居別生計の例>

- 祖父母が両親と同じ敷地内の別棟に居住し、祖父母二人だけで生計を立てている。
- 一人暮らしの祖母があり、祖母の生活費は父の兄弟姉妹共同で負担しており、父の扶養家族ではない。

- 父母は必ず記入してください(死別・生別の場合は、「職業」欄に“死別”または“生別”を記入してください)。
- 「続柄番号」は、本ページ下の「続柄番号表」より該当する番号を記入してください。
- 「職業」欄は空欄にせず、具体的に記入してください。
 例:会社員・会社役員・国家公務員・中学校教諭・食品小売業・会社経営・農業・パート・アルバイト・専業主婦・家事手伝い・無職など
- 公的年金(国民年金(老齢年金・障害年金・遺族年金)、厚生年金)を受給している場合は、年金等の名称を「職業」欄に記入してください。

- e** ■本人および、小・中・高等学校・高等専門学校・専修学校(高等課程・専門課程)・大学(短期大学、通信制、専攻科を含む)・大学院の在学者(兄弟姉妹)、および就学前の弟妹を記入してください。
 上記以外の、科目等履修生・別科生・聴講生・研究生・予備校生・専修学校生(一般課程)・各種学校生は就学者に該当しません。「1.(1)」の欄(⑥)に記入し、「職業」欄に各種学校名・予備校名を記入してください。
 ■「続柄番号」「学校番号」は下の「続柄番号表」「学校番号表」により該当する番号を記入してください。
 ■「在学学校」欄は、××小学校、△△高等学校、○○大学等、正式名称を省略せずに記入してください。

続柄番号表

父	01	妹	08
母	02	祖父	09
配偶者	03	祖母	10
子	04	孫	11
兄	05	おじ	12
姉	06	おば	13
弟	07	その他親族	14

学校番号表

小学校	10	専修学校	国・公立	61	
中学校	20	・高等課程	私立	62	
高等学校	国・公立	31	専修学校	国・公立	71
	私立	32	・専門課程	私立	72
大学・大学院	国・公立	41	高等専門学校	国・公立 1~3年	81
				4・5年	82
	私立	42		私立 1~3年	83
				4・5年	84

- f** ■父および母の、現在の継続的な収入源について、該当するものすべてにチェックをしてください。死別・生別の場合は記入不要です。
- g** 父または母が死別・生別(離婚・長期別居)の場合、それぞれ該当する欄に必要事項を記入してください。

死別の場合

- 発生年月、遺族年金受給の有無・金額および保険金の有無を記入してください。
- p.45⑤に従い、「生活状況報告書」(p.44⑪)および、遺族年金を受けている場合は「国民年金・厚生年金保険年金証書」または「年金払込通知書」のコピーを提出してください。

生別(離婚・長期別居)の場合

- 発生年月、養育費等別生計からの支援の有無・金額を記入してください。なお、養育費については、本人のみではなく兄弟姉妹全員分の世帯合計額を記入してください。
- p.45⑤に従い、「生活状況報告書」(p.44⑪)および、児童扶養手当を受けている場合は「児童扶養手当認定通知書」のコピーを提出してください。

- h 父または母が失職の場合、それぞれ該当する欄に必要事項を記入してください。
- 発生年月、事由、就業の見込み等を記入してください。
 - 退職の場合は「退職証明書」(p.44⑦)に加え、該当者が家計支持者の場合は「生活状況報告書」(p.44⑪)も提出してください。また、失業給付金(失業保険)を受給している(た)場合は、現在の状況を記入のうえ「雇用保険受給資格者証」(p.44⑨)を提出してください。
 - 廃業の場合は「廃業証明書」(p.44⑧)に加え、該当者が家計支持者の場合は「生活状況報告書」(p.44⑪)も提出してください。

- i 父または母が休職中の場合、発生年月および傷病手当金受給状況を記入してください。受給している場合、「傷病手当金通知書」(p.44⑩)に加え、該当者が家計支持者の場合は「生活状況報告書」(p.44⑪)も提出してください。

- j 「給与収入合計(税込み)」「事業収入(税込み)」「事業所得(税込み)」欄の記入について
- 2018年1月～12月の1年間の収入金額を基礎として算出します。
 - 収入は、金額の多少や種類にかかわらずすべてが対象となり、源泉徴収票・確定申告書等を基礎資料とします。
 - **金額は1万円未満を切り捨ててください。**
 - 2018年以降に退職・転職・就職(開業を含む)等により収入状態が変わった場合は、今後1年間の見込み金額を記入してください。またこの場合、給与収入の方は巻末綴じ込み⑥の「年収見込証明書」(p.43③)を、事業収入の方は「開業後の収入状況書」(p.44⑩)を提出してください。

「給与収入(年金等定期収入を含む)」と「事業収入」では記入方法が異なります。下記の説明に従って記入してください。

給与収入(年金等定期収入を含む)による場合

金額は1万円未満を切り捨て

『給与・賞与・専従者給与、公的年金(国民年金(老齢年金・障害年金・遺族年金)、厚生年金)、児童扶養手当、傷病手当金、生活保護法による扶助料、失業給付金等の定期的な収入』(以下、「給与収入」と表記)を、奨学金申請においては「給与収入」とみなします。給与収入について、源泉徴収票等を元に記入します。

平成30年分 給与所得の源泉徴収票																	
支払を受ける者	住所又は居所	大分県中津市1-1-1		氏名	慶應 知子		(受給者番号)										
種別	支払金額	給与所得控除後の金額	所得控除の額の合計額	源泉徴収税額													
給料・賞与	909,128	259,128	387,920	0													
控除対象配偶者の有無等	配偶者特別控除の額	扶養親族の数	障害者の数	社会保険料等の金額	生命保険料の控除額	地震保険料の控除額	住宅借入金等特別控除の額										
有無	0	0	0	0	0	0	0										
(摘要) 住宅借入金等特別控除可能額	円		国民年金保険料等の金額	円	配偶者の合計所得	千円	円										
居住開始年月日			個人年金保険料の金額	千円	円	田舎長期損害保険料の金額	千円	円									
未成者	乙	本人が障害者	寡	死	災	外	中途就・退職	受給者	生	年	月	日					
特別	本人が障害者	寡	死	災	外	外国人	就職・退職	年	月	日	明	大	昭	平	年	月	日
支払者	住所(居所)又は所在地			氏名又は称			(電話)										

- ・ 申請書の「給与収入(税込み)」欄に、「源泉徴収票」「公的年金等の源泉徴収票」等の「支払金額」欄の金額を転記します。
- ・ 同一人で給与・年金等の定期的な収入が複数ある場合は、支払金額を合算した後に1万円未満を切り捨てた金額を記入します。

【表面】

「中途就・退職」欄に年月日が記載されている場合 → p.43②

1. 家族および収入について

家族人数(申請者本人を含む同一生計内の全員)

※金額は1万円未満を切り捨ててください。

(1) 同一生計(p.47④参照)の家族のうち、「本人・就学者・就学前の弟妹」を除く家族について記入してください。予備校生はこの欄へ。

続柄	続柄番号	氏名	年齢	職業	給与収入(税込み)	事業収入(税込み)	事業所得(税込み)
父	01	慶應 諭吉	50歳	会社員、不動産収入	510万円	195万円	35万円
母	02	慶應 知子	45歳	パート	90万円	万円	万円
祖父	09	慶應 大吉	80歳	厚生年金			
兄	05	慶應 一郎	25歳	会社員			
			歳				
↓父母ともに不在かつ、父母に代わって家計を支えている方に記入							
			歳		万円	万円	万円

j

事業収入の場合

金額は1万円未満を切り捨て

- 確定申告書を元に記入します。
- 収入に、給与・年金などの“給与収入”が含まれない場合は□を、含まれる場合は○を参照してください。

A 収入に、給与・年金などの“給与収入”が含まれない場合

収入の種類	金額	所得の種類	金額
収入金額等	6005500	所得金額	1503210
事業等	6005500	事業等	1503210
不動産	1200000	不動産	△100000
配当		配当	
雑所得		雑所得	
合計	1403210	合計	1403210

Step1

- 申請書の「事業収入(税込み)」欄に、確定申告書「収入金額等」欄の〔⑦ 営業等～⑧ 配当、⑨ その他〕の合計金額を記入します。

Step2

- 申請書の「事業所得(税込み)」欄に、確定申告書「所得金額」欄の〔① 営業等～⑤ 配当、⑦ 雑〕の合計金額を記入します。ただし、金額がマイナスの項目(△で表示)は0円として扱います。マイナス金額を他の項目の所得金額と相殺させることはできません。

家族人数(申請者本人を含む同一生計内の全員) **3人**

※金額は1万円未満を切り捨ててください。

(1) 同一生計(p.47参照)の家族のうち、「本人・就学者・就学前の弟妹」を除く家族について記入してください。予備校生はこの欄へ。

続柄	続柄番号	氏名	年齢	職業	給与収入(税込み)	事業収入(税込み)	事業所得(税込み)
父	01	三田 信三	50歳	農業	万円	780万円	150万円
母	02	三田 徳子	48歳	専業主婦	万円	万円	万円

B 収入に、給与・年金などの“給与収入”が含まれる場合

収入の種類	金額	所得の種類	金額
収入金額等	6005500	所得金額	1503210
事業等	6005500	事業等	1503210
不動産	1200000	不動産	△100000
給与	1146887	給与	496887
公的年金	2028000	公的年金	1007028
雑所得	1000000	雑所得	
合計	1900097	合計	1900097

Step2

- 申請書の「事業収入(税込み)」欄に、確定申告書「収入金額等」欄の〔⑦ 営業等～⑧ 配当、⑨ その他〕の合計金額を記入します。

Step1

- 申請書の「給与収入(税込み)」欄に、確定申告書「収入金額等」欄の〔⑦ 給与、⑩ 公的年金等〕の合計金額を記入します。

Step3

- 申請書の「事業所得(税込み)」欄に、確定申告書「所得金額」欄の〔① 営業等～⑤ 配当、⑦ 雑〕の合計金額を記入します。ただし、金額がマイナスの項目(△で表示)は0円として扱います。マイナス金額を他の項目の所得金額と相殺させることはできません。また、〔⑦ 雑〕のうち年金は金額にかかわらず0円として扱いますので、〔⑦ 雑〕は〔⑨ その他〕に対応する所得金額をみてください。確定申告書第二表の「雑所得(公的年金等以外)、総合課税の配当所得・譲渡所得、一時所得に関する事項」欄の「収入金額」から「必要経費等」を引いた金額が該当します。

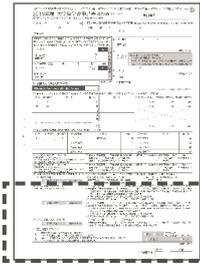
家族人数(申請者本人を含む同一生計内の全員) **6人**

※金額は1万円未満を切り捨ててください。

(1) 同一生計(p.47参照)の家族のうち、「本人・就学者・就学前の弟妹」を除く家族について記入してください。予備校生はこの欄へ。

続柄	続柄番号	氏名	年齢	職業	給与収入(税込み)	事業収入(税込み)	事業所得(税込み)
父	01	日吉 篤次郎	66歳	書店経営、不動産収入、公的年金	317万円	790万円	160万円
母	02	日吉 里子	60歳	パート	90万円	万円	万円

【表面】



(6) あなたの母が失業の場合に
※退職の場合、退職金の有無いずれかに○

失業給付金(失業保険)受給は〔有・無(西暦 年 月 月 月)に失業(事由: 自己都合・会社都合・定年)・廃業(自己都合)〕と答えた場合、退職証明書(p.44④)・生活状況報告書(p.44④)が必要です。また失業給付金(失業保険)受給〔有〕および〔終了〕と答えた場合、雇用保険受給資格者証(p.44④)が必要です。

〔父・母〕は(西暦 年 月 月)に失業(事由: 自己都合・会社都合・定年)・廃業(自己都合)と答えた場合、退職証明書(p.44④)・生活状況報告書(p.44④)が必要です。また失業給付金(失業保険)受給〔有〕および〔終了〕と答えた場合、雇用保険受給資格者証(p.44④)が必要です。

〔父・母〕は(西暦 年 月 月)に失業(事由: 自己都合・会社都合・定年)・廃業(自己都合)と答えた場合、退職証明書(p.44④)・生活状況報告書(p.44④)が必要です。また失業給付金(失業保険)受給〔有〕および〔終了〕と答えた場合、雇用保険受給資格者証(p.44④)が必要です。

就業の見込みは〔有(西暦 年 月 月 月)予定)・求職中・無〕

(7) 父または母が休職中の場合に
〔父・母〕は(西暦 年 月 月)から休職中
傷病手当金は〔西暦 年 月 月)から受給中・申請中(西暦 年 月 月)申請予定・満了・無〕
→受給している場合、傷病手当金通知書等(p.44④)・生活状況報告書(p.44④)が必要です。

2. 特別控除について

(8) あなたの家庭は母子または父子世帯ですか?
→「はい」と答えた場合、p.44④、p.45④に記載の書類が必要です。 はい いいえ ※大学記入欄 控除 あり・なし

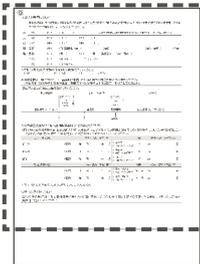
(9) 同一生計の家族の中に障がいのある方、常に就労を要する介護の必要な方はいますか?
→「はい」と答えた場合、障がいに関する証明書(p.45④)が必要です。 はい(氏名 慶 慶 大 吉) いいえ

→裏面へ続く

※大学記入欄

SDST	点検

【裏面】



D

3. 本人の履歴について

高等学校卒業、または高等学校卒業程度認定試験・大学入学資格検定合格後の履歴(休学・転学・編入・退学・予備校(自宅での入学準備)・職歴等を含む)を空白期間のないように記入してください。

本 西暦(2017)年(3)月(県)立(中津)高等学校卒業、高等学校卒業程度認定試験合格または大学入学資格検定合格
の 西暦(2017)年(4)月~(2018)年(3)月(予備校)
の 西暦()年()月~()年()月()
履 西暦(2018)年(4)月 慶應義塾大学(理工)学部(学門1)学科 学門()入学
歴 西暦()年()月~()年()月(原級(留年)・休学・留学)
西暦(2019)年(5)月 現在(2)年次在学中
西暦(2022)年(3)月 卒業予定

※今後、3ヶ月以上の海外留学の予定がある場合は記入してください。
西暦()年()月~西暦()年()月 留学予定

4. 奨学金振込口座について 前年度に申請した口座と異なる場合には を入れてください。
「学問のすゝめ奨学金」の奨学生は、学問のすゝめ奨学金と「同じ口座」を記入してください。

M 学生本人名義の振込口座を記入してください。

金融機関名	支店・出張所名	口座名義
三菱UFJ	ヒヨシエキマエ	ケイオウ タロウ
金融機関コード p.51	店番号	預金種別
0005	529	1
		口座番号(右づめで記入)
		0999000

5. 日本学生支援機構・個人出願奨学金貸与・受給状況について

「日本学生支援機構奨学金」および個人出願(大学を経由せず学生本人が直接出願するもの)の奨学金について、当該課程において現在貸与・受給中、申請中、今後申請予定の奨学金があればすべて記入してください。

日本学生支援機構	貸与・受給(予定)期間	種別	貸与・受給(予定)額
第一種	(西暦) 年 月 ~ 年 月	<input type="checkbox"/> 貸与中 <input type="checkbox"/> 申請中・申請予定	貸 月額 円
第二種	(西暦) 2018年 4月 ~ 2022年 3月	<input checked="" type="checkbox"/> 貸与中 <input type="checkbox"/> 申請中・申請予定	貸 月額 50,000 円
給付	(西暦) 年 月 ~ 年 月	<input type="checkbox"/> 受給中 <input type="checkbox"/> 申請中・申請予定	給 月額 円
個人出願奨学金	貸与・受給(予定)期間	種別	貸与・受給(予定)額
abc奨学財団	(西暦) 2019年 4月 ~ 2022年 3月	<input type="checkbox"/> 貸与・受給中 <input checked="" type="checkbox"/> 申請中・申請予定	給・貸 月額 35,000 円
	(西暦) 年 月 ~ 年 月	<input type="checkbox"/> 貸与・受給中 <input type="checkbox"/> 申請中・申請予定	給・貸 月額 円

※「申請予定」とは、今後申請しようと考えているもののことです。

6. 貸与の奨学金について

貸与の奨学金(日本学生支援機構奨学金など)を現在受給しておらず、今年度は申請する予定がない者は、申請しない理由を具体的に記入してください。

① 母子・父子世帯の場合、もしくは障がい者がいる場合は、その事実を証明する書類を提出することにより特別控除(家計審査における考慮)をします。提出がない場合・提出ができない場合は控除対象外となります。提出が必要な書類についてはp.45⑮⑯を参照してください。

② 高等学校卒業、または高等学校卒業程度認定試験・大学入学資格検定合格後の履歴(休学・転学・編入・退学・予備校(自宅での入学準備)・職歴等を含む)を空白期間のないように記入してください。

- ③ ■ 学生本人名義の普通預金口座(総合口座を含む)、通常貯金口座(ゆうちょ銀行)に限ります。貯蓄預金口座は取り扱いません。
 ■ 「金融機関名」「支店・出張所名」は、省略せず正式な名称を記入してください。
 ■ 「金融機関コード」は下の「金融機関コード一覧」を参照してください。

≪金融機関コード一覧≫

※下記にない金融機関コードについては、通帳またはキャッシュカードを参照するか、金融機関のWebサイトで確認してください。

金融機関名	金融機関コード	金融機関名	金融機関コード	金融機関名	金融機関コード	金融機関名	金融機関コード	金融機関名	金融機関コード
ゆうちょ	9900								
都市銀行									
みずほ	0001	三井住友	0009	埼玉りそな	0017				
三菱UFJ	0005	りそな	0010						
全国地方銀行協会加盟行・第二地方銀行協会加盟行									
ア 愛知	0542	キ きらやか	0508	ス スルガ	0150	ト 富山	0145	ホ 北陸	0144
青森	0117	近畿大阪	0159	セ 仙台	0512	富山第一	0534	北海道	0116
秋田	0119	ク 熊本	0587	タ 大光	0532	ナ 長崎	0585	北国	0146
足利	0129	群馬	0128	第三	0546	長野	0533	三重	0154
阿波	0172	ケ 京葉	0522	第四	0140	名古屋	0543	みちのく	0118
イ 池田泉州	0161	コ 高知	0578	大正	0555	南都	0162	みなと	0562
伊予	0174	サ 西京	0570	大東	0514	二 西日本シティ	0190	南日本	0594
岩手	0123	佐賀	0179	但馬	0164	八 八十二	0143	宮崎	0184
エ 愛媛	0576	佐賀共栄	0583	チ 筑邦	0178	ヒ 東日本	0525	宮崎太陽	0591
オ 大分	0183	山陰合同	0167	千葉	0134	肥後	0182	武蔵野	0133
大垣共立	0152	シ 滋賀	0157	千葉興業	0135	百五	0155	もみじ	0569
沖縄	0188	四国	0175	中京	0544	百十四	0173	山形	0122
沖縄海邦	0596	静岡	0149	中国	0168	広島	0169	山口	0170
カ 香川	0573	静岡中央	0538	ツ 筑波	0131	フ 福井	0147	山梨中央	0142
鹿児島	0185	七十七	0125	ト 東京スター	0526	福岡	0177	ヨ 横浜	0138
神奈川	0530	島根	0565	東邦	0126	福岡中央	0582	リ 琉球	0187
関西アーバン	0554	清水	0151	東北	0124	福島	0513		
キ 北九州	0191	十八	0180	東和	0516	福邦	0537		
北日本	0509	十六	0153	徳島	0572	ホ 豊和	0590		
紀陽	0163	荘内	0121	栃木	0517	北越	0141		
京都	0158	常陽	0130	鳥取	0166	北都	0120		
きらぼし	0137	親和	0181	トマト	0566	北洋	0501		

④ ■ 「日本学生支援機構奨学金」および個人出願の奨学金について、当該課程において現在受給中・申請中、もしくは今後申請を予定している奨学金があればすべて記入してください。

⑤ ■ 貸与の奨学金(「日本学生支援機構奨学金」など)を現在受給中もしくは今年度申請する(した)者以外全員、貸与の奨学金を申請しない理由を具体的に記入してください。

■ 奨学金申請に関するFAQ ■

申請中	Q1	誰でももらえる奨学金はありますか？	A1	ありません。どの奨学金にも審査があります。特に、日本学生支援機構奨学金について誰でも借りられる奨学金だという誤解がありますが、申請したからといって必ず採用されるわけではありません。
	Q2	秋学期に申請できる奨学金はありますか？	A2	奨学金の募集は4月から5月に集中するため、秋学期に募集のある奨学金は数が限られています。[慶應義塾大学給費奨学金]や[慶應義塾大学修学支援奨学金]、民間の奨学金、キャンパス独自の奨学金等がありますので、こまめに在籍キャンパスの掲示板をチェックしてください。 家計急変者対象の給付奨学金としては、 ・慶應義塾大学修学支援奨学金(全学年対象) ▶ p.11 ・[2000年記念教育基金]教育援助一時金(全学年対象) ▶ p.14 などの募集があります。
	Q3	日本学生支援機構奨学金の第二種の利率は、固定と見直しのどちらが良いですか？	A3	ご自身およびご家族が今後の市場金利をどう読むかによります。各自で判断してください。
申請書類	Q4	「所得証明書」と「収入・世帯事情に関する必要書類」の違いは何ですか？	A4	「所得証明書」は、役所で発行されるもので、所得の種類や総所得金額等を判断するのに必要となります。「収入・世帯事情に関する必要書類」は、勤務先で発行される源泉徴収票や確定申告書等により、最新の収入状況や控除等を判断するために必要となります。
	Q5	源泉徴収票があっても「所得証明書」は必要ですか？	A5	必要です。「所得証明書」は、所得の種類(給与収入以外に不動産所得や配当所得等がないか?)や総所得金額を判断するのに必要となります。
	Q6	「所得証明書」と、源泉徴収票や確定申告書の“年”がずれていますが問題ないですか？	A6	問題ありません。「所得証明書」は、一般的には6月から新年度に切り替わります。それまでは、「所得証明書」が1年前の古いものでも問題ありません。提出時点で発行できる最新のものを提出してください。
	Q7	母は専業主婦で収入がありません。「所得証明書」は提出しなくても良いですか？	A7	無収入または非課税の場合でも、「所得証明書」は必ず提出してください。父の場合も同様です。
	Q8	母はパートをしていますが、父の扶養の範囲内なので主婦だと言っています。それでも「所得証明書」や「収入・世帯事情に関する必要書類」を提出しなくてはいけませんか？	A8	扶養の範囲内であっても収入があることに変わりはありません。「所得証明書」および「収入・世帯事情に関する必要書類」の両方を提出してください。
	Q9	両親が離婚を前提に別居しています。この場合でも、父母両方の収入に関する書類は必要ですか？	A9	離婚を前提とした別居であることが「生活状況報告書」等で事実確認できれば、父母いずれか一方の書類のみで結構です。
	Q10	1年生の場合は成績書類として調査書を提出しますが、受験の時に発行してもらった調査書でも良いですか？	A10	受験の時に発行したもので、「卒業見込」ではなく「卒業」となっているものであれば構いません。なお、不正防止のため開封したものは無効です。また、入学試験の際に提出された調査書は学内で流用しません。あらためて奨学金申請用として提出してください。
	Q11	住宅ローンの支払いが多く家計が苦しいのですが、考慮されますか？	A11	考慮しません。借家の場合の家賃が控除の対象とならないのと同様、持ち家の場合のローンは控除の対象となりません。持ち家は財産の一部とみなされます。
	Q12	部活やアルバイトが忙しいのですが、指定された奨学金の面接日時を変更することはできますか？	A12	できません。

奨学金以外の経済支援制度について

1. 慶應義塾大学教育ローン制度

本学には在学学生を対象とした、金融機関4行と提携の「慶應義塾大学教育ローン制度」があります。本制度は、提携金融機関から入学金・授業料等の学費を借り入れることができます。すでに何かしらの奨学金を受けている学生も、また原級(留年)中の学生もこの制度を利用することができます。ただし、金融機関の審査により融資を受けられない場合があります。融資条件等は金融機関によって異なりますので、申し込みの前に各金融機関に確認してください。本制度の詳細については、在籍キャンパスの奨学金担当窓口で配布しているチラシを参照してください。

提携金融機関問い合わせ先

金融機関	取り扱い店	統括店	電話番号
三井住友銀行	国内全店	三田通支店	03-3453-1551
みずほ銀行	国内全店	芝支店	03-3453-5151
三菱UFJ銀行	国内全店	田町支社	03-3454-0451
スルガ銀行	横浜日吉支店・湘南台支店・慶應大学出張所	横浜日吉支店	045-562-1191

留意点

- 申込は直接提携金融機関で行ってください。金融機関には、まず「慶應義塾大学教育ローンについて」と申し出てください。
- 申込から審査・契約・融資実行まで2~4週間程度要します。大学での学費納入期限に間に合うようゆとりをもって申し込み手続きを行ってください。融資実行日が学費納入期限に間に合わない場合は、在籍キャンパスの奨学金担当窓口で授業料等延納申請手続きを行ってください。教育ローンの手続きに授業料等延納申請の承認通知が必要な場合もありますので、延納申請も忘れずに行ってください(▶ p.16)。
- 前学期までの学費が未納の場合は当制度を利用することができません。
- 金融機関での審査により融資を受けられない場合がありますので注意してください。
- 在学中に支払った利息を大学が奨学金として年1回一括給付する「奨学給付制度」は、2016年度以降の学生納付金を対象とした融資、および2016年4月1日以降に実行する融資に対しては適用されません。

2. 国の教育ローン(日本政策金融公庫)

学校納付金(入学金・授業料・施設設備費等)等を保護者に融資する公的な制度です。日本学生支援機構奨学金と重複して利用できます。

国の教育ローンの概要は、日本政策金融公庫Webサイトをご覧ください。また、詳細は教育ローンコールセンターへお問い合わせください。インターネットからも申し込みます。

- 日本政策金融公庫 国の教育ローンWebサイト

<http://www.jfc.go.jp/n/finance/search/ippan.html>

- 教育ローンコールセンター

0570-008656(月~金曜日:9:00~21:00、土曜日9:00~17:00、日曜日・祝日・年末年始(12月31日~1月3日)はご利用いただけません。)

※加入している電話で利用できない場合は、03-5321-8656にかけてください。

3. 生活福祉資金 教育支援資金(全国社会福祉協議会)

「生活福祉資金貸付制度」では、低所得世帯(市町村民税非課税程度)に対して、大学に就学するにあたり必要な経費の貸付を行っています。

本貸付制度は、都道府県社会福祉協議会が実施する公的な貸付金制度で、市区町村の社会福祉協議会が窓口となって実施しています。詳細については、お住まいの市区町村社会福祉協議会または都道府県社会福祉協議会へお問い合わせください。

- 全国社会福祉協議会Webサイト

<https://www.shakyo.or.jp>

特別な事情の場合に申請できる奨学金・経済支援制度

1. 家計が急変した際に申請できる奨学金

原則義塾へ入学後に、主たる家計支持者の死亡・失職・退職・疾病または火災・風水害等による家計急変のため、学業の継続が著しく困難になった場合、以下の奨学金に申請ができます。

種別	奨学金名称	対象	申請時期	参照
給付	慶應義塾大学修学支援奨学金	全学年	5~6月・11月	p.11
給付	指定寄付奨学金 ・110年三田会記念大学奨学金基金 ・118年三田会記念大学奨学金基金 ・121年三田会記念大学奨学金基金 ・和歌山三田会奨学金 ・関西婦人三田会奨学金 ・「2000年記念教育基金」教育援助一時金	奨学金により異なる	5月 『「2000年記念教育基金」 教育援助一時金』のみ 秋学期募集もあり	p.14
貸与	日本学生支援機構奨学金 「緊急採用(第一種)」 「緊急採用(第二種)」	全学年	随時	p.23

※申請にあたっては条件・審査等があり、必ずしも申請者全員が給付・貸与を受けられるわけではありません。

2. 原級(留年)中に申請できる奨学金・経済支援制度

奨学金は、原則進級していないと申請できませんが(成績不良によるものでない休学・留学終了後の原級者は除く)、以下の奨学金および経済支援制度は原級(留年)中でも申請することができます。また、外部団体の制度である、日本政策金融公庫の「国の教育ローン」(p.53)も申請できます。

種別	奨学金名称	対象	申請時期	参照
給付	慶應義塾大学修学支援奨学金	全学年	5~6月・11月	p.11
給付	慶應義塾大学東日本大震災被災学生復興支援奨学金	全学年	募集掲示で確認	Webサイト・掲示
貸与	慶應義塾大学教育ローン制度	全学年	学期ごと(春学期・秋学期)	p.53

3. 大規模自然災害(激甚災害)により被災した塾生を対象とする奨学金

東日本大震災等の各種大規模自然災害により被災され、経済的に学業の継続が困難になった塾生に対する給付奨学金です。

種別	奨学金名称	対象	申請時期	支給額(2018年度予定)
学内	慶應義塾大学修学支援奨学金	熊本地震等の大規模自然災害被災者 ※東日本大震災は除く	5~6月・11月	学費の範囲内 p.16
学内	慶應義塾大学東日本大震災被災学生復興支援奨学金	東日本大震災被災者	募集掲示で確認	学費の範囲内 p.16
学外	日本学生支援機構 JASSO支援金	学生本人が居住する住宅に半壊以上の被害を受けた場合等	発生月の翌月から起算して3ヶ月以内	100,000円
学外	民間団体(2018年度実績) ・浦上奨学会 特別奨学金 ※2019年度の募集については未定です。	東日本大震災被災者 2018年7月豪雨被災者等	募集掲示で確認	奨学金により異なる

留学を支援する奨学金

留学を支援するための奨学金は、募集が年に1回しかないものが多いことに加え、期間や対象者が限定されているものも多いので、早くから情報を集めることが大切です。

留学支援を目的とした奨学金のうち、学生総合センター(本奨学金冊子)で案内している奨学金は以下のとおりです。

種別	奨学金名称	対象	申請時期	参照
給付	慶應義塾創立150年記念奨学金(海外学習支援)	全学年	5月・10月・1月	p.11
給付	指定寄付奨学金 ・118年三田会記念大学奨学金	2年生以上	5月	p.14
給付	国際人材育成資金・基金	理工学部	4月・10月(予定)	p.15
貸与	日本学生支援機構奨学金[第二種奨学金(短期留学)]	全学年	5月・9月・ 2020年1月(予定)	p.23
貸与	日本学生支援機構奨学金[第二種奨学金(海外)]	2020年3月末に大学を卒業する者、もしくは、申込時において大学卒業後3年以内の者	在籍キャンパスの掲示にて確認すること	p.23

上記に加えて、「慶應義塾大学交換留学生(派遣)奨学金」や日本学生支援機構の給付奨学金、留学先大学・国・外国政府などが募集する奨学金など、留学を支援するさまざまな奨学金があります。詳しくは国際センターのWebサイトを参照してください。

国際センターWebサイト:

http://www.ic.keio.ac.jp/keio_student/scholarship/

また、日本学生支援機構のWebサイトにも、海外留学のための奨学金について詳しい案内がありますので、参考にしてください。

<http://ryugaku.jasso.go.jp/scholarship/>

なお、現在すでに利用している奨学金がある場合、留学に関わる手続きは奨学金により異なります。P.56「採用後の注意事項」の「留学」欄を確認してください。

採用後の注意事項

- 奨学生として採用された場合、奨学生である資格確認をするために、進級・原級(留年)・卒業・退学・休学・留学・停学等の在籍情報および学業成績に関する情報(修得単位数・成績評語)を奨学団体に提供することがあります。
- 学則によって停学等の処分を受けた場合、受給中の奨学金や経済支援制度の規程に従い、給付・貸与が停止したり、給付・貸与額の一部返戻、受給権利の喪失などの措置が取られます。

学籍異動(原級・休学・留学・退学)に関わる手続き

採用後に原級(留年)・休学・留学・退学となった場合、奨学金や経済支援制度によっては給付・貸与が停止したり、給付・貸与額の一部を返戻しなくてはなりません。**すみやかに在籍キャンパスの奨学金担当窓口へ申し出たうえで、手続きを行ってください。**

●原級(留年)

奨学金/経済支援制度の種類	措置	原級(留年)時の手続き
学内の奨学金	給付生としての資格を失うことがあります。この場合、支給された金額の全額またはその一部を返戻しなければなりません。	—
日本学生支援機構奨学金(貸与型・給付型)	原級(留年)中は停止します。ただし、進級し、所定の手続きを行うことにより、復活できることもあります。	停止・復活いずれの場合も、進級判定を確認後に大学から通知します。
民間団体・地方公共団体の奨学金	奨学団体により異なります。	大学より奨学団体に確認します。

●休学

奨学金/経済支援制度の種類	措置	休学時の手続き
学内の奨学金	給付生としての資格を失うことがあります。この場合、支給された金額の全額またはその一部を返戻しなければなりません。	休学することが決まった時点で、在籍キャンパスの奨学金担当窓口へ必ず申し出てください。
日本学生支援機構奨学金(貸与型・給付型)	学籍上の休学開始日の翌月(日付が1日の場合はその月)から休止します。また復学後はすぐに「異動願(届)」を提出し奨学金を復活してください。	「異動願(届)」を提出してください。
民間団体・地方公共団体の奨学金	奨学団体により異なります。	大学より奨学団体に確認します。

●留学

海外の教育機関に留学する場合の学籍の取扱い(「留学」か「休学」か)については、所属学部の『履修案内』でよく確認してください。

奨学金/経済支援制度の種類	措置	留学時の手続き
学内の奨学金	給付生としての資格を失うことがあります。この場合、支給された金額の全額またはその一部を返戻しなければなりません。	—
日本学生支援機構奨学金(貸与型・給付型)	<p>留学期間中も奨学金の継続を希望する場合: 「留学奨学金継続願」(所定の用紙)を在学している学校を通じて提出することにより、奨学金の継続ができる場合があります。ただし、留学経費の出所によって「留学奨学金継続願」の提出の要否が異なります。詳しくは奨学金担当窓口までお問い合わせください。</p> <p>留学期間中は奨学金の継続を希望しない場合: 「異動願(届)」を提出して、留学期間中は奨学金を休止してください。また帰国後はすぐに「異動願(届)」を提出し奨学金を復活してください。</p>	留学することが決まった時点で、在籍キャンパスの奨学金担当窓口へ申し出てください。
民間団体・地方公共団体の奨学金	留学期間中も継続して奨学金を受けられるか、期間中は給付・貸与が停止するかは奨学団体により異なります。所定の手続きが必要な場合があります。	大学より奨学団体に確認します。

●退学

奨学金/経済支援制度の種類	措置	退学時の手続き
学内の奨学金	給付生としての資格を失うことがあります。この場合、支給された金額の全額またはその一部を返戻しなければなりません。	退学することが決まった時点で、在籍キャンパスの奨学金担当窓口へ申し出てください。
日本学生支援機構奨学金(貸与型・給付型)	学籍上の日付の翌月(日付が1日の場合はその月)から受領資格を失います。	「異動願(届)」を提出してください。
民間団体・地方公共団体の奨学金	奨学団体により異なります。	大学より奨学団体に確認します。

住所変更(本人および保証人)・保証人変更・改姓・振込口座変更に関わる手続き

住所変更(本人および保証人)・保証人変更・改姓の場合は、すみやかに在籍キャンパスの奨学金担当窓口および学事担当窓口(本人の住所変更のみ学事Webシステム)で手続きを行ってください。また、日本学生支援機構奨学金をはじめ継続して受けている奨学金については、振込口座が変更になった場合についても、在籍キャンパスの奨学金担当窓口まで申し出てください。

綴じ込み書類

- ① 学内の奨学金 および 民間団体・地方公共団体の奨学金チェックリスト
- ② 日本学生支援機構奨学金チェックリスト
- ③-1、③-2 申請票
- ④ 2019年度 大学奨学金申請書
- ⑤ 選考シート
- ⑥ 年収見込証明書
- ⑦ 海外勤務および給与支払(見込)証明書
- ⑧ 生活状況報告書
- ⑨ 単身赴任実費計算書 [日本学生支援機構奨学金のみ提出]
- ⑩ 長期療養費計算書 [日本学生支援機構奨学金のみ提出]
- ⑪ 作文用紙

ミシン線で切り離して利用ください。

学内の奨学金 および 民間団体・地方公共団体の奨学金 チェックリスト

Checklist for Internal Scholarships, Private Organizations and Local Government Scholarships

学部	学科	年	組	学籍番号									
				フリガナ									
				氏名									

【注意】書類にマイナンバーが記載されている場合は、その箇所を個人情報保護スタンプで消したうえで提出してください(黒塗りは不可)。

以下の項目について確認を行い、提出するものについて「本人チェック」欄にチェックしてください。

提出書類は下記1~12の順番でとのえ、本チェックリストと一緒に提出してください。

並び順	書類	参照	確認事項	本人 チェック	大学 チェック	備考
1	◎申請票	p.38①	<input type="checkbox"/> 奨学団体・奨学金名称は合っていますか？	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
2	Ⓐチェックリスト(本紙)	p.38②		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
3	Ⓓ2019年度 大学奨学金申請書	p.38③ p.46 p.51	<input type="checkbox"/> 「保証人氏名」欄は、保証人の方が自署・捺印(スタンプ印・ゴム印不可)しましたか？ <input type="checkbox"/> 裏面「3.本人の履歴について」「6.貸与の奨学金について」に記入しましたか？ <input type="checkbox"/> 本人の捺印は朱肉を使って押印しましたか？	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
4	Ⓔ選考シート	p.38④	<input type="checkbox"/> 裏面も記入しましたか？	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
5	最新の所得証明書(父)	p.42①	<input type="checkbox"/> 最新のものですか？一般的には6月から平成31年度(平成30年分)のものが発行されます。当該の市区町村が平成30年度(平成29年分)しか発行していない時期の場合には、これをもって代えます。 <input type="checkbox"/> 父・母それぞれ用意しましたか？(専業主婦・無収入の場合も要提出)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
6	最新の所得証明書(母)		<input type="checkbox"/> 所得・収入の種類・内訳と金額、配偶者や扶養者の人数・控除の種類は記載されていますか？収入・金額が*****(アスタリスク)等で目隠しされていませんか？			
7	収入・世帯事情に関する必要書類(父)	p.43② p.45⑬	<input type="checkbox"/> 父・母それぞれ用意しましたか？ <input type="checkbox"/> 不足書類のないようp.40~p.45をよく確認しましたか？ <input type="checkbox"/> 源泉徴収票などA4サイズ以外の証明書類の原本を提出する場合、A4用紙に糊で貼り付けましたか？	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
8	収入・世帯事情に関する必要書類(母)		<input type="checkbox"/> 提出する書類にマイナンバーが記載されていませんか？記載がある場合はその箇所を個人情報保護スタンプで消したうえで提出してください(黒塗りは不可)。			
9	<p>該当者のみ</p> <p>収入・世帯事情により特別控除がある場合の必要書類</p> <p>(以下該当する特別控除に☑)</p> <input type="checkbox"/> 母子・父子世帯 <input type="checkbox"/> 障がい者		<input type="checkbox"/> 無収入の世帯、生活保護受給世帯、母子父子世帯など特別な事情に該当する場合、「生活状況報告書」(冊子綴じ込み⑩)は用意しましたか？ <input type="checkbox"/> p.44⑪ <input type="checkbox"/> 母子・父子世帯で同一生計内に60歳以上の祖父母がいる場合、もしくは父母不在で同一生計内に配偶者のいない兄姉(就学者でない)がいる場合、最新の所得証明書および収入・世帯事情に関する必要書類は用意しましたか？ <input type="checkbox"/> p.45⑬ <input type="checkbox"/> 母子・父子世帯(死別)で遺族年金を受けている場合、「国民年金・厚生年金保険年金証書」「年金払込通知書」等のコピーは用意しましたか？ <input type="checkbox"/> p.45⑬ <input type="checkbox"/> 母子・父子世帯で児童扶養手当を受けている場合、「児童扶養手当認定通知書」のコピーは用意しましたか？ <input type="checkbox"/> p.45⑬ <input type="checkbox"/> 障がい者がある場合、身体障がい者手帳や要介護認定書類のコピー等は用意しましたか？ <input type="checkbox"/> p.45⑬ <input type="checkbox"/> 提出する書類にマイナンバーが記載されていませんか？記載がある場合はその箇所を個人情報保護スタンプで消したうえで提出してください(黒塗りは不可)。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
10	成績関係書類	p.38⑤	<input type="checkbox"/> 1年生は調査書、2年生以上は最新の学業成績表コピーまたは学業成績証明書を用意しましたか？ 【注意】 ・1年生の調査書は、原本(厳封)を用意してください。 ・Web成績表では受け付けできません。 ・秋学期(9月入学生は春学期)に申請する場合 <input type="checkbox"/> p.38⑤	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
11	学生本人名義の、通帳見開きページのコピー(A4サイズ)	p.39⑥	<input type="checkbox"/> 学生本人名義ですか？ <input type="checkbox"/> 支店名・店番号・口座番号に変更はありませんか？ 【注意】 ・コピーした用紙を通帳のサイズに切り取らないでください。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
12	作文・学習計画書・罹災証明書等 ※指定がある奨学金のみ	p.39⑦	<input type="checkbox"/> 黒ペンまたは黒ボールペンで記入しましたか？ <input type="checkbox"/> 「慶應義塾維持会奨学金」に申請する場合、作文用紙⑫の「出身校所在地」欄に記入しましたか？ <input type="checkbox"/> 「慶應義塾大学修学支援奨学金」に原級(留年)者が申請する場合、「学習計画書」をダウンロードのうえ記入しましたか？ <input type="checkbox"/> 大規模自然災害により被災した学生を対象とする奨学金に申請する場合、罹災証明書は用意しましたか？	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	

切
り
取
り

日本学生支援機構奨学金チェックリスト

Checklist for JASSO's Scholarship Loans

学部	学科	年 組	学籍番号						
			フリガナ						
現在右記に該当しますか？	<input type="checkbox"/> 原級中	<input type="checkbox"/> 休学中	<input type="checkbox"/> 留学中	<input type="checkbox"/> 停学中	<input type="checkbox"/> 該当なし	氏 名			

【注意】書類にマイナンバーが記載されている場合は、その箇所を個人情報保護スタンプで消したうえで提出してください(黒塗りは不可)。

以下の項目について確認を行い、提出するものについて「本人チェック」欄にチェックしてください。

提出書類は下記1~12の順番でととのえ、本チェックリストと一緒に提出してください。

並び順	書類	参照	確認事項	本人チェック	大学チェック	備考
1	⑧チェックリスト(本紙)	p.38②		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
2	スカラネット入力下書き用紙	p.39⑧	<input type="checkbox"/> 必要項目はすべて記入しましたか？ 【注意】・緊急・応急採用に申請する場合は最終ページも記入のこと	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
3	記入済みのスカラネット入力下書き用紙のコピー	p.39⑨	<input type="checkbox"/> 仕上がりの体裁が原本と同じになるように、それぞれの用紙を原寸どおりA3サイズで両面コピーしましたか？	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
4	<p>該当者のみ</p> <p>収入・世帯事情により特別控除がある場合の必要書類</p> <p>(以下該当する特別控除に✓)</p> <input type="checkbox"/> 母子・父子世帯 <input type="checkbox"/> 障がい者 <input type="checkbox"/> 単身赴任 <input type="checkbox"/> 長期療養者 <input type="checkbox"/> 被災・盗難被害	p.42 p.45	<input type="checkbox"/> 無収入の世帯、生活保護受給世帯、母子父子世帯など特別な事情に該当する場合、「生活状況報告書」(冊子綴じ込み⑧)は用意しましたか？ <input type="checkbox"/> p.44① <input type="checkbox"/> 2018年1月2日以降に就職・転職・減給・再雇用等となり、源泉徴収票に丸1年分の給与額が記載されていない場合、「年収見込証明書」を提出してください。 <input type="checkbox"/> p.43③ <input type="checkbox"/> 母子・父子世帯で同一生計内に60歳以上の祖父母がいる場合、もしくは父母不在で同一生計内に配偶者のいない兄姉(就学者でない)がいる場合、最新の所得証明書および収入・世帯事情に関する必要書類は用意しましたか？ <input type="checkbox"/> p.45④ <input type="checkbox"/> 母子・父子世帯(死別)で遺族年金を受けている場合、「国民年金・厚生年金保険年金証書」「年金払込通知書」等のコピーは用意しましたか？ <input type="checkbox"/> p.45⑤ <input type="checkbox"/> 母子・父子世帯で児童扶養手当を受けている場合、「児童扶養手当認定通知書」のコピーは用意しましたか？ <input type="checkbox"/> p.45⑥ <input type="checkbox"/> 障がい者がある場合、身体障がい者手帳や要介護認定書類のコピー等は用意しましたか？ <input type="checkbox"/> p.45⑥ <input type="checkbox"/> 障がい年金を受けている場合、「国民年金・厚生年金・保険年金証書」「年金払込通知書」等のコピーは用意しましたか？ <input type="checkbox"/> p.43⑤ <input type="checkbox"/> 単身赴任の場合、「単身赴任実費計算書」(冊子綴じ込み①)および領収書等の添付書類は用意しましたか？ <input type="checkbox"/> p.45⑦ <input type="checkbox"/> 長期療養者がある場合、「長期療養費計算書」(冊子綴じ込み①)および領収書等の添付書類は用意しましたか？ <input type="checkbox"/> p.45⑧ <input type="checkbox"/> 被災・盗難被害を受けた場合、「被災(罹災)証明書」や「盗難届出証明書」等は用意しましたか？ <input type="checkbox"/> p.45⑨ <input type="checkbox"/> 提出する書類にマイナンバーが記載されていませんか？記載がある場合はその箇所を個人情報保護スタンプで消したうえで提出してください(黒塗りは不可)。 <input type="checkbox"/> その他、「傷病手当通知書」「雇用保険受給資格証」「生活保護決定通知書」「収入に関する事情書」「施設在籍証明書」が手元にある場合は提出してください。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
5	成績関係書類	p.38⑤	<input type="checkbox"/> 1年生は調査書、2年生以上は最新の学業成績表コピーまたは学業成績証明書を用意しましたか？ 【注意】・1年生の調査書は、原本(厳封)を用意してください。 ・Web成績表では受け付けできません。 ・秋学期(9月入学生は春学期)に申請する場合 <input type="checkbox"/> p.38⑤	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
6	確認書兼個人情報取扱いに関する同意書(第一種奨学金) 第二種のみ希望者は不要	p.39⑩	<input type="checkbox"/> 右上の日付欄に記入しましたか？ <input type="checkbox"/> 本人控用にも捺印しましたか？ <input type="checkbox"/> 本人が申請時点で未成年者の場合、親権者の自署・捺印はありますか？また、三者が全員異なる印を使用しましたか？ 【注意】・本人控用も剥がさず提出してください。 ・奨学金申込において、「第一種を希望するが、不採用の場合は第二種を希望する」または「併用貸与を希望する」を選択した場合は、第一種および第二種両方を提出してください。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
7	確認書兼個人情報取扱いに関する同意書(第二種奨学金) 第一種のみ希望者は不要			<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
8	学生本人名義の、通帳見開きページのコピー(A4サイズ)	p.39⑥	<input type="checkbox"/> 学生本人名義ですか？ <input type="checkbox"/> 振り込みができない銀行を指定していませんか？ <input type="checkbox"/> 支店名・店番号・口座番号に変更はありませんか？ 【注意】・コピーした用紙を通帳のサイズに切り取らないでください。 ・下書き用紙には貼付せずに提出してください。	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	

切り取り

※申請票が不足した場合は奨学金窓口に申し出てください(コピー不可)

申請票

Application Slip

奨学団体・奨学金名称	申請締切日	月 日	月額・年額	円
	学 籍 番 号			
フリガナ	氏 名	現在下記に該当しますか？	□ 該当なし	
		<input type="checkbox"/> 原級中 <input type="checkbox"/> 休学中 <input type="checkbox"/> 留学中 <input type="checkbox"/> 停学中		
今年度申請済みの奨学金 (不採用になったものも含む)		<input type="checkbox"/> 日本学生支援機構奨学金 <input type="checkbox"/> 学内の奨学金 <input type="checkbox"/> 民間団体・地方公共団体の奨学金		
作 文		※大学記入	<input type="checkbox"/> あり	<input type="checkbox"/> なし

※申請票が不足した場合は奨学金窓口に申し出てください(コピー不可)

申請票 (春学期 指定寄付奨学金専用)

Application Slip for Donor Designated Scholarships (Spring Semester)

学 部	学 科	年 組	学 籍 番 号	フリガナ 氏 名	受付番号
課題 作文 A		課題 作文 B		20015 111年三田会 20457 10457 仙台三田会 20621 20621 名古屋三田会 20723 20723 浜松三田会 20415 20415 新宿三田会 20748 20748 広島慶應倶楽部 20366 20366 調岐三田会 20267 20267 岐阜県連合三田会 20911 20911 八千代三田会	
21197 21197 1994年三田会 20624 20624 海外 学習 20017 20017 奈良三田会 20275 20275 京都慶應倶楽部 20168 20168 大阪慶應倶楽部 20982 20982 和歌山三田会 20237 20237 神戸慶應倶楽部 20760 20760 川越三田会 21172 21172 藤沢三田会 20772 20772 杉並三田会 20014 20014 不動産三田会 20013 20013 2000年記念教育基金		21197 21197 経済 支援 118年三田会 20025 20025 121年三田会 20965 20965 和歌山三田会 20255 20255 関西婦人三田会 20013 20013 2000年記念教育基金		20014 20014 20014 大学記入 110年三田会	

春学期募集の指定寄付奨学金に申請する場合、希望する奨学金の左欄に○をしてください(上限5団体)。
 ※「ゴールドマン・サックス・スカラース・ファンズ・ファンズ」および「理工学部同窓会奨学金」は指定なしの申請票で申請してください。
 複数の奨学金に申請する場合で課題作文が同じときは、一つの課題に対して一つの作文を提出いただけは結構です。

※申請票が不足した場合は奨学金窓口に申し出てください(コピー不可)

申請票

Application Slip

奨学団体・奨学金名称	申請締切日	月 日	月額・年額	円
	学 籍 番 号			
フリガナ	氏 名	現在下記に該当しますか？	□ 該当なし	
		<input type="checkbox"/> 原級中 <input type="checkbox"/> 休学中 <input type="checkbox"/> 留学中 <input type="checkbox"/> 停学中		
今年度申請済みの奨学金 (不採用になったものも含む)		<input type="checkbox"/> 日本学生支援機構奨学金 <input type="checkbox"/> 学内の奨学金 <input type="checkbox"/> 民間団体・地方公共団体の奨学金		
作 文		※大学記入	<input type="checkbox"/> あり	<input type="checkbox"/> なし

※申請票が不足した場合は奨学金窓口に申し出てください(コピー不可)

申請票

Application Slip

奨学団体・奨学金名称	申請締切日	月 日	月額・年額	円
	学 籍 番 号			
フリガナ	氏 名	現在下記に該当しますか？	□ 該当なし	
		<input type="checkbox"/> 原級中 <input type="checkbox"/> 休学中 <input type="checkbox"/> 留学中 <input type="checkbox"/> 停学中		
今年度申請済みの奨学金 (不採用になったものも含む)		<input type="checkbox"/> 日本学生支援機構奨学金 <input type="checkbox"/> 学内の奨学金 <input type="checkbox"/> 民間団体・地方公共団体の奨学金		
作 文		※大学記入	<input type="checkbox"/> あり	<input type="checkbox"/> なし

※申請票が不足した場合は奨学金窓口に申し出てください(コピー不可)

申請票

Application Slip

奨学団体・ 奨学金名称	申請締切日 月 日		月額・年額	円
	学 籍 番 号		給付 貸与	
学部		学科 年 組	学 籍 番 号	
フリガナ	現在下記に該当しますか？			□ 該当 なし
氏 名	<input type="checkbox"/> 原級中	<input type="checkbox"/> 休学中	<input type="checkbox"/> 留学中	
今年度申請済みの奨学金 (不採用になったものも含む)		<input type="checkbox"/> 日本学生支援機構奨学金 <input type="checkbox"/> 学内の奨学金 <input type="checkbox"/> 民間団体・地方公共団体の奨学金		
作 文	※大学記入		<input type="checkbox"/> あり	<input type="checkbox"/> なし

※申請票が不足した場合は奨学金窓口に申し出てください(コピー不可)

申請票

Application Slip

奨学団体・ 奨学金名称	申請締切日 月 日		月額・年額	円
	学 籍 番 号		給付 貸与	
学部		学科 年 組	学 籍 番 号	
フリガナ	現在下記に該当しますか？			□ 該当 なし
氏 名	<input type="checkbox"/> 原級中	<input type="checkbox"/> 休学中	<input type="checkbox"/> 留学中	
今年度申請済みの奨学金 (不採用になったものも含む)		<input type="checkbox"/> 日本学生支援機構奨学金 <input type="checkbox"/> 学内の奨学金 <input type="checkbox"/> 民間団体・地方公共団体の奨学金		
作 文	※大学記入		<input type="checkbox"/> あり	<input type="checkbox"/> なし

※申請票が不足した場合は奨学金窓口に申し出てください(コピー不可)

申請票

Application Slip

奨学団体・ 奨学金名称	申請締切日 月 日		月額・年額	円
	学 籍 番 号		給付 貸与	
学部		学科 年 組	学 籍 番 号	
フリガナ	現在下記に該当しますか？			□ 該当 なし
氏 名	<input type="checkbox"/> 原級中	<input type="checkbox"/> 休学中	<input type="checkbox"/> 留学中	
今年度申請済みの奨学金 (不採用になったものも含む)		<input type="checkbox"/> 日本学生支援機構奨学金 <input type="checkbox"/> 学内の奨学金 <input type="checkbox"/> 民間団体・地方公共団体の奨学金		
作 文	※大学記入		<input type="checkbox"/> あり	<input type="checkbox"/> なし

※申請票が不足した場合は奨学金窓口に申し出てください(コピー不可)

申請票

Application Slip

奨学団体・ 奨学金名称	申請締切日 月 日		月額・年額	円
	学 籍 番 号		給付 貸与	
学部		学科 年 組	学 籍 番 号	
フリガナ	現在下記に該当しますか？			□ 該当 なし
氏 名	<input type="checkbox"/> 原級中	<input type="checkbox"/> 休学中	<input type="checkbox"/> 留学中	
今年度申請済みの奨学金 (不採用になったものも含む)		<input type="checkbox"/> 日本学生支援機構奨学金 <input type="checkbox"/> 学内の奨学金 <input type="checkbox"/> 民間団体・地方公共団体の奨学金		
作 文	※大学記入		<input type="checkbox"/> あり	<input type="checkbox"/> なし

※黒ペンまたは黒ボールペンで記入してください。消せるボールペンや、時間の経過により字が消えるボールペンは使用できません。



2019年度 大学奨学金申請書

記入例p.46~p.51

受付番号

Scholarship Application Form for the 2019 Academic Year

記入日:西暦 年 月 日		※日本学生支援機構奨学金は提出不要 ※コピーしたものの提出不可、修正テープ・修正液使用不可	
学部	学科	年 組	住所 〒 -
学籍番号			
本申請書に記載した内容に相違ありません。奨学生として推薦または採用された場合、在籍状況・学業成績および経済状況に関する情報を大学から当該の奨学団体へ提供すること、また、虚偽の申請をした場合には採用が取り消されることについて同意します。			固定電話 - -
			携帯電話 - -
フリガナ		印	keio.jp メールアドレス @keio.jp <提出前にチェックしてください√> ■ keioIDの利用登録は行ったか? ■ 奨学金に関する連絡はkeio.jpメールアドレスを使用することを確認したか? ■ keio.jpメールアドレスに届くメールの個人アドレスへの自動転送は設定済みか?
本人氏名 (自署・捺印)	男・女	同一筆跡・同印は不可	
本人生年月日	西暦 年 月 日 (歳)		
フリガナ	本人との続柄	印	住所 〒 -
保証人氏名 (自署・捺印)			TEL - -

1. 家族および収入について

※スタンプ印、ゴム印使用不可

家族人数 (申請者本人を含む同一生計内の全員) 人

※金額は1万円未満を切り捨ててください。

(1) 同一生計 (p.47@参照) の家族のうち、「本人・就学者・就学前の弟妹」を除く家族について記入してください。予備校生はこの欄へ。

続柄	続柄番号	氏名	年齢	職業	給与収入 (税込み)	事業収入 (税込み)	事業所得 (税込み)
父	01		歳		万円	万円	万円
母	02		歳		万円	万円	万円
			歳				
			歳				
			歳				

↓ 父母ともに不在かつ、父母に代わって家計を支えている方がいる場合に記入

			歳		万円	万円	万円
--	--	--	---	--	----	----	----

(2) 本人・就学者・就学前の弟妹を記入してください。予備校生は(1)欄へ。

続柄	続柄番号	学校番号	学校設置者	在学学校	学年	通学区分	氏名	年齢
本人		42	私立	慶應義塾大学	年	自宅・自宅外		歳
			国公立・私立		年	自宅・自宅外		歳
			国公立・私立		年	自宅・自宅外		歳
			国公立・私立		年	自宅・自宅外		歳

(3) 【父】現在の収入源について ⇒
※複数ある場合はすべてにチェック
※給与が定年退職後の再雇用先から支払われている場合は「再雇用」にチェック
※死別・生別 (離婚・長期別居) の場合は記入不要

給与 (再雇用) 自営業・農林水産業による所得 公的年金 (老齢 (退職) ・障がい ・遺族)
 企業年金 不動産所得 雑所得 (内容) 生活保護 児童扶養手当
 退職金 (過去受給分も含む) その他 () 無収入

(4) 【母】現在の収入源について ⇒
※複数ある場合はすべてにチェック
※給与が定年退職後の再雇用先から支払われている場合は「再雇用」にチェック
※死別・生別 (離婚・長期別居) の場合は記入不要

給与 (再雇用) 自営業・農林水産業による所得 公的年金 (老齢 (退職) ・障がい ・遺族)
 企業年金 不動産所得 雑所得 (内容) 生活保護 児童扶養手当
 退職金 (過去受給分も含む) その他 () 無収入

(5) 父または母と死別・生別 (離婚・長期別居・未婚・その他) の場合に
 該当しない 該当する ⇒
 [父 ・ 母] とは (西暦 年 月) に [死別 ・ 生別 (離婚 ・ 長期別居 ・ 未婚 ・ その他)]
 ・ 死別の場合、遺族年金は [有 (年額 万円) ・ 無] 保険金は [有 ・ 無]
 ・ 養育費等、別生計からの支援は [有 (年額 万円) ・ 無]
 → 母子または父子世帯の場合は、p.45⑨に記載の書類が必要です。

(6) 父または母が失職の場合に
 ※退職の場合、退職金の有無いずれかに○
 該当しない 該当する ⇒
 [父 ・ 母] は (西暦 年 月) に失職 [事由 : 退職 (自己都合 ・ 会社都合 ・ 定年) ・ 廃業 ・ その他]
 失業給付金 (失業保険) 受給は [有 ・ 無 (西暦 年 月 終了) ・ 申請中 ・ 申請予定] 退職金は [有 ・ 無]
 → 「退職」と答えた場合、退職証明書 (p.44⑦) ・ 生活状況報告書 (p.44⑩) が必要です。また失業給付金 (失業保険) 受給 [有] および「終了」と答えた場合、雇用保険受給資格者証 (p.44⑧) が必要です。
 → 「廃業」と答えた場合、廃業証明書 (p.44⑨) ・ 生活状況報告書 (p.44⑩) が必要です。
 ・ 就業の見込みは [有 (西暦 年 月 予定) ・ 求職中 ・ 無]

[父 ・ 母] は (西暦 年 月) に失職 [事由 : 退職 (自己都合 ・ 会社都合 ・ 定年) ・ 廃業 ・ その他]
 失業給付金 (失業保険) 受給は [有 ・ 無 (西暦 年 月 終了) ・ 申請中 ・ 申請予定] 退職金は [有 ・ 無]
 → 「退職」と答えた場合、退職証明書 (p.44⑦) ・ 生活状況報告書 (p.44⑩) が必要です。また失業給付金 (失業保険) 受給 [有] および「終了」と答えた場合、雇用保険受給資格者証 (p.44⑧) が必要です。
 → 「廃業」と答えた場合、廃業証明書 (p.44⑨) ・ 生活状況報告書 (p.44⑩) が必要です。
 ・ 就業の見込みは [有 (西暦 年 月 予定) ・ 求職中 ・ 無]

(7) 父または母が休職中の場合に
 該当しない 該当する ⇒
 [父 ・ 母] は (西暦 年 月) から休職中
 ・ 傷病手当金は [(西暦 年 月) から受給中 ・ 申請中 (西暦 年 月 申請) ・ 申請予定 ・ 満了 ・ 無]
 → 受給している場合、傷病手当金通知書等 (p.44⑧) ・ 生活状況報告書 (p.44⑩) が必要です。

2. 特別控除について

(8)	あなたの家庭は母子または父子世帯ですか? → 「はい」と答えた場合、p.44⑩、p.45⑨に記載の書類が必要です。	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	※大学記入欄 母子父子控除 あり・なし
(9)	同一生計の家族の中に障がいのある方、常に就床を要する介護の必要な方はいますか? → 「はい」と答えた場合、障がいに関わる証明書 (p.45⑨) が必要です。	<input type="checkbox"/> はい (氏名) <input type="checkbox"/> いいえ	

→裏面へ続く

※大学記入欄

SDST

点検

D

3.本人の履歴について

本人の履歴	高等学校卒業、または高等学校卒業程度認定試験・大学入学資格検定合格後の履歴(休学・転学・編入・退学・予備校(自宅での入学準備)・職歴等を含む)を空白期間のないように記入してください。	
	西暦()年()月()立()	高等学校卒業、高等学校卒業程度認定試験合格または大学入学資格検定合格
	西暦()年()月～()年()月()	
	西暦()年()月～()年()月()	
	西暦()年()月	慶應義塾大学 ()学部 ()学科 学門 ()入学
	西暦()年()月～()年()月()	(原級(留年)・休学・留学)
	西暦()年()月	現在 ()年次在学中
	西暦()年()月	卒業予定

※今後、3ヶ月以上の海外留学の予定がある場合は記入してください。

西暦()年()月～西暦()年()月 留学予定

4.奨学金振込口座について 前年度に申請した口座と異なる場合には を入れてください。

「学問のすゝめ奨学金」の奨学生は、学問のすゝめ奨学金と「同じ口座」を記入してください。

学生本人名義の振込口座を記入してください。									
金融機関名			支店・出張所名				口座名義		
該当するものに○		空 漢字	該当するものに○		空				
銀行 信用金庫 労働金庫			支店 出張所						
金融機関コード □ p.51			店番号		預金種別	口座番号(右づめで記入)			
					1 普通(総合)				

5.日本学生支援機構・個人出願奨学金貸与・受給状況について

「日本学生支援機構奨学金」および個人出願(大学を経由せず学生本人が直接出願するもの)の奨学金について、当該課程において現在貸与・受給中、申請中、今後申請予定の奨学金があればすべて記入してください。

日本学生支援機構	貸与・受給(予定)期間		種別	貸与・受給(予定)額	
第一種	(西暦) 年 月 ~ 年 月	<input type="checkbox"/> 貸与中 <input type="checkbox"/> 申請中・申請予定	貸	月額	円
第二種	(西暦) 年 月 ~ 年 月	<input type="checkbox"/> 貸与中 <input type="checkbox"/> 申請中・申請予定	貸	月額	円
給付	(西暦) 年 月 ~ 年 月	<input type="checkbox"/> 受給中 <input type="checkbox"/> 申請中・申請予定	給	月額	円
個人出願奨学金	貸与・受給(予定)期間		種別	貸与・受給(予定)額	
	(西暦) 年 月 ~ 年 月	<input type="checkbox"/> 貸与・受給中 <input type="checkbox"/> 申請中・申請予定	給・貸	月額	円
	(西暦) 年 月 ~ 年 月	<input type="checkbox"/> 貸与・受給中 <input type="checkbox"/> 申請中・申請予定	給・貸	月額	円

※「申請予定」とは、今後申請しようと考えているもののことです。

6.貸与の奨学金について

貸与の奨学金(日本学生支援機構奨学金など)を現在受給しておらず、今年度は申請する予定がない者は、申請しない理由を具体的に記入してください。

--

※黒ペンまたは黒ボールペンで記入してください。消せるボールペンや、時間の経過により字が消えるボールペンは使用できません。

⑤

受付番号

選考シート

Applicant Information Sheet

※修正テープ・修正液使用不可

学部	学科	年	組	学籍番号				記入日:西暦				
				フリガナ	氏名	年	月	日				
※以下は、「理工学部4年生」および「医学部2年生以上」のみ記入 指導教員・担任 ()												

※すべての項目を具体的に記入してください。

大学在学中に学びたいこと、やりたいことについて
大学生生活で取り組みたいこと・取り組んでいること、サークル活動、課外活動、ダブルスクール等について
進路・目標・将来の夢について
性格(長所・短所)・趣味・資格等について
健康診断受診状況について
いずれかに○をしてください。 ⇒ 健康診断を受診した ・ 受診していない ・ 受診予定(月 日) 【注意】毎年、大学保健管理センターで行う定期健康診断を受診していることが奨学金申請の条件です。

切り取り

→ 裏面へ続く

申請者の生活状況について

学費について	納入状況	(西暦)年度(春・秋)学期分 まで納入済
	出所	家族・奨学金・本人アルバイト・本人預貯金・その他()

アルバイト状況		
職種	勤務時間	平均月収
	週 時間	円
「アルバイトをする予定だが、まだ決まっていない」場合はどの程度勤務する予定か(週に何時間でいくら位収入を得る予定か)を記入してください。また、アルバイトをする予定がない場合はその理由について記入してください。		

申請時点の本人1ヶ月あたりの平均的な収支について			
※書籍代、交通費などはすべて1ヶ月あたりの平均的な支出額を記入すること			
収入		支出	
現在受給中(採用済み)の奨学金	円	学費(※)	円
アルバイト	円	食費	円
小遣い	円	書籍代	円
仕送り(自宅外学生のみ)	円	通学交通費	円
その他() (※)	円	通信費(携帯電話料金等)	円
		交際費(サークル活動等)	円
		預貯金	円
		家賃(自宅外学生のみ)	円
		光熱費(自宅外学生のみ)	円
		その他()	円
合計	円	合計	円

※学費(p.16)は、年間にかかる分を12ヶ月で割った金額を記入すること。保証人等が学費を支払っている場合は収入欄の「その他」に金額を記入すること。

奨学金を希望する理由について、家計状況や自身の状況等を含めて詳しく記入してください。 なお、家計急変など特記すべき状況にある場合は、期間、状況なども具体的に記入してください。			
		※家計急変の場合：事由発生時期	西暦 年 月

奨学金の使途について

切
り
取
り

※本用紙が不足した場合はコピーして使用してください。

受付番号

年収見込証明書

Certificate of Expected Annual Income

事業主各位

奨学金を申請するにあたり、就職日から1年間または今後1年間の支払総額（賞与を含む見込額）に関する証明をお願いいたします。 【提出先】慶應義塾大学

※事業主の方は太枠内をご記入ください。

給与受給者 氏 名									
現 住 所									
就職年月日	(西暦)	年	月	日	職 名 (役職名)				
給 与	区 分	支払期間		内 訳		支払(見込)総額 (税 込) 円			
	直近の月収 (または見込額)	(西暦)	年	月分	給与		賞与		
	就職日から1年間または 今後1年間の支払総額 (賞与を含む見込額)	(西暦)	年	月分から	(西暦)	年	月分まで	円	円
扶 養 家 族									
氏 名			氏 名						
①			④						
②			⑤						
③			⑥						
<p>上記のとおりであることを証明します。</p> <p>(西暦) 年 月 日</p> <p>勤務先住所(所在地)</p> <p>勤務先名(名称)</p> <p>代表者氏名</p> <div style="text-align: right; margin-top: 20px;"> <div style="border: 1px dashed black; width: 80px; height: 60px; display: flex; align-items: center; justify-content: center; margin: 0 auto;"> 印 </div> </div>									

※以下は申請学生が記入すること

学籍番号	奨学金申請者氏名

切り取り

海外勤務および給与支払(見込)証明書

Certificate of Employment Overseas and (Expected) Income

事業主各位

奨学金の申請にあたり、昨年および本年の「海外勤務および給与支払(見込)」に関する証明をお願いいたします。

【提出先】慶應義塾大学

氏名			
現住所			
海外勤務期間		(西暦) 年 月 日 ~ <input type="checkbox"/> (西暦) 年 月 日現在、海外勤務中 <input type="checkbox"/> (西暦) 年 月 日に帰国 以降国内勤務、現在に至る	
赴任地			
給与支払実績・ 給与支払見込	<昨年> 2018年中	(海外勤務期間中) 2018年 月 日	外地支払給与・賞与 円
		~ 2018年 月 日	内地支払給与・賞与 円
		(国内勤務期間中) 2018年 月 日	支払給与・賞与 円
	<本年> 2019年中 (見込みを含む 1年間分)	(海外勤務期間中) 2019年 月 日	外地支払給与・賞与 円
		~ 2019年 月 日	内地支払給与・賞与 円
		(国内勤務期間中) 2019年 月 日	支払給与・賞与 円
扶養家族氏名 ※帯同者は数字を○で囲む	1	2	3
	4	5	6

(2018年中 ・ 2019年中)は海外勤務のため源泉徴収をしておりません)

・現地通貨から日本円に換算する際は、財務省が告示している最新版の外国貨幣換算率^(注)に従ってください。

(注)参照ホームページ

https://www.mof.go.jp/about_mof/act/kokuji_tsuutatsu/kokuji_h30.htm

上記のとおりであることを証明します。

(西暦) 年 月 日

勤務先住所(所在地)

勤務先名(名称)

代表者氏名

印

※以下は申請学生が記入すること

学籍番号	奨学金申請者氏名

※本用紙が不足した場合はコピーして使用してください。

受付番号

生活状況報告書
Financial Supporter Report

記入日

(西暦) 年 月 日

以下の記載内容に相違ありません。

※太枠内は家計支持者または保証人が自署・捺印し、原本を提出してください。(申請学生の記入は無効です)

家計支持者または保証人 氏名(自署)		印	申請学生からみた続柄
<p>① 家計状況、家族の生活費の出所、家庭事情などについて (長期別居の場合、離婚を前提とした別居であることを明記してください)</p>	<p>※母子・父子世帯の場合は、提出が必要な書類を確認するため、以下に発生年月と事由を記入 (西暦) _____年__月</p> <p><input type="checkbox"/>死別 <input type="checkbox"/>離婚 <input type="checkbox"/>長期別居(離婚の予定 有・無) <input type="checkbox"/>その他()</p> <p>※長期別居で離婚予定の場合は離婚成立予定の時期なども①に記入してください。</p>		
<p>② 学生本人の学費・生活費の出所について</p>			
<p>③ 「同一生計の祖父母・兄弟」や「別生計の者」から経済的支援を受けていますか? <input type="checkbox"/>はい <input type="checkbox"/>いいえ</p> <p>※「別生計の者からの経済的支援」とは、生別の父または母からの養育費(兄弟全員分)や、祖父母・兄弟姉妹等からの生活費や学費の援助等をさします。</p> <p>「はい」の場合は以下に記入してください。複数の支援者がいる場合は①②など番号をつけて、それぞれについて記入してください。</p> <p>支援者氏名: _____ 申請学生からみた続柄: _____</p> <p>学費支援・生活費支援・養育費等の合計金額: _____ 円/月 (_____ 円/年)</p>			
<p>④ 【該当者のみ】家計が急変したことにより奨学金を申請する場合は、以下に記入してください。</p> <p>家計急変の事由: <input type="checkbox"/> (父・母・())が死亡 <input type="checkbox"/> (父・母)が失職 <input type="checkbox"/>離婚 <input type="checkbox"/>長期別居 <input type="checkbox"/>その他()</p> <p>家計急変の事由が生じた年月: _____年__月</p> <p>事由発生以前の1年間の所得額:(源泉徴収票や確定申告書などを参照して、正確に記入してください)</p> <p>(1) 主として家計を支えていた人(申請学生からみた続柄: _____) 給与収入(税込み) _____万円 事業収入(税込み) _____万円 事業所得(税込み) _____万円</p> <p>(2) その他に家計を支えていた人(申請学生からみた続柄: _____) 給与収入(税込み) _____万円 事業収入(税込み) _____万円 事業所得(税込み) _____万円</p>			

※以下は申請学生が記入すること

学籍番号	奨学金申請者氏名

切り取り

単身赴任実費計算書

Statement of Actual Living Expenses for Financial Supporter Working away from Home

学部	学科	年	組	学籍番号								
				フリガナ								
				氏名								

単身赴任実費を申請するときは、下表に内訳を記入のうえ、本計算書に領収書のコピーと直近の給与明細書1ヶ月分をクリップで留めてください。領収書は片面でコピーを取り、以下の表に記した番号をそれぞれの領収書の左上に付してください。

領収書の形状が小さい場合は、A4サイズ用の紙を台紙として、これに貼り付けする等、見やすいようにととのえてください。また、領収書が多数にわたる場合は、A4サイズの用紙にまとめてコピーしても構いません。提出された書類は返却しませんので、後日原本が必要となるもの(控除申請等)は、必ずコピーを提出してください。

※領収書は直近3ヶ月分を提出してください。

※単身赴任実費計算書に必要事項を記入のうえ、記入した内容に対応する領収書のコピーが添付されていない場合は、単身赴任実費の特別控除は一切認められません。

※「通帳のコピーのみ」「クレジットカードの請求書」では、領収書と認められません。領収書の代わりとして通帳やクレジットカードの請求書を提出する際は、請求書・契約書等(コピー可)も添付してください。

※住居費を会社が一部補助している場合は、その金額を家賃から引いてください。

切り取り

領収書			領収書			領収書			領収書			番号	費用 項目名 (食器代等)	家具・ 家事用品
番号	支払月	電気	番号	支払月	ガス	番号	支払月	水道	番号	支払月	単身赴任先 住居費 (家賃)			
	月	円		月	円		月	円		月	円		費	円
	月	円		月	円		月	円		月	円		費	円
	月	円		月	円		月	円		月	円		費	円
小計		円		費	円									
年額の 計算式			年額の 計算式			年額の 計算式			年額の 計算式				費	円
推算した 年額		円	合計額		円									

○単身赴任の実費の合計(推算した年額を合計後に切り上げ)

電気代年額	+	ガス代年額	+	水道代年額	+	住居費年額	+	家具・家事用品合計額
-------	---	-------	---	-------	---	-------	---	------------

=

単身赴任実費合計額

●単身赴任実費合計額の万円未満を切り上げて、「単身赴任控除金額」欄に記入してください。
例) 74,015円 ⇒ 8万円

単身赴任控除金額
万円

長期療養費計算書の記入例

医療費請求書(兼)領収書

〇〇大学病院

発行日 平成30年10月11日

患者番号	氏名	診療年月日(期間)
001	慶應 大吉 様	平成30年10月1日~10月11日

診療科	入・外区分	領収書No.	費用区分	負担割合	本・家
外科	入院	123	国保	3割	家族

保険	初・再診料	入院料等	医学管理等	在宅医療	検査
	点	11,017点	250点	点	724点
	画像診断	投薬	注射	リハビリテーション	精神科専門療法
	点	525点	176点	845点	点
処置	手術・輸血	麻酔	放射線治療	食事療養	
	点	3,697点	257点	点	21,264点

保険外負担	特別室使用料	文書料	おむつ代	予防接種	その他
	円	4,320円	5,400円	円	円

	保険	保険(食事)	自費	領収印 
合計	174,910円	21,264円	9,720円	
負担額	52,473円	7,540円	9,720円	
領収額合計			69,733円	

受付番号

費計算書

学籍番号	
フリガナ	
氏名	

記入のうえ、本計算書に領収書のコピーをクリップで留

として、これに貼り付けする等、見やすいようにとのえり用紙にまとめてコピーしても構いません。提出された(費控除申請等)は、必ずコピーを提出してください。(紙はコピー可)。

1.療養者の氏名が確認できるものについて有効です。2.必要事項を記入のうえ、記入した内容に対応する領収控除は一切認められません。

3.「奨学金を希望する皆さんへ」をご覧ください。保険組合から発行される一年間の医療費のお知らせは、

切
り
取
り

[療養者氏名:]

(申請者からみた続柄)

受診月	医療機関等の保険分一部負担額 (A)	調剤費(処方箋に基づいた薬代) (B)	自費分のうち控除対象項目(C) (おむつ)費 ()費	医療費控除額 [A+B+C]
10月	52,473 円	円	5,400 円	57,873 円
11月	2,670 円	円	円	2,670 円
12月	2,670 円	円	円	2,670 円
1月	4,940 円	7,940 円	円	12,880 円
2月	1,320 円	円	円	1,320 円
3月	1,260 円	円	円	1,260 円
小計	65,333 円	7,940 円	5,400 円	78,673 円

年額の計算式 平均月額×療養月数(見込みを含む、12ヶ月限度)
(78,673円-57,873円)÷5ヶ月×11ヶ月+57,873(←10月分)

推算した年額	年間支出額(D)
	103,633 円

※「医療費の還付金額」は、高額医療費、個人医療保険等の還付金がある場合に記入してください。

※医療費の還付金額(E)
0 円

長期療養費[D-E]
103,633 円

●「長期療養費[D-E]」を、万円未満を切り上げ、「長期療養控除額」欄に記入してください。
例) 103,633円 ⇒ 11万円

長期療養控除額
11 万円

※手術・入院等でその月のみ特に支払額が多いと判断される場合は、その月を除いて平均月額を算出し、年額を推算してください(記入例参照)。

※「医療費の還付金額(E)」欄に対する証明書類は求めません。

[日本学生支援機構奨学金のみ提出]

※本用紙が不足した場合はコピーして使用してください。

受付番号

長期療養費計算書

Statement of Long-Term Medical Treatment Expenses

学部	学科	年	組	学籍番号								
				フリガナ								
				氏名								

長期療養費の特別控除を申請するときは、下表に内訳を記入のうえ、本計算書に領収書のコピーをクリップで留めてください。コピーは片面で取ってください。

領収書の形状が小さい場合は、A4サイズの内紙を台紙として、これに貼り付けする等、見やすいようにととのえてください。また、領収書が多数にわたる場合は、A4サイズの内紙にまとめてコピーしても構いません。提出された書類は返却しませんので、後日原本が必要となるもの(医療費控除申請等)は、必ずコピーを提出してください。

※長期療養費計算書は、療養者一人につき1枚必要です(本紙はコピー可)。

※医療費明細書・領収書は直近6ヶ月分を提出してください。療養者の氏名が確認できるものについて有効です。

※長期療養費計算書に領収書の金額、計算式、計算結果等の必要事項を記入のうえ、記入した内容に対応する領収書のコピーが添付されていなければ、長期療養費の特別控除は一切認められません。

※控除対象項目の詳細については日本学生支援機構作成の別冊『奨学金を希望する皆さんへ』をご覧ください。

※「確定申告書に記載の医療費控除(支払医療費欄)」「健康保険組合から発行される一年間の医療費のお知らせ」は、長期療養費計算書の証明書として認められません。

切り取り

[療養者氏名: (申請学生からみた続柄)]

受診月	医療機関等の保険分一部負担額 (A)	調剤費(処方箋に基づいた薬代) (B)	自費分のうち控除対象項目(C)		医療費控除額 【A+B+C】
			()費	()費	
月	円	円	円	円	円
月	円	円	円	円	円
月	円	円	円	円	円
月	円	円	円	円	円
月	円	円	円	円	円
月	円	円	円	円	円
小計	円	円	円	円	円
年額の 計算式	平均月額×療養月数(見込みを含む、12ヶ月限度)				
推算した 年額					年間支出額(D)
					円

※「医療費の還付金額」は、高額医療費、個人医療保険等の還付金がある場合に記入してください。

※医療費の還付金額(E)
円
長期療養費【D-E】
円

●「長期療養費【D-E】」を、万円未満を切り上げ、「長期療養控除額」欄に記入してください。
例) 103,633円 ⇒ 11万円

長期療養控除額
万円

Ⅰ 奨学金 申請・採用者数(2018年度実績) Ⅰ

奨学金の種類・学年			申請者	採用者	
学内	慶應義塾大学給費奨学金		2年生以上	361	252
	慶應義塾大学修学支援奨学金		1年生	91	27
			2年生以上	223	71
	慶應義塾 創立150年記念 奨学金	海外学習支援	1年生	24	12
			2年生以上	71	45
	慶應義塾維持会奨学金		1年生	179	52
			2年生以上	237	75
	指定寄付奨学金		1年生	433	28
			2年生以上	1,461	166
	学内奨学金合計		全学年	3,080	728
学外	日本学生支援機構 奨学金(貸与型)*	1年生	第一種	278	119
			第二種		159
		2年生以上	第一種	125	51
			第二種		79
	日本学生支援機構奨学金(貸与型)合計		全学年	403	408
	民間団体・地方公共団体の奨学金		1年生	291	27
			2年生以上	511	64
民間団体・地方公共団体の奨学金合計		全学年	802	91	

※ 定期採用のみの人数です。高校予約採用・追加採用・緊急応急採用・臨時採用の人数は含んでいません。
第一種・第二種の採用者数には併用者数を含みます(1年生35名、2年生以上23名)。
年間の利用者数(学部)は3,685名。

